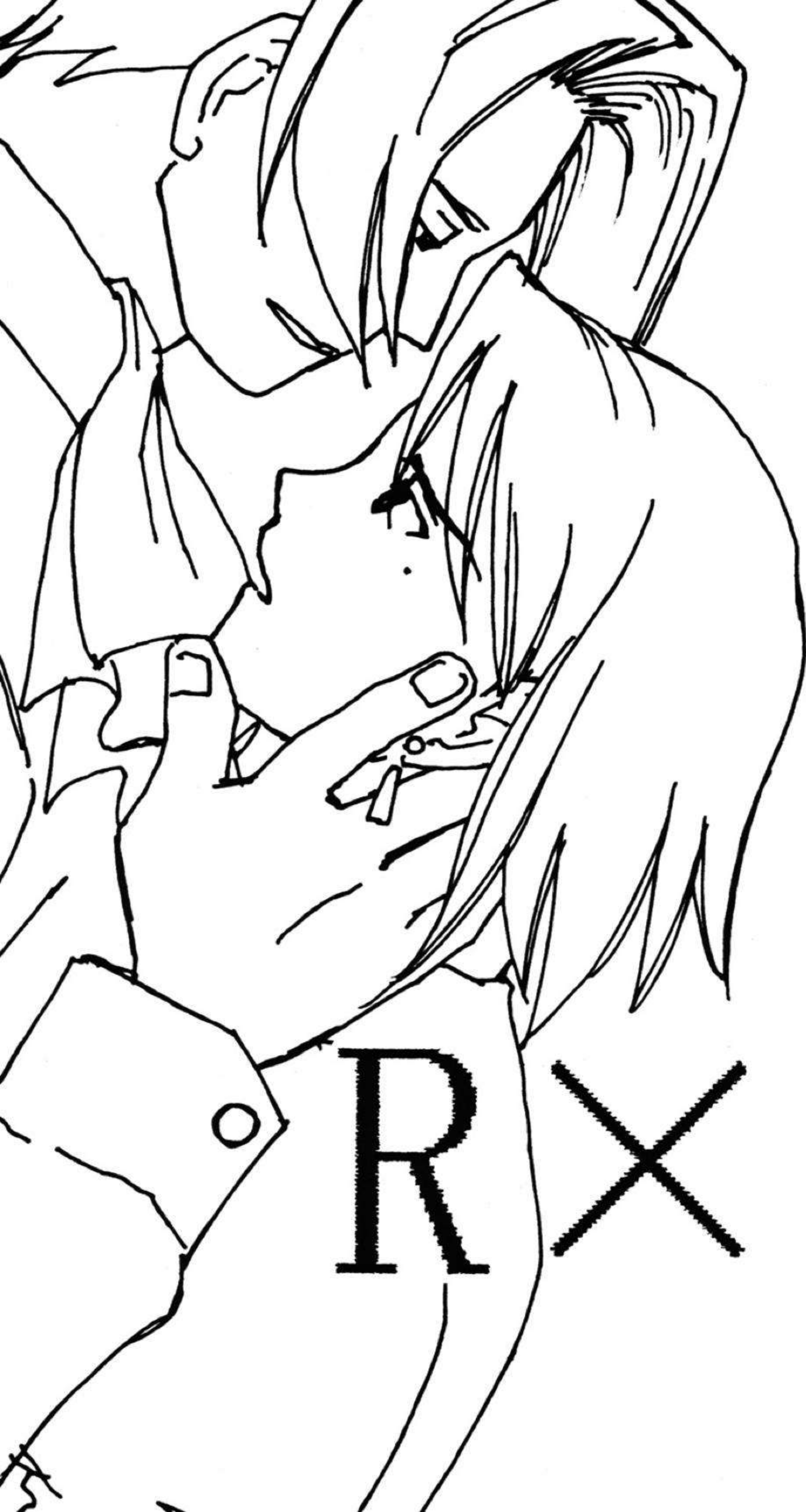


逆転裁判 成人向

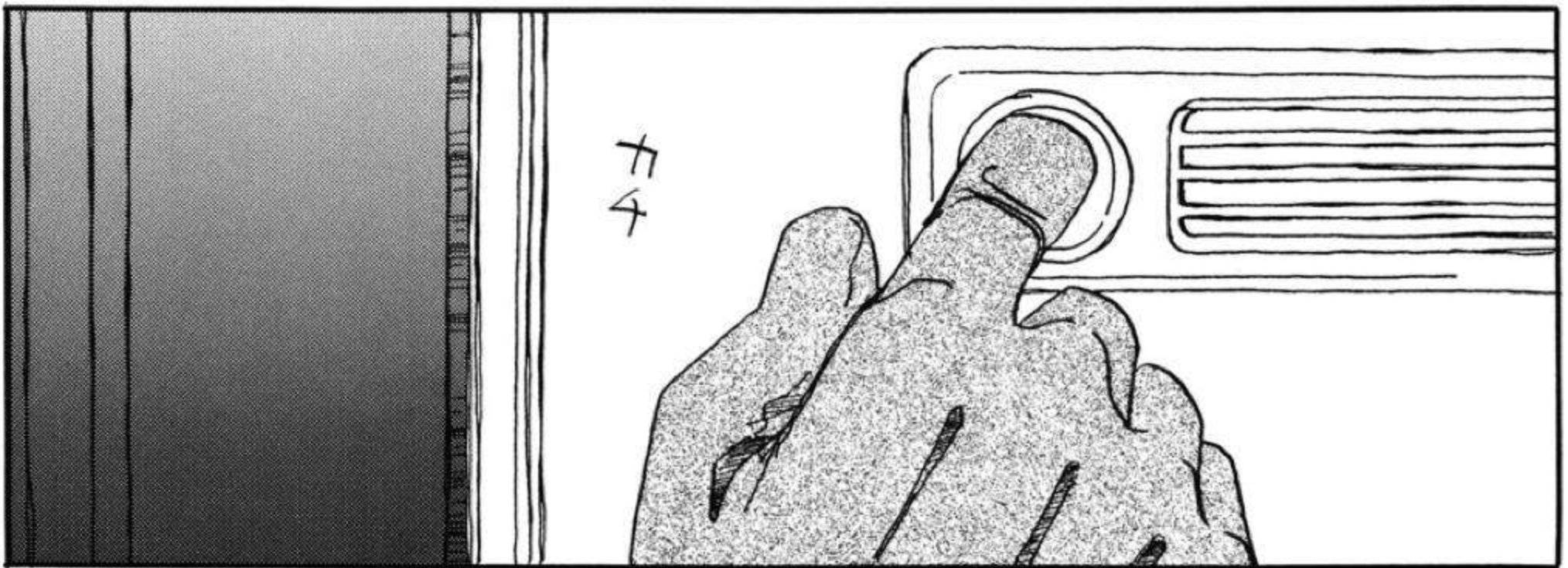
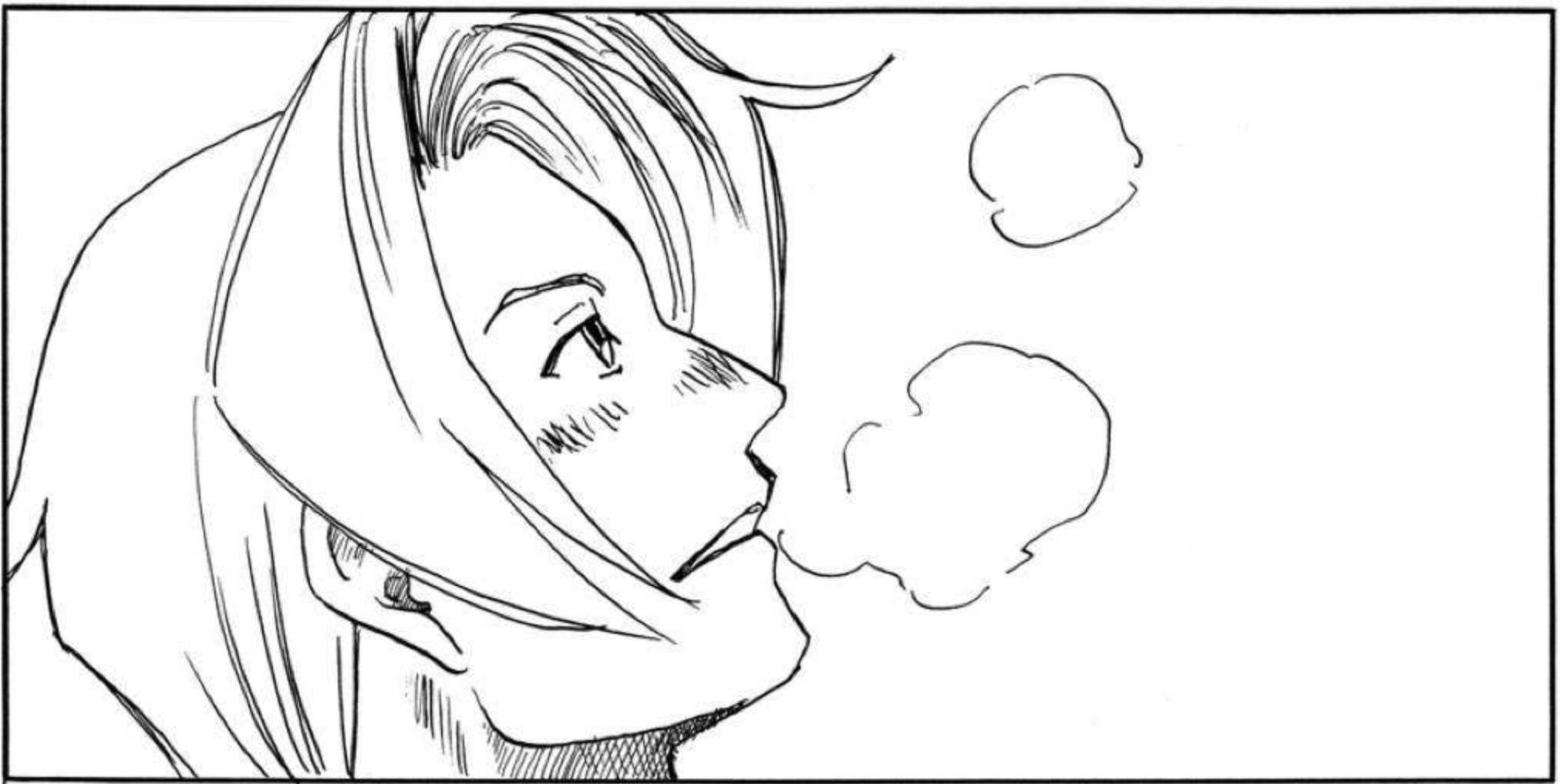
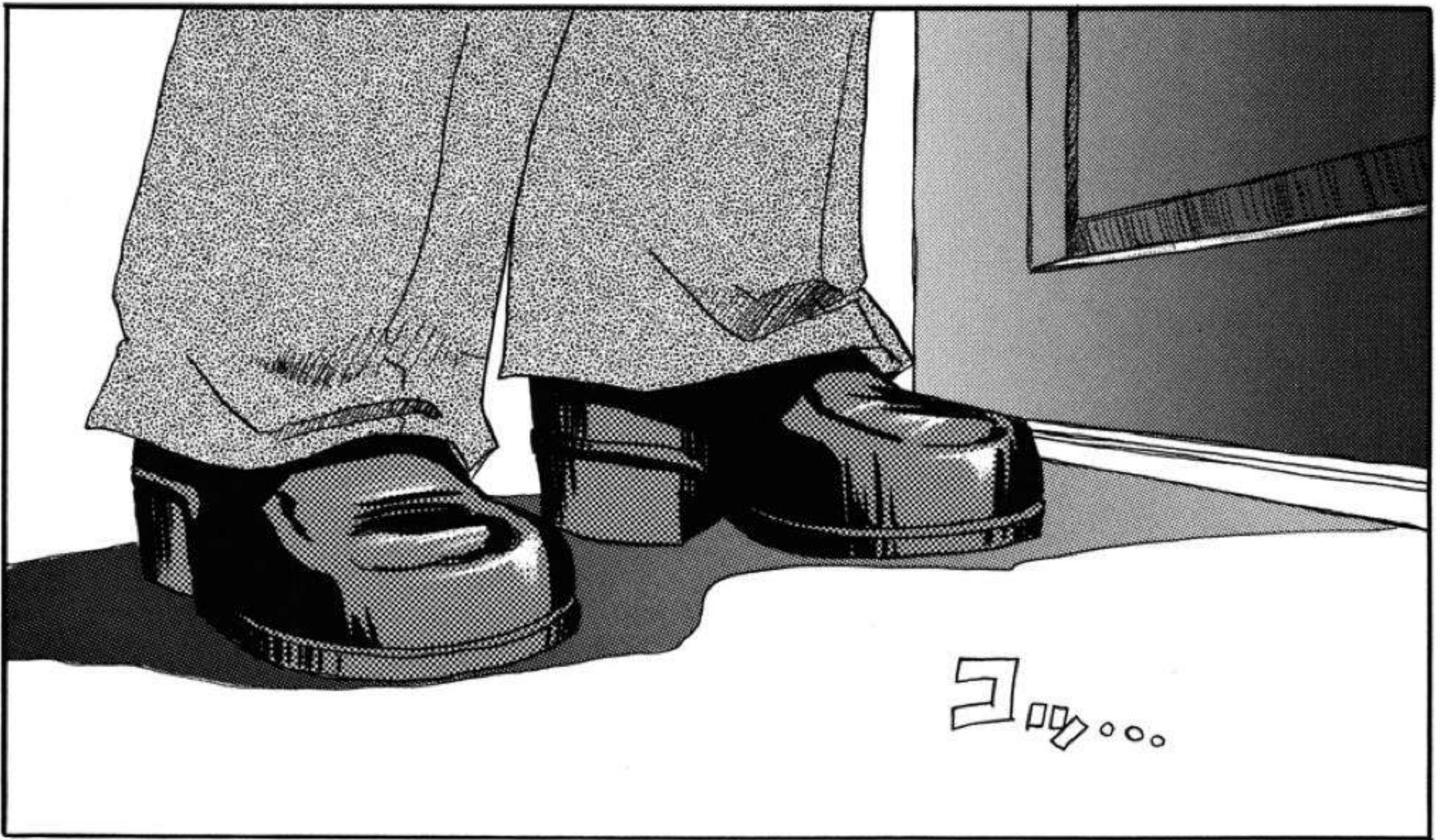
RXMDX

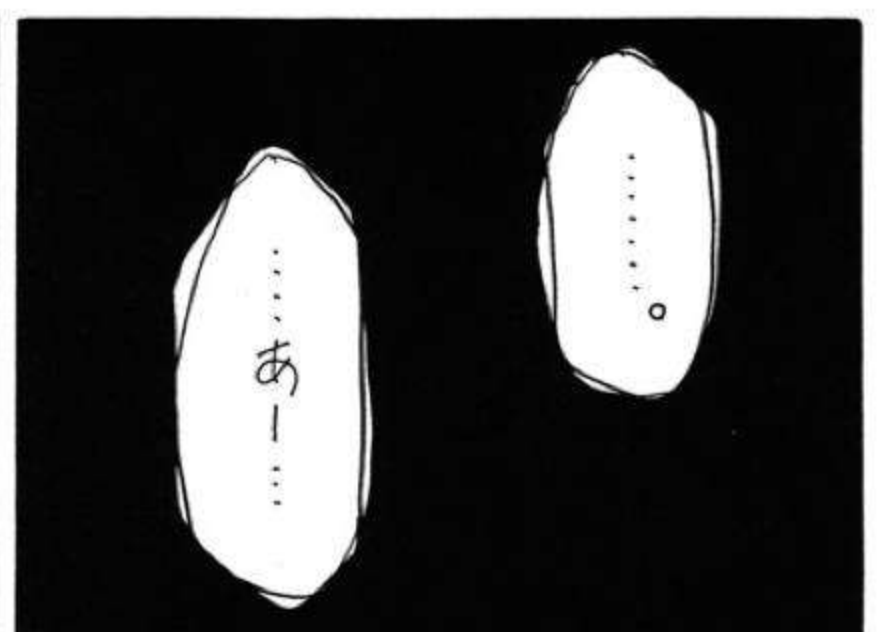
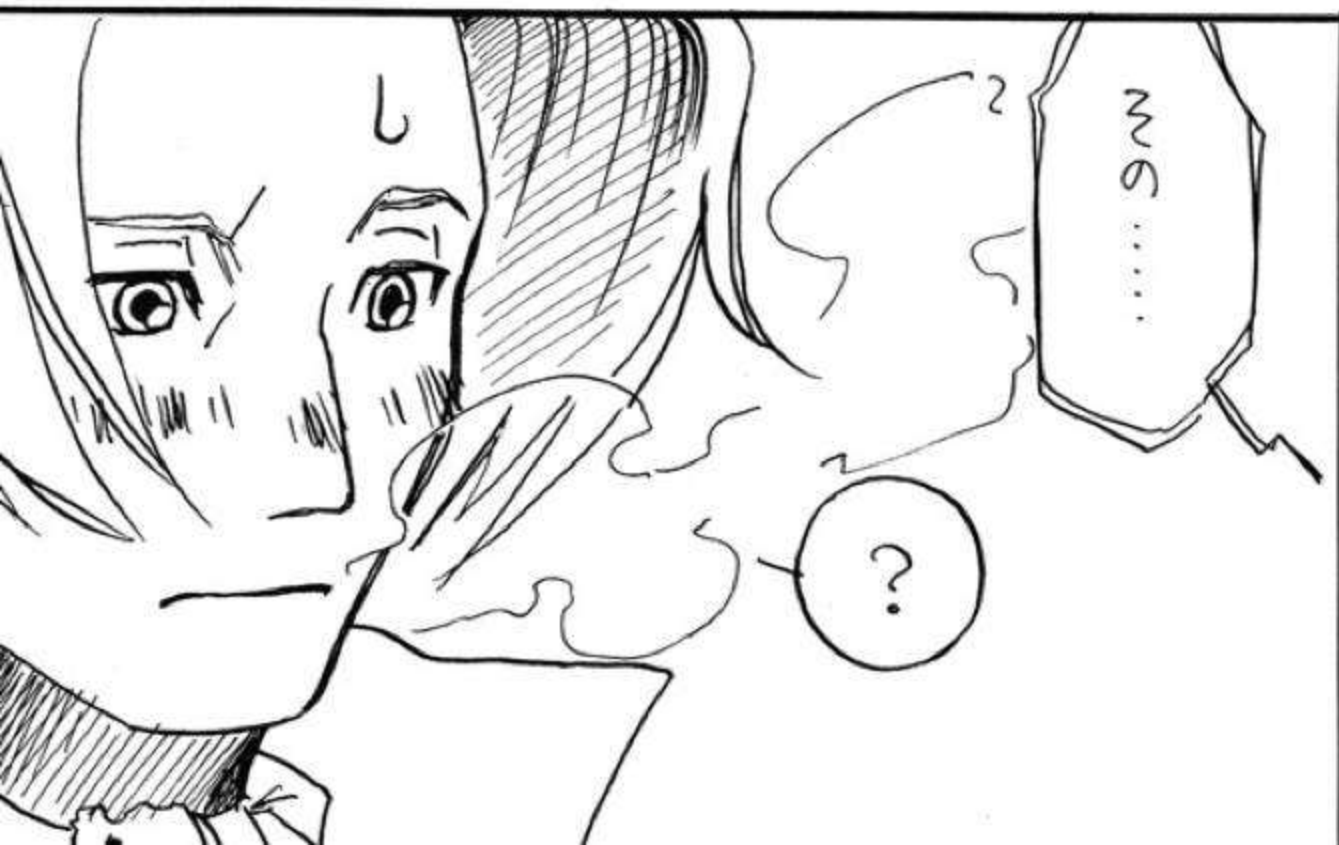
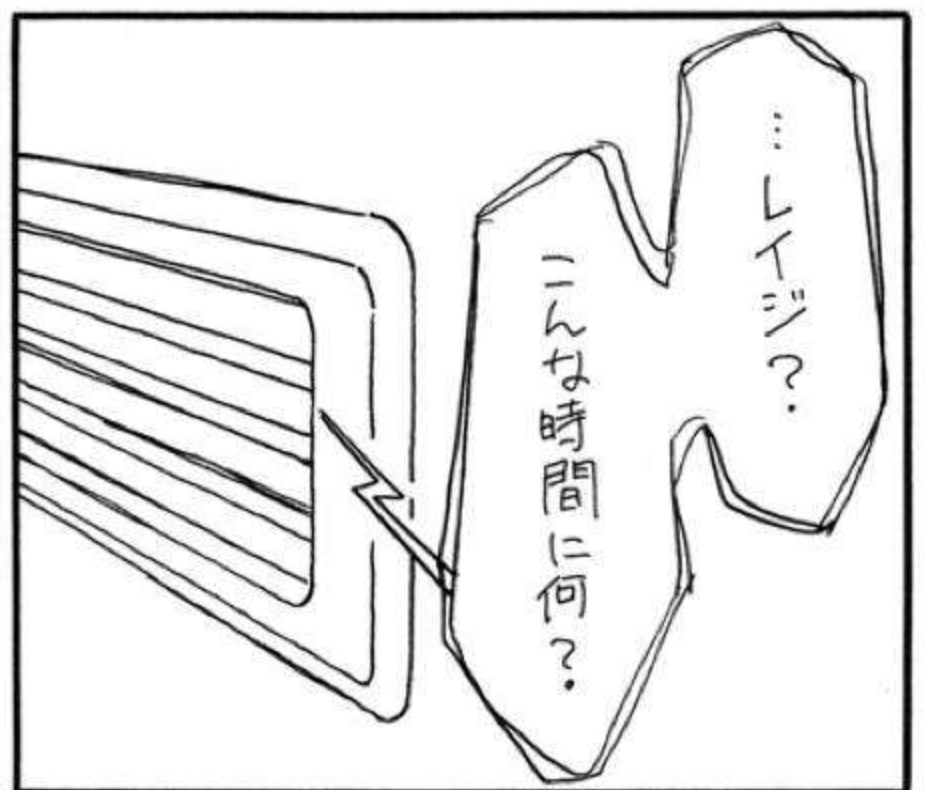
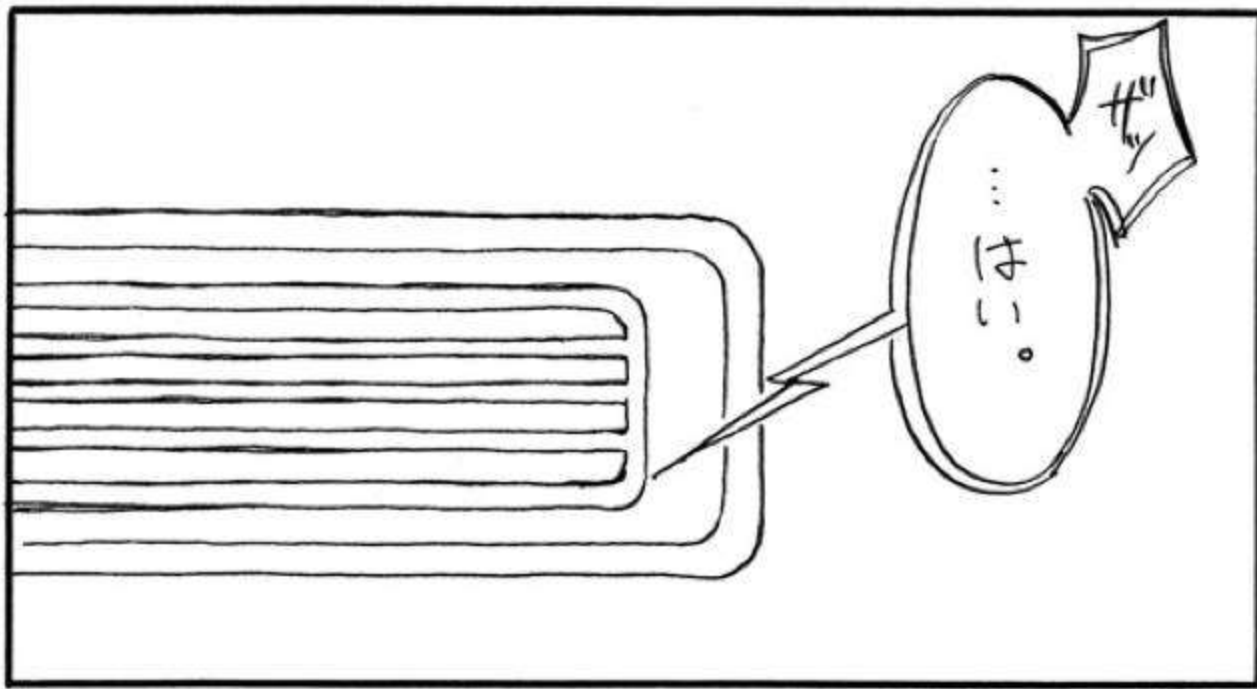
R x M DX

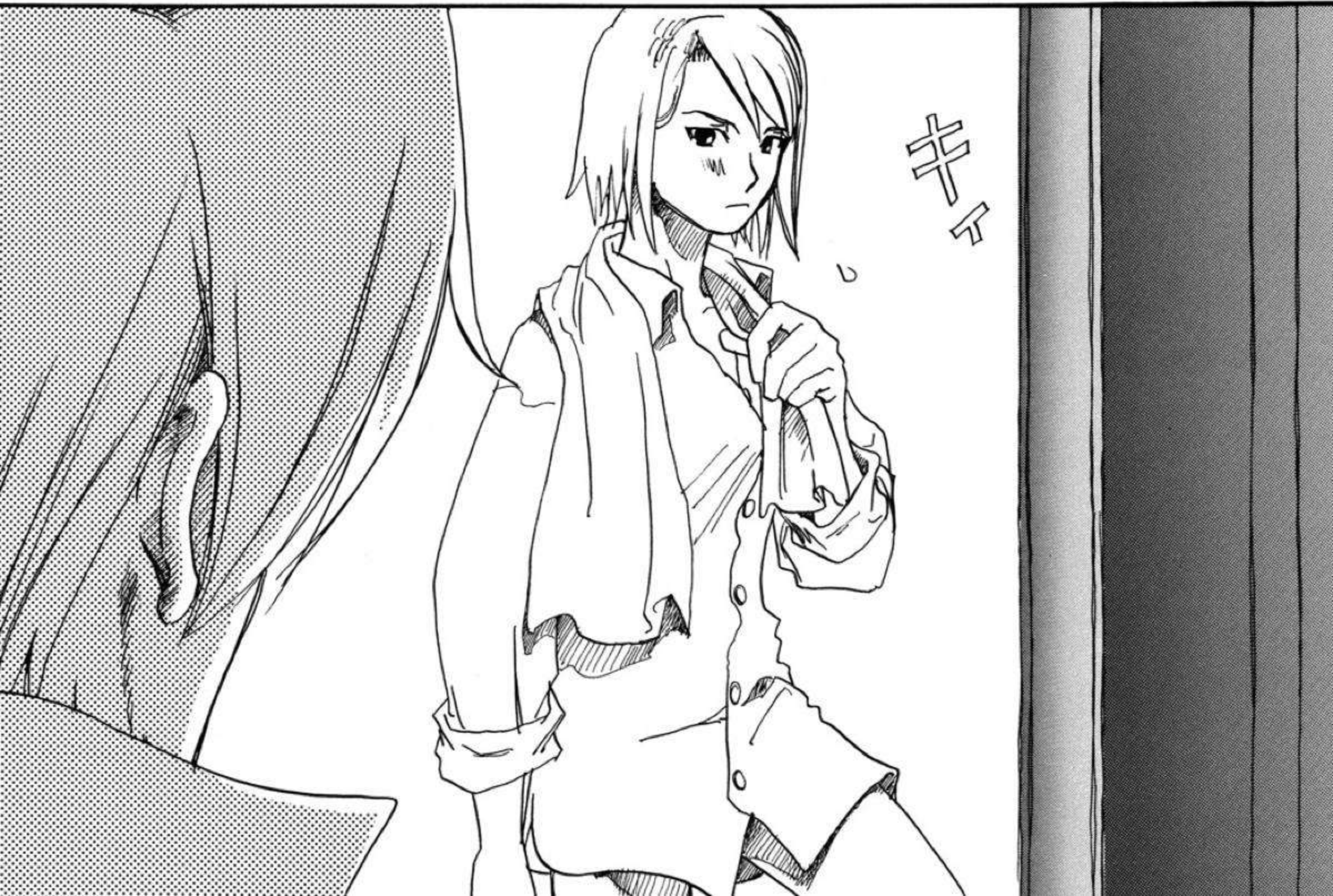
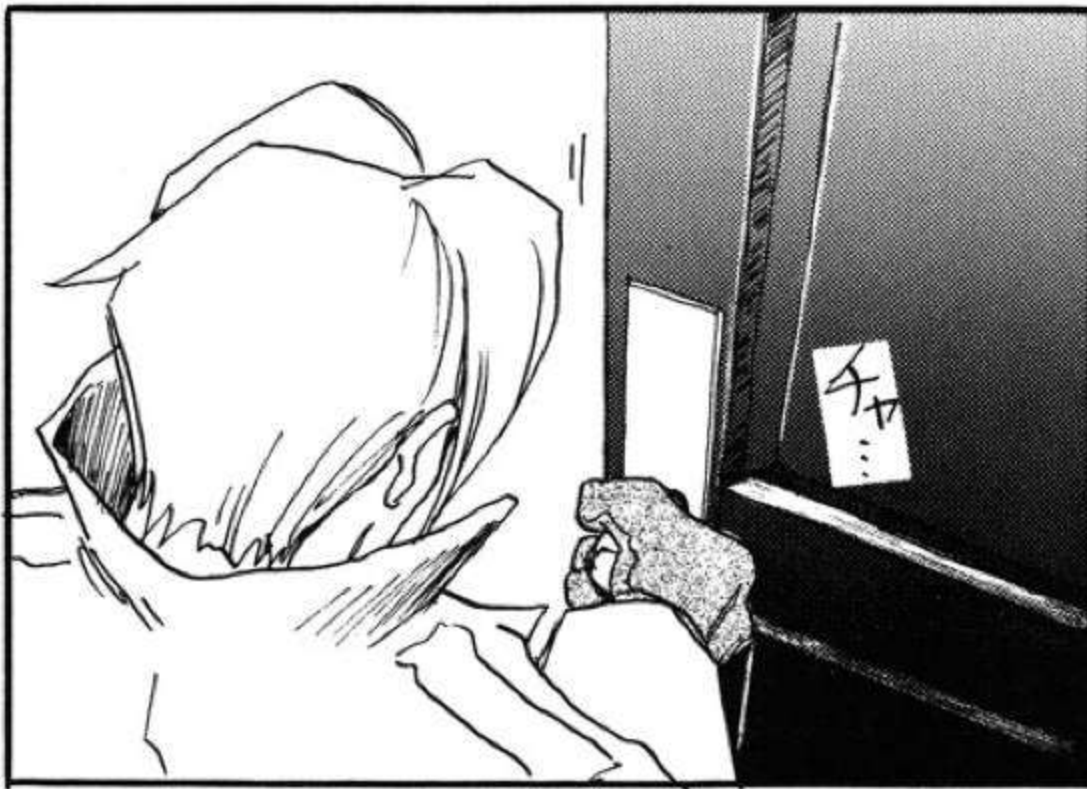


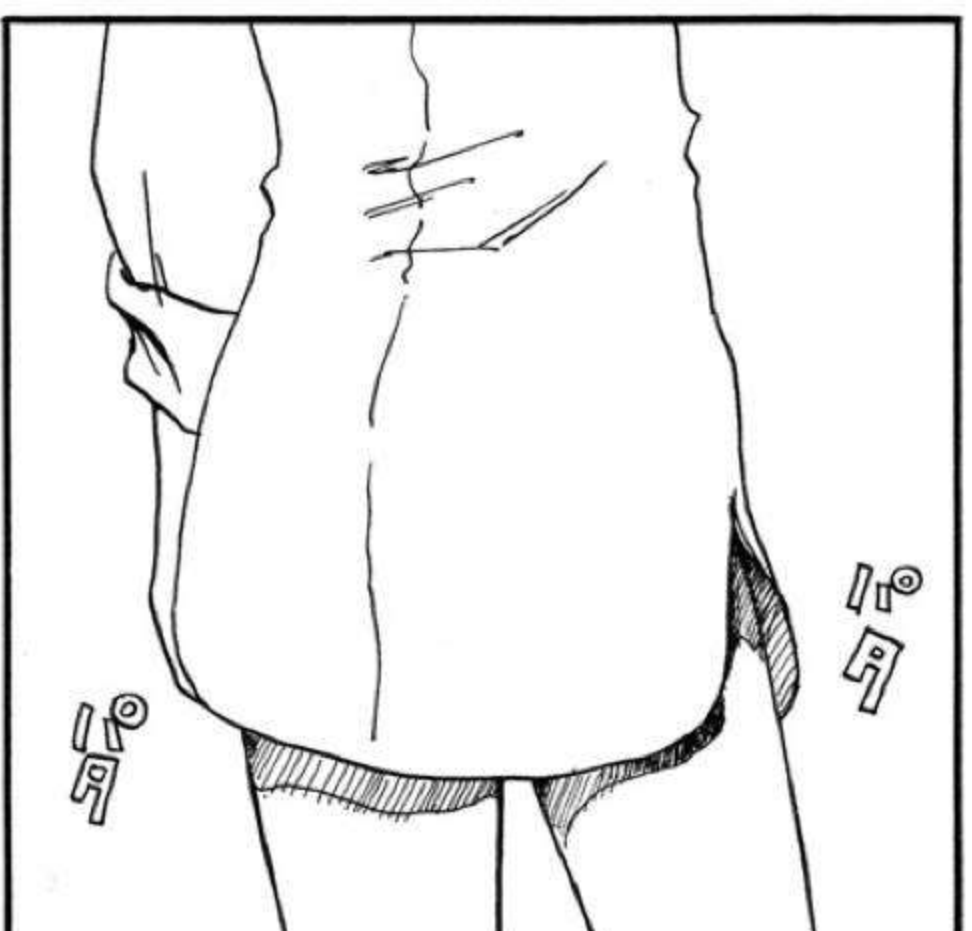


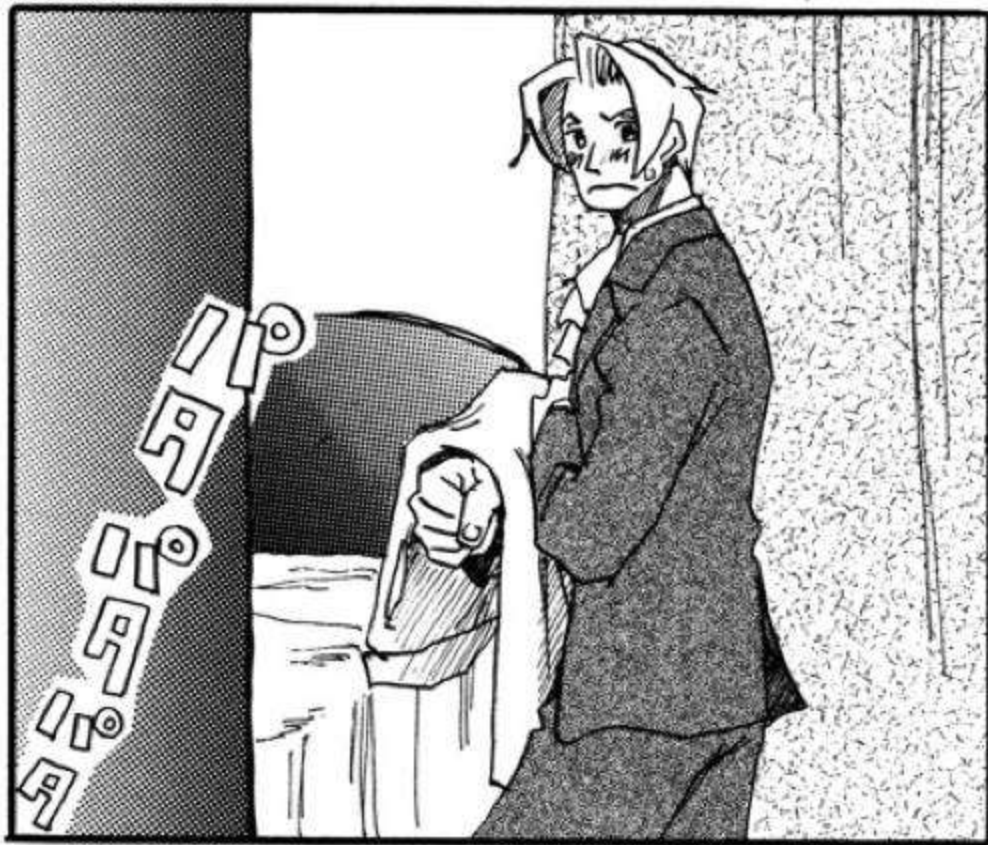
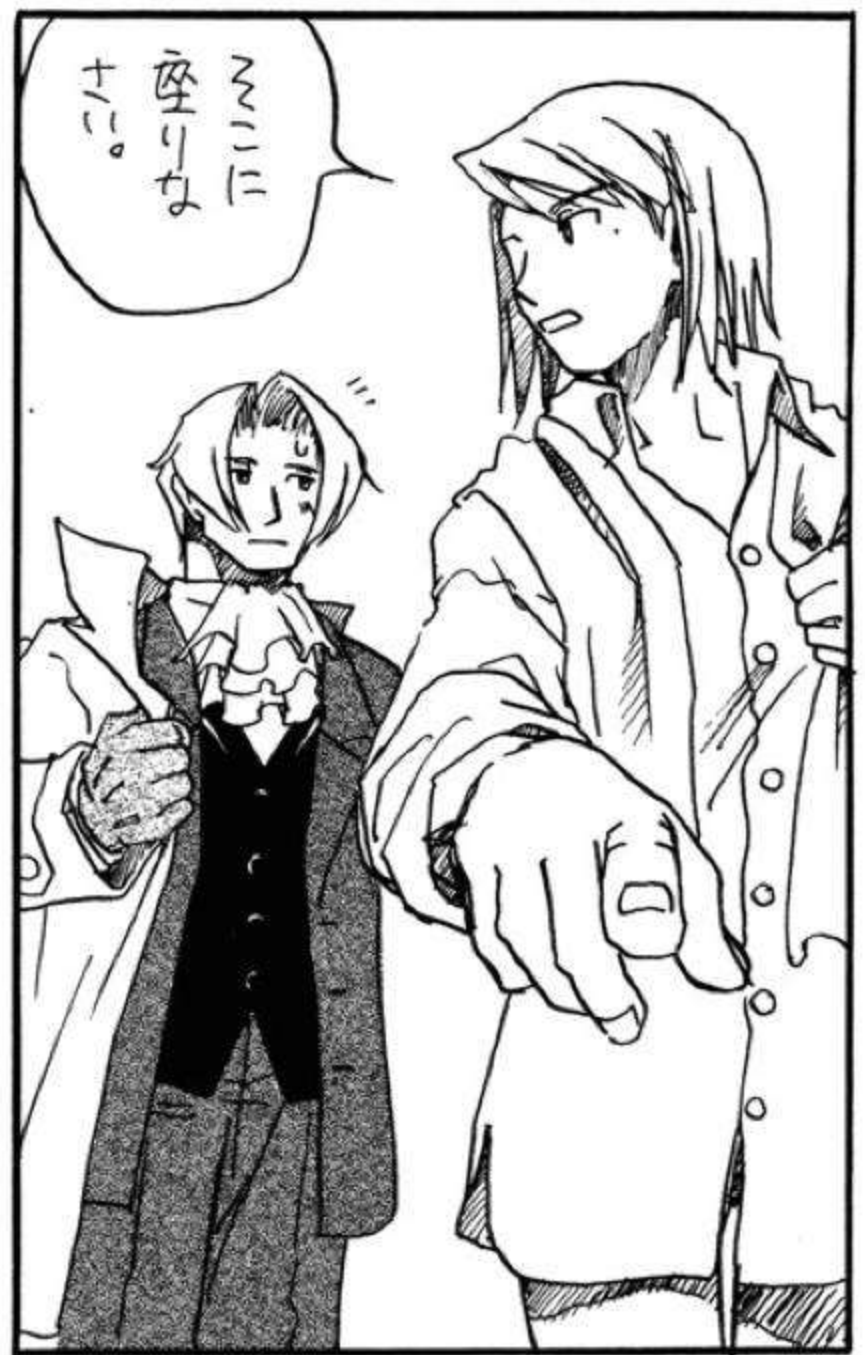
R X M

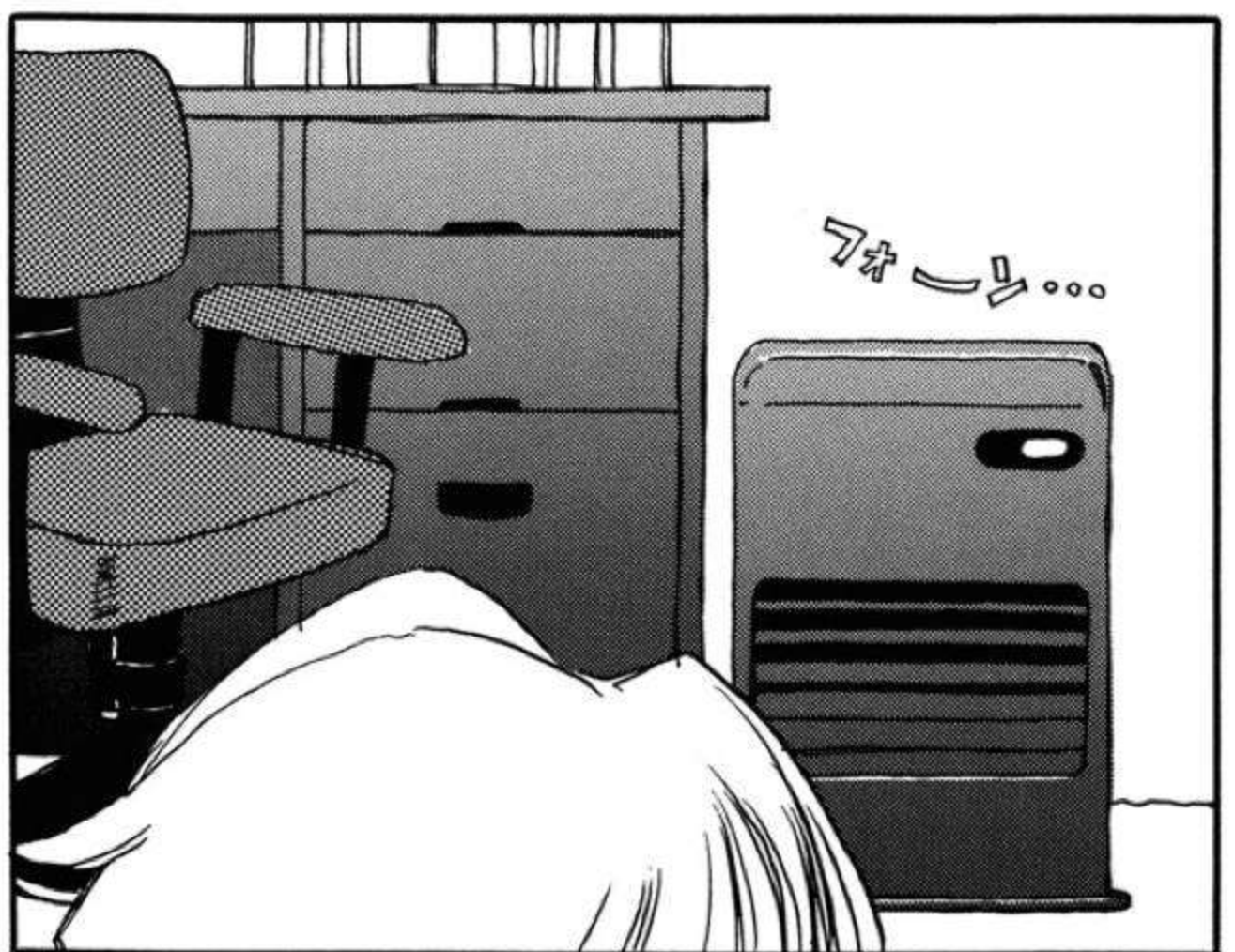












この漫画は、作者の創作によるものである。



これと明日はカンパキ、
見た女は、成程と云う。

キョ



あ、あ、あ

君の事だから、
もうどうしようと、
思っています。



でも、
助かったわ。

今日ももう一度、
目を通しておきたかったです。



×イ...

...



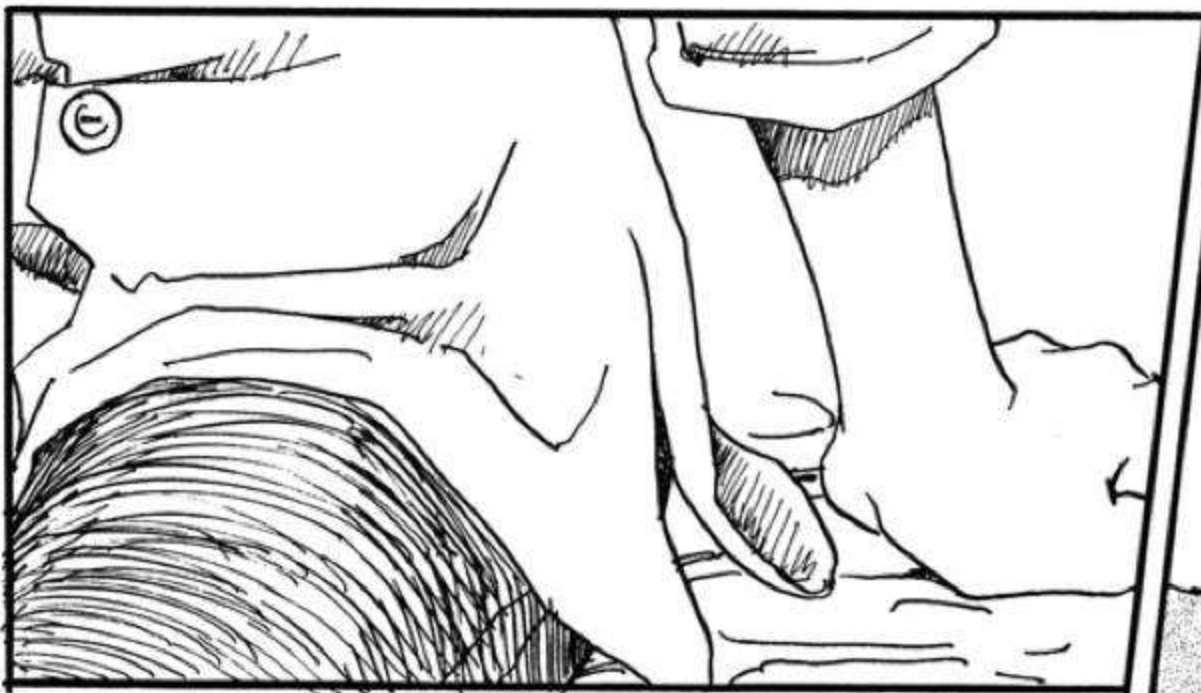
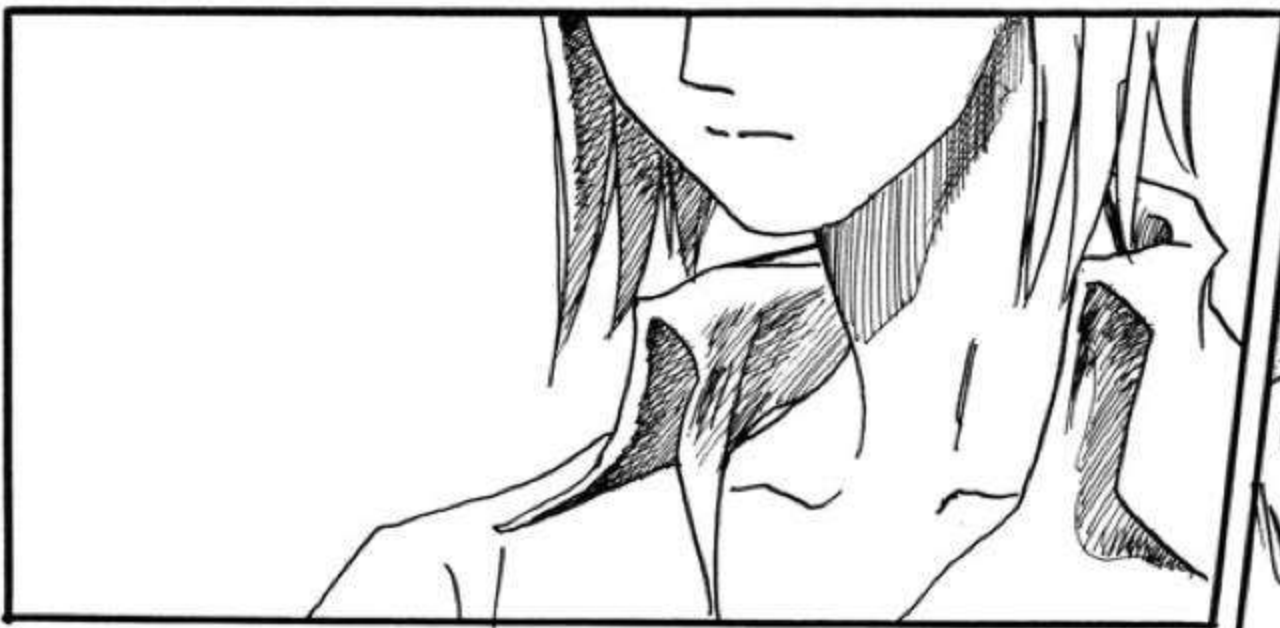
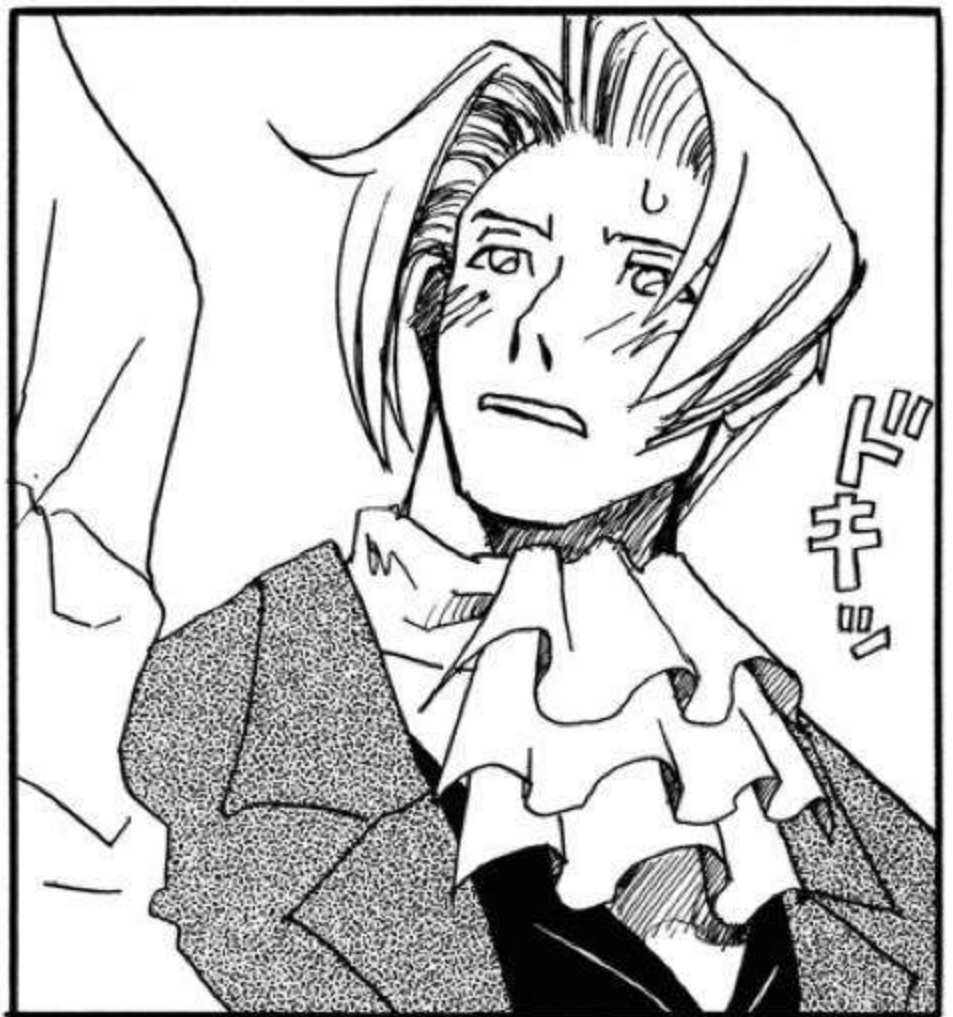
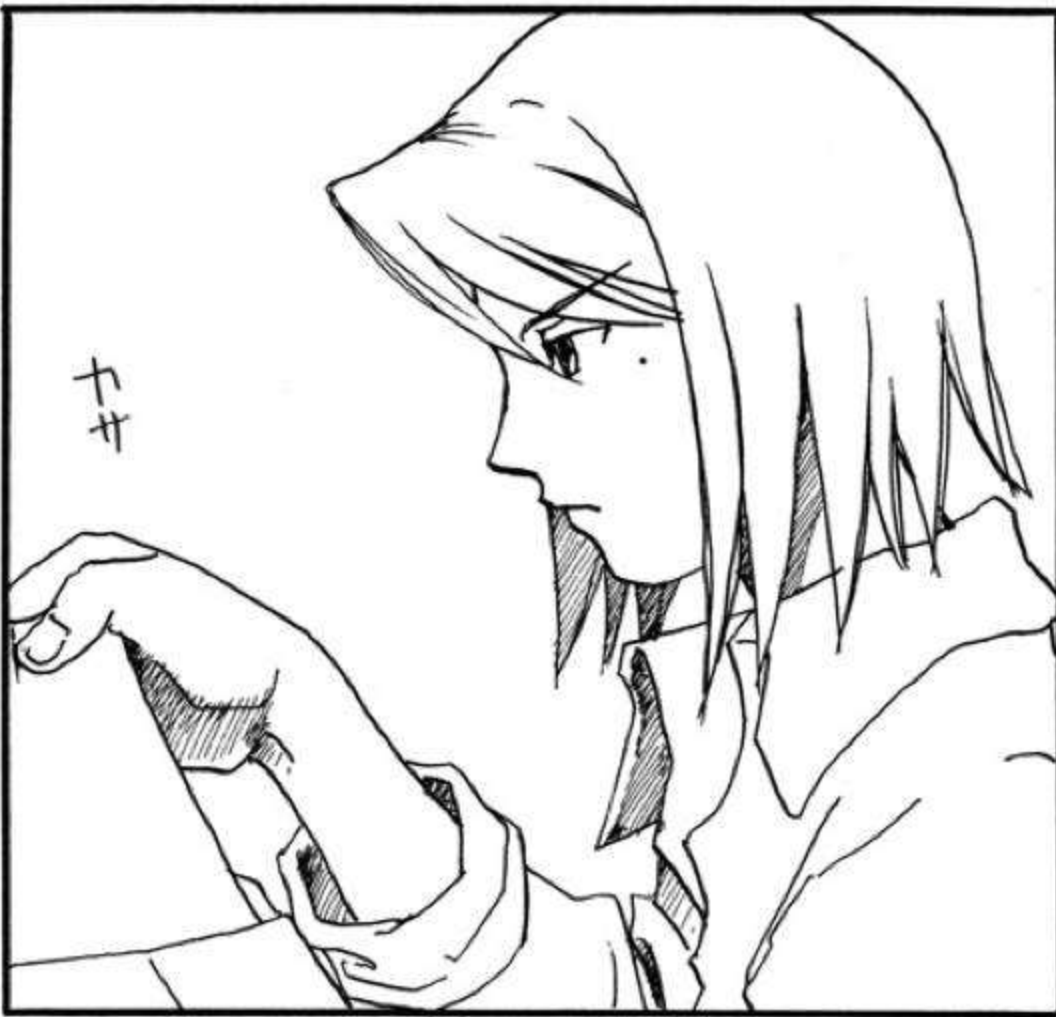
入れこくれと言った
のは誰だったかしら？

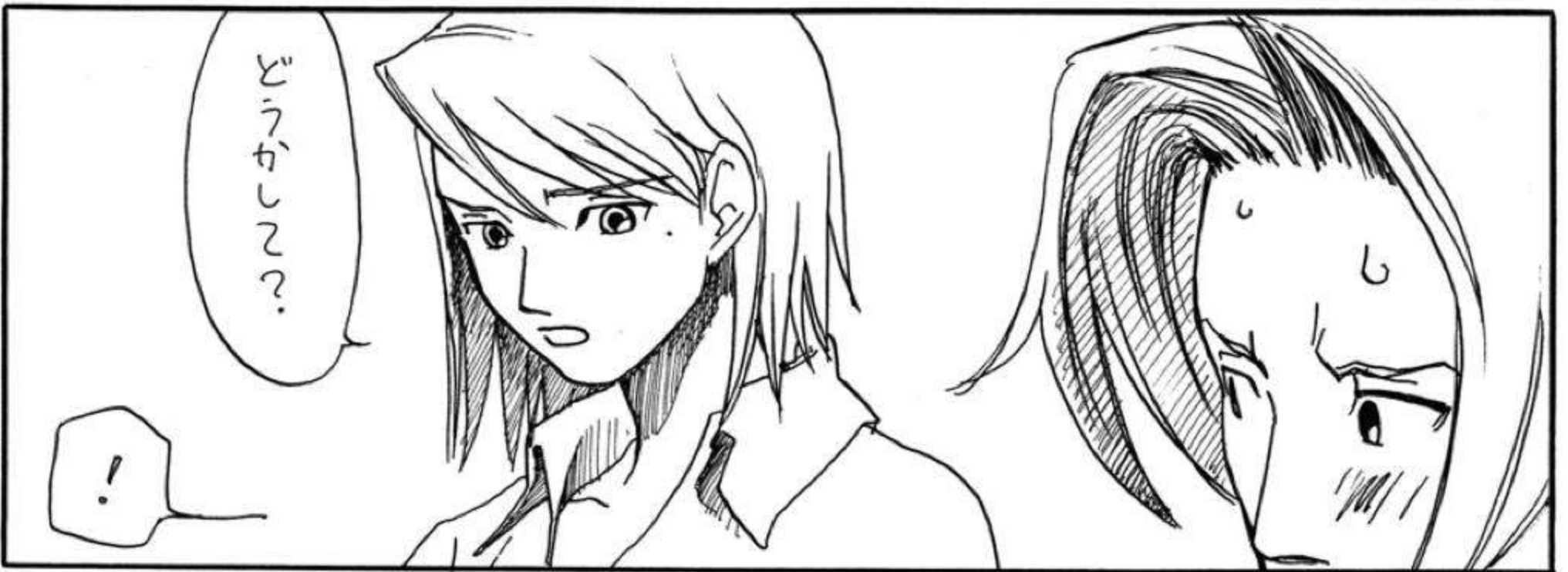
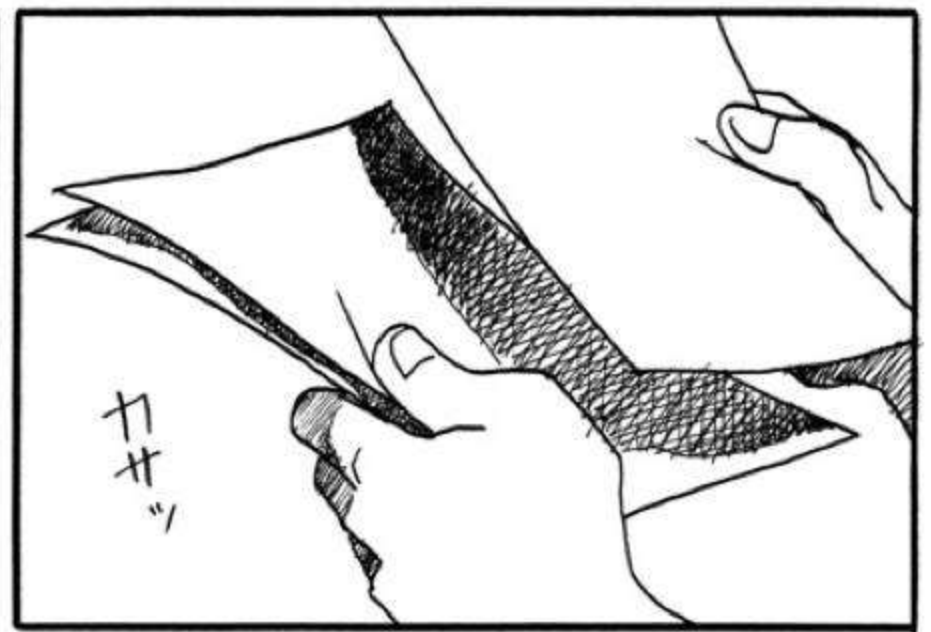


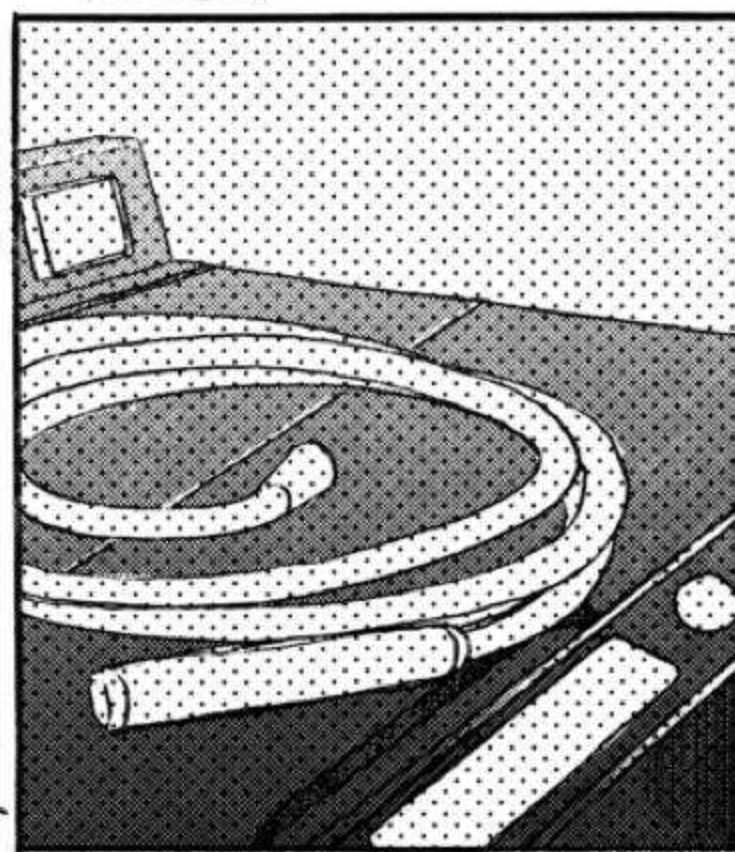
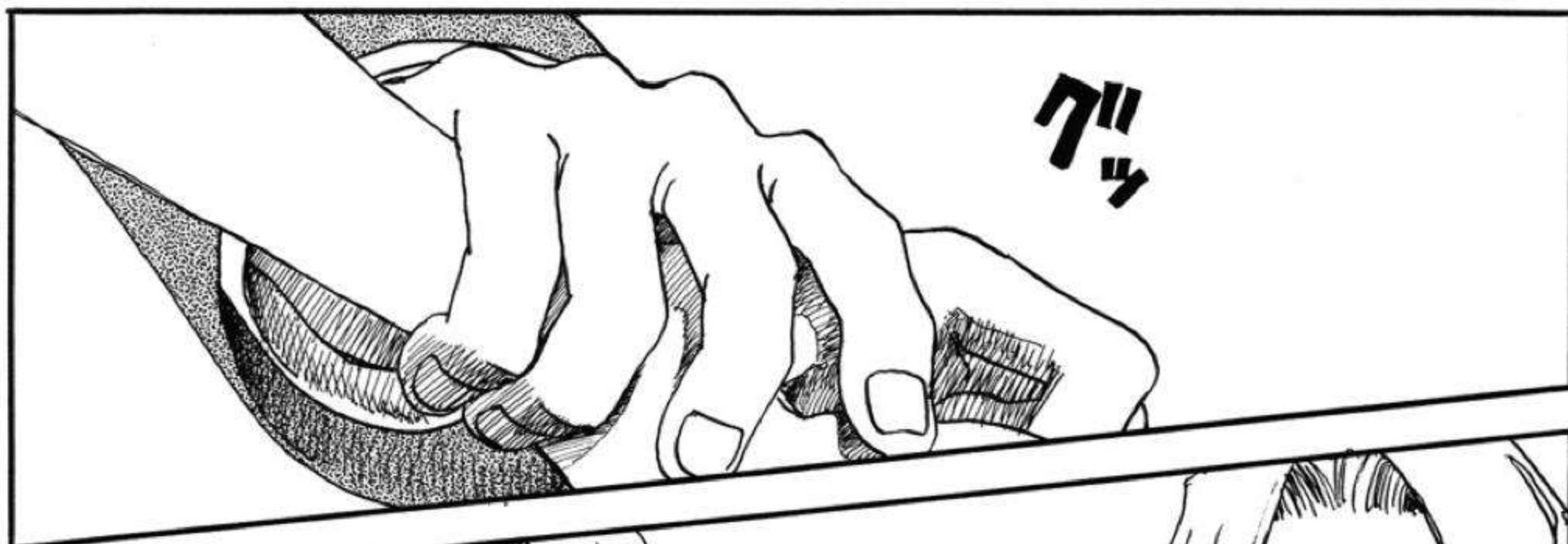
その...

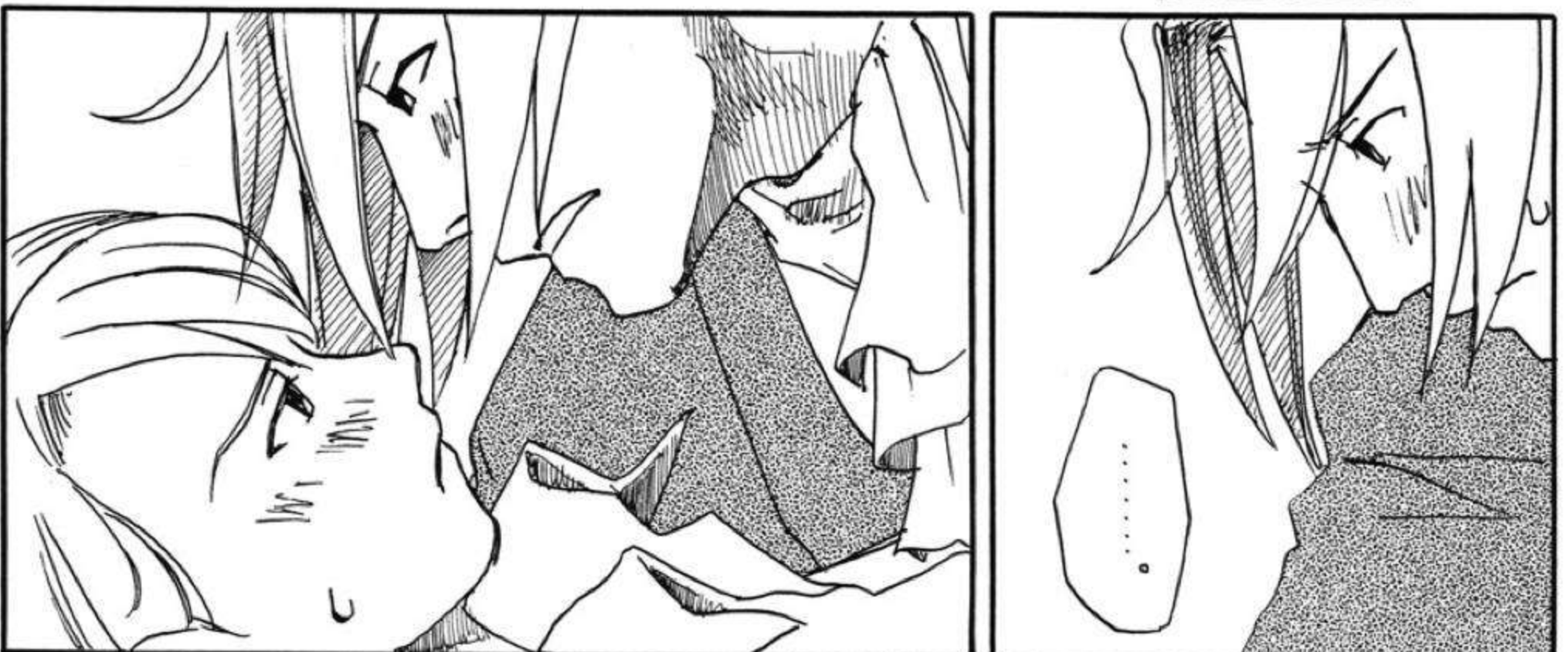
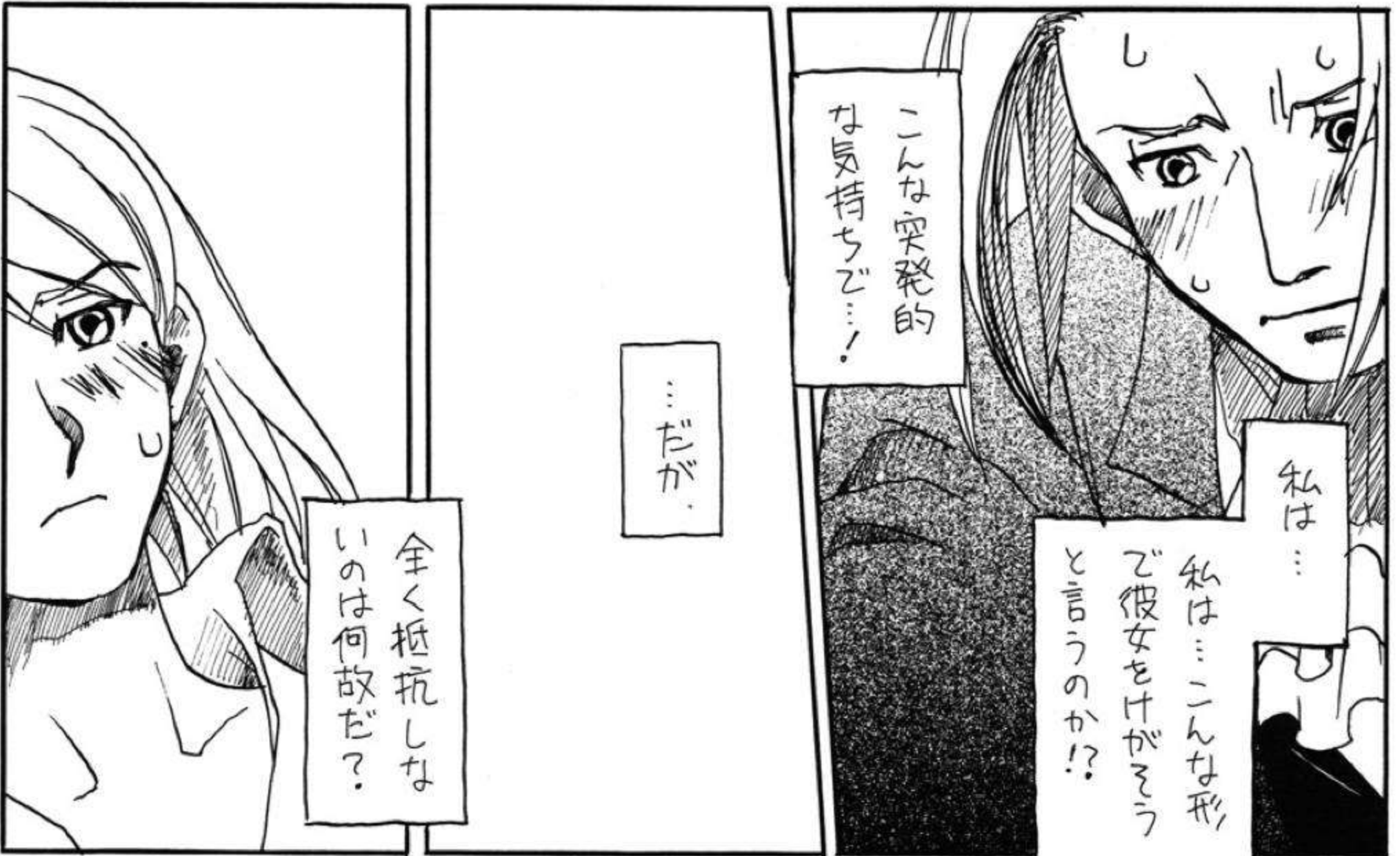
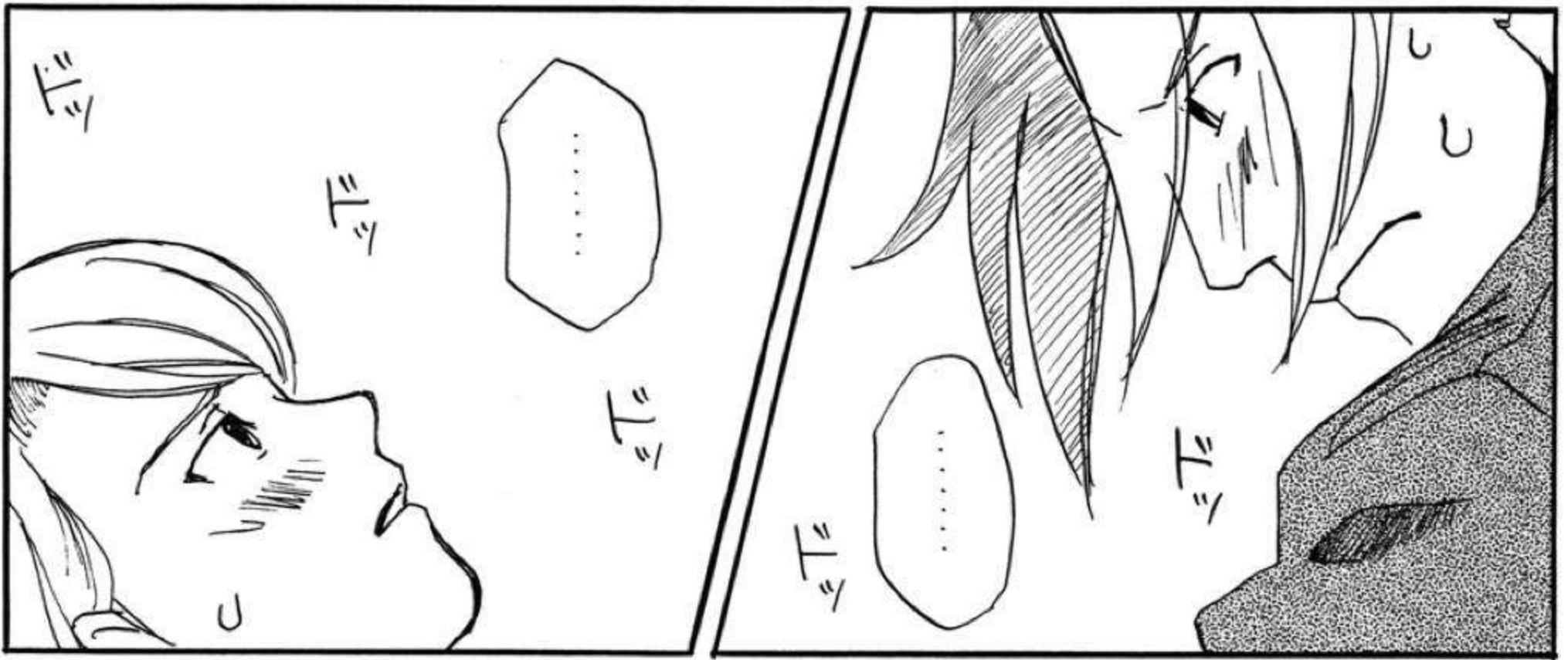
あ、あんな格好をしてる
時に人を家に招くのは、
どーかと思うが...

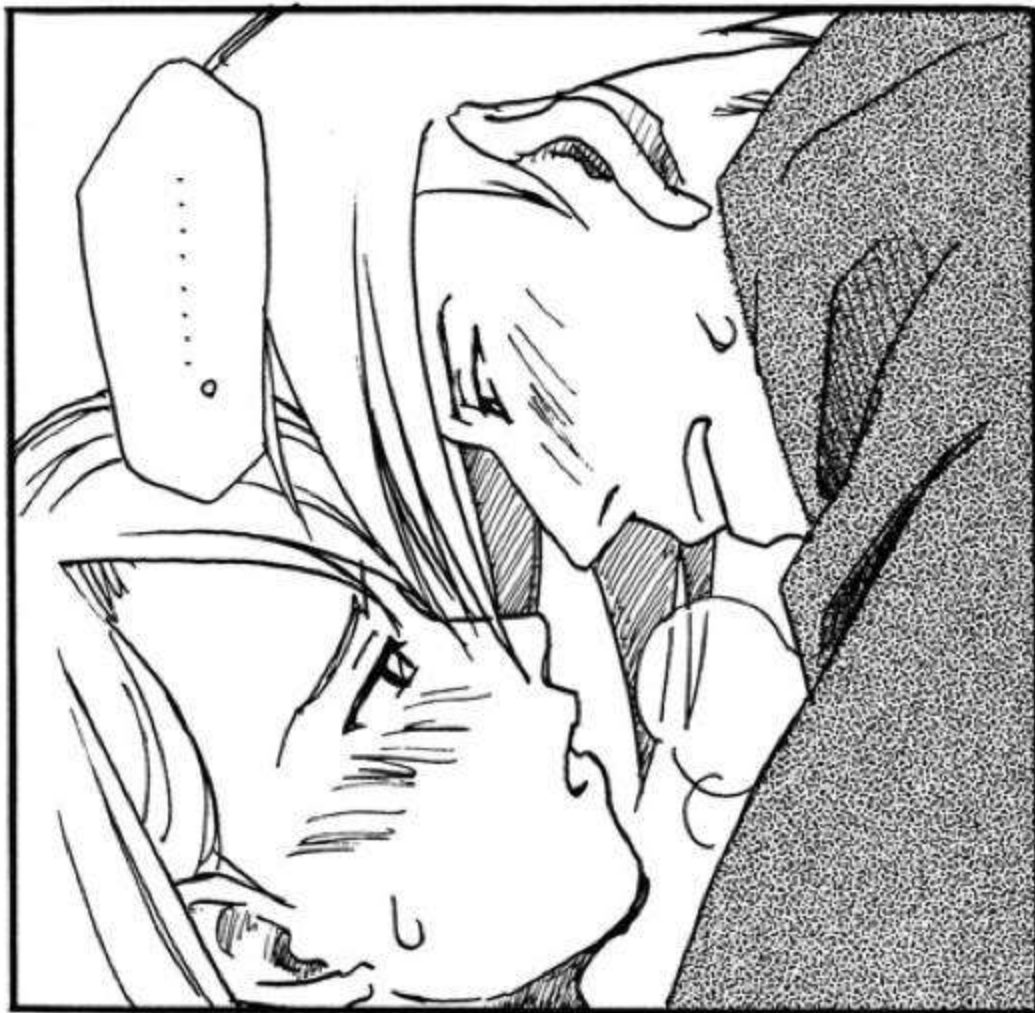
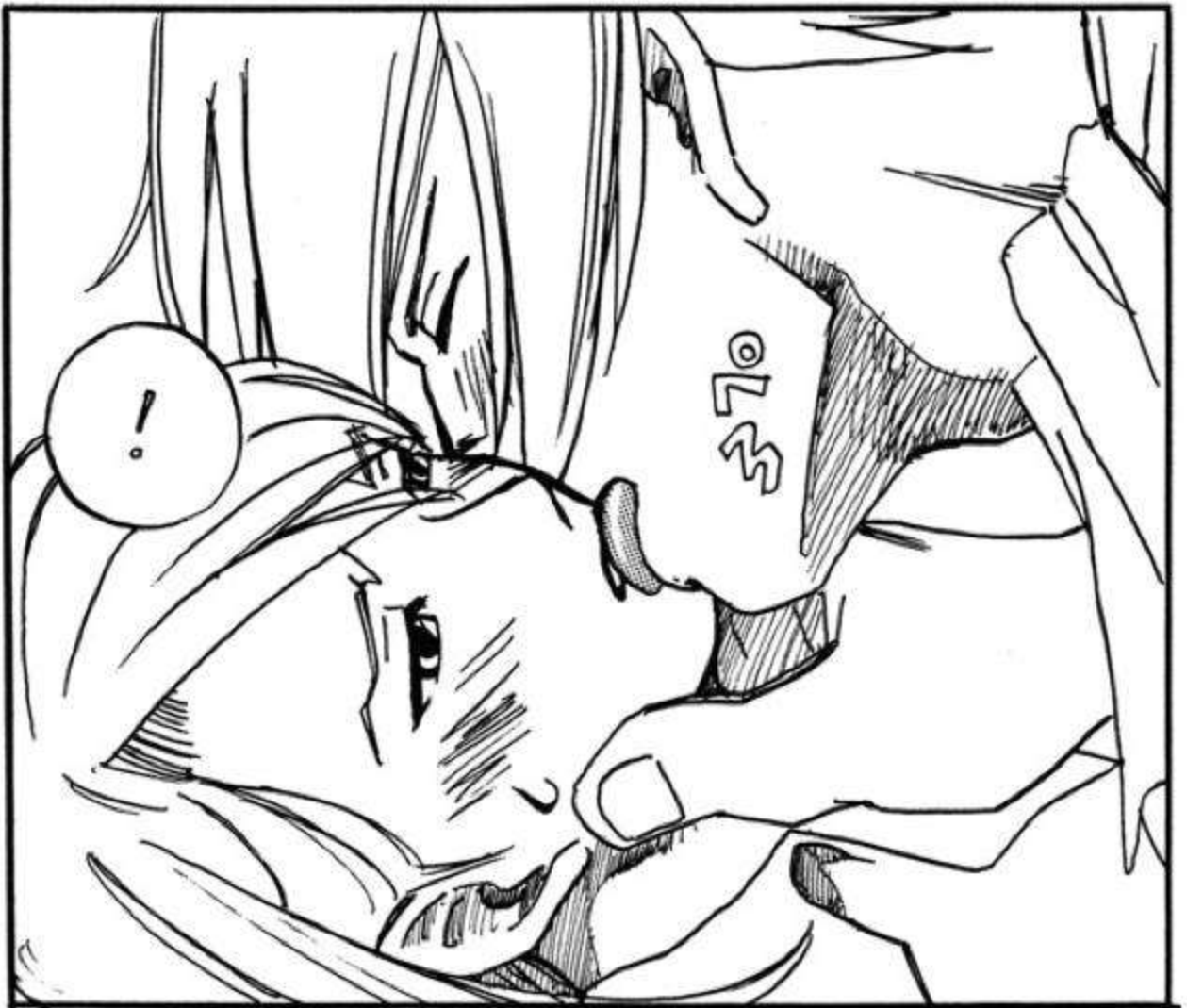
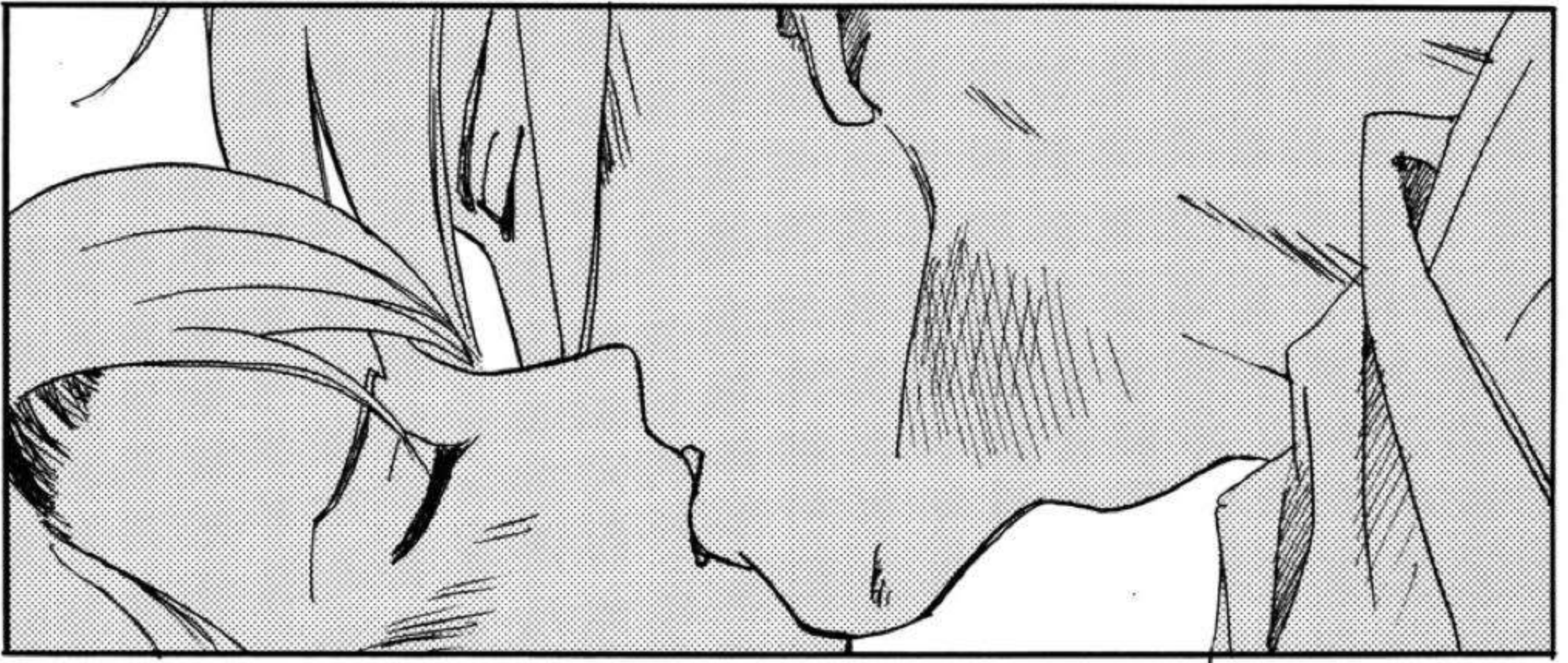


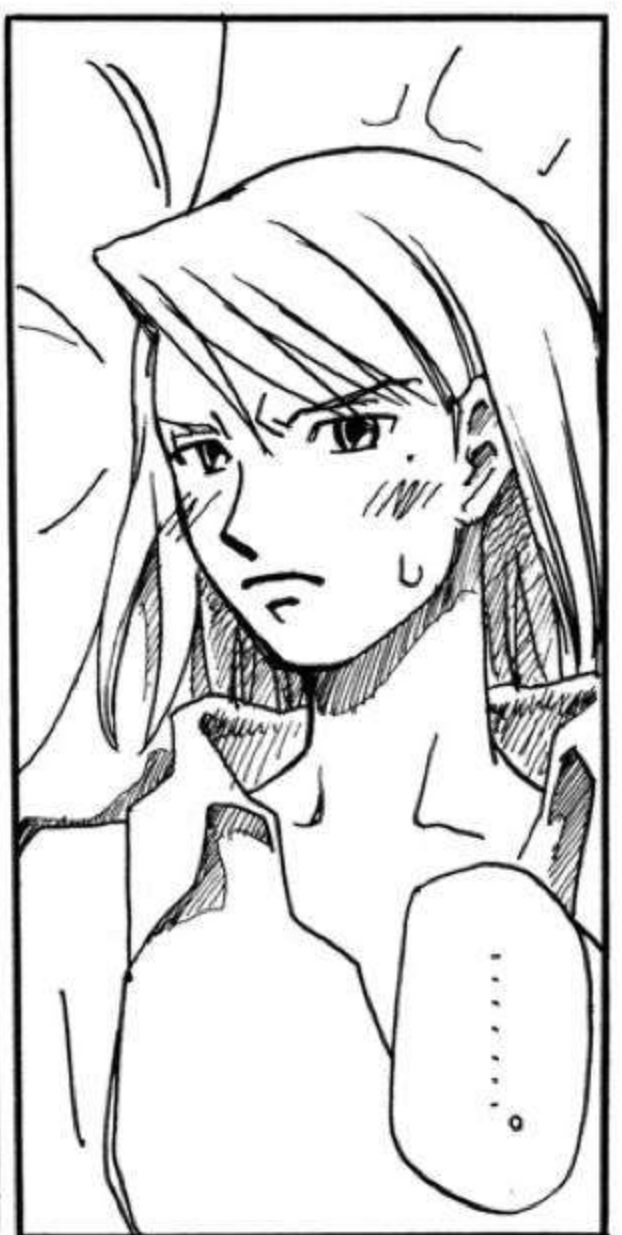
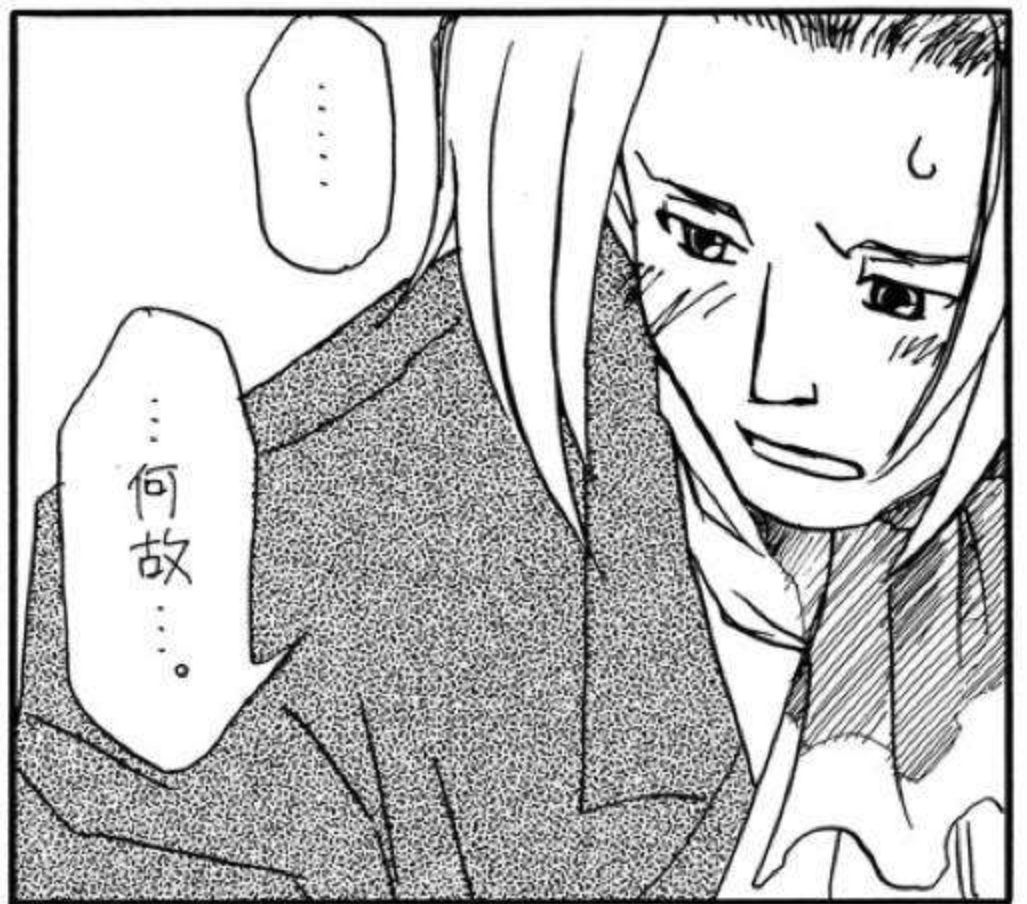












確かに……
こんな事をする
つもりは無かった。
目的は書類を渡
す事だったはず。

これらを考慮すると
この行為は突発的
と言わざるを得ない。

だが今の彼女の問い
は、もっと深い事をきい
てくるのだろうか……。



私は……彼女を妹の
様に見てきた。

見てきたつもり
だったが……



本当にそれだけか？

それもわか
らないの。



すまない。正直自分の
気持ちに混乱している。

何か君をそういう対象
で見たいいけない様な……
そんな感覚をずっと
持ちつづけていた。



だが……

それだけ大切に想っ
てきたとも言える。



……。

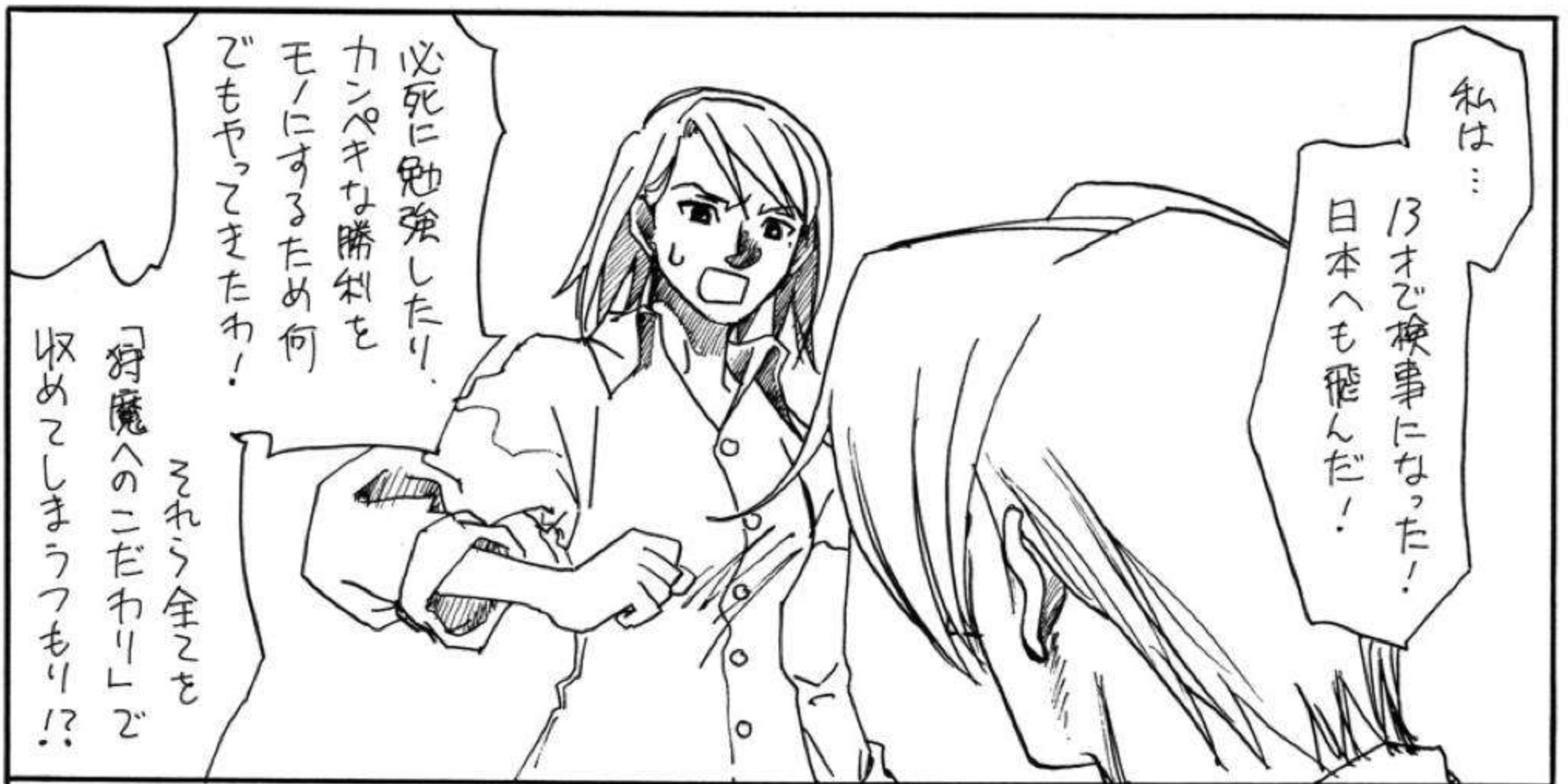
そんな言いか
はあつていませ。





だが、ずるいこと言うなら、君の手こぼさうだ。

まだ君は、私のこの行為に対して真意を表してはいまい！



私は…

13才で検事になった！日本へも飛んだ！

必死に勉強したり、カンペキな勝利をモノにするため何でもやってきたわ！

「狩魔へのこだわり」で収めてしまおうつもり!?



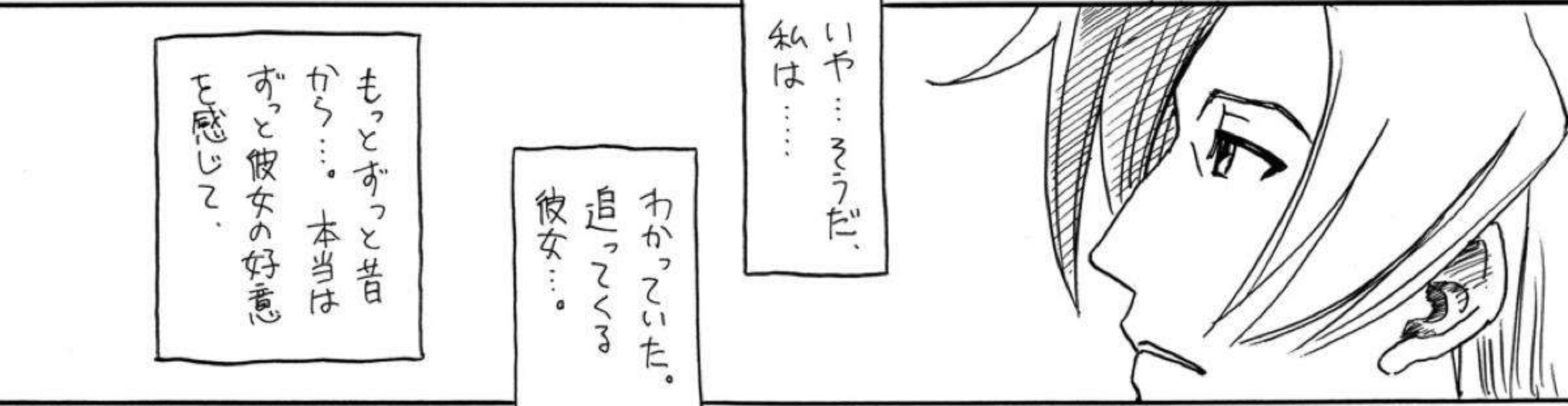
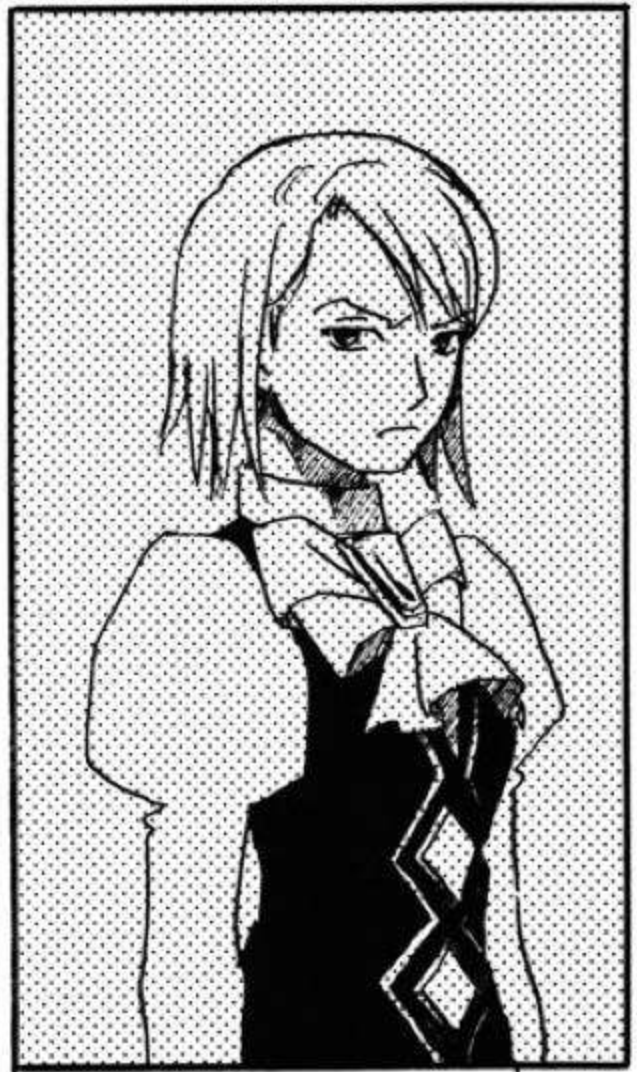
…あの時とっくに「ア」だと思っただわ…。



100%



それが私の
フクシユウ……。



いや……そうだ、
私は……

わかっていた。
追ってくる
彼女……。

もっとずっと昔
から……。本当は
ずっと彼女の好意
を感じて。

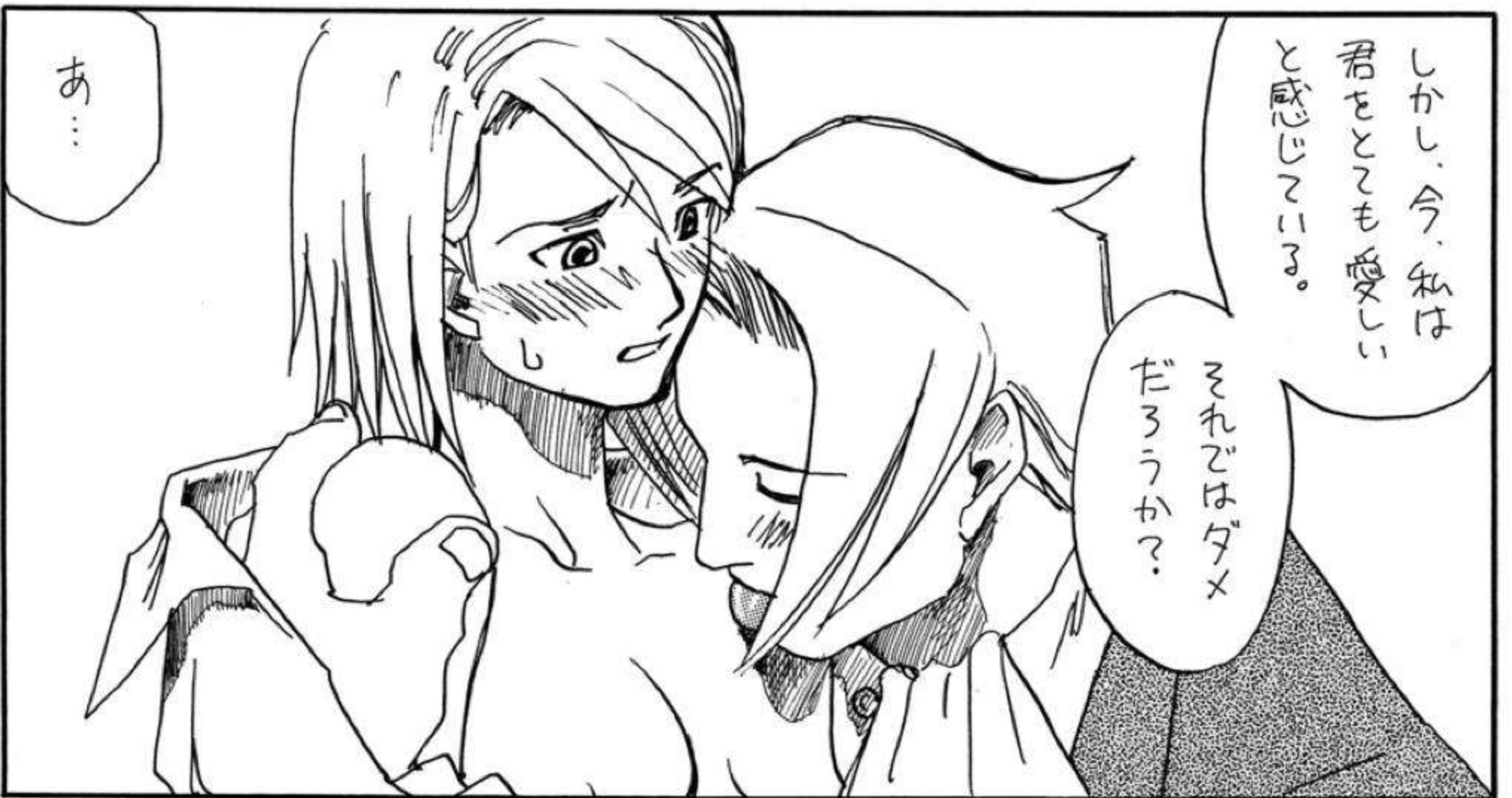


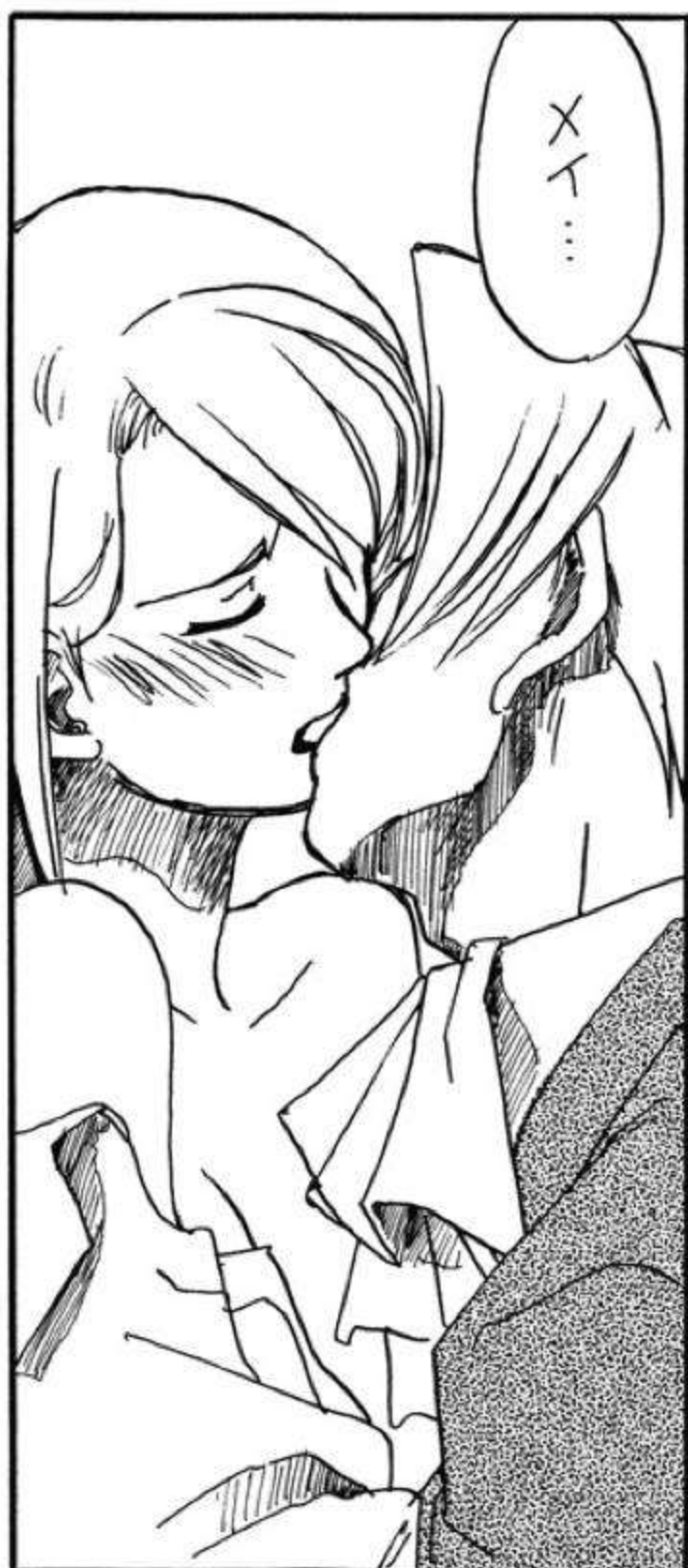
くやしかったわよ！

それまで
カンやギに
隠してきた
の……。



私はそれに
甘んじていたのだ。





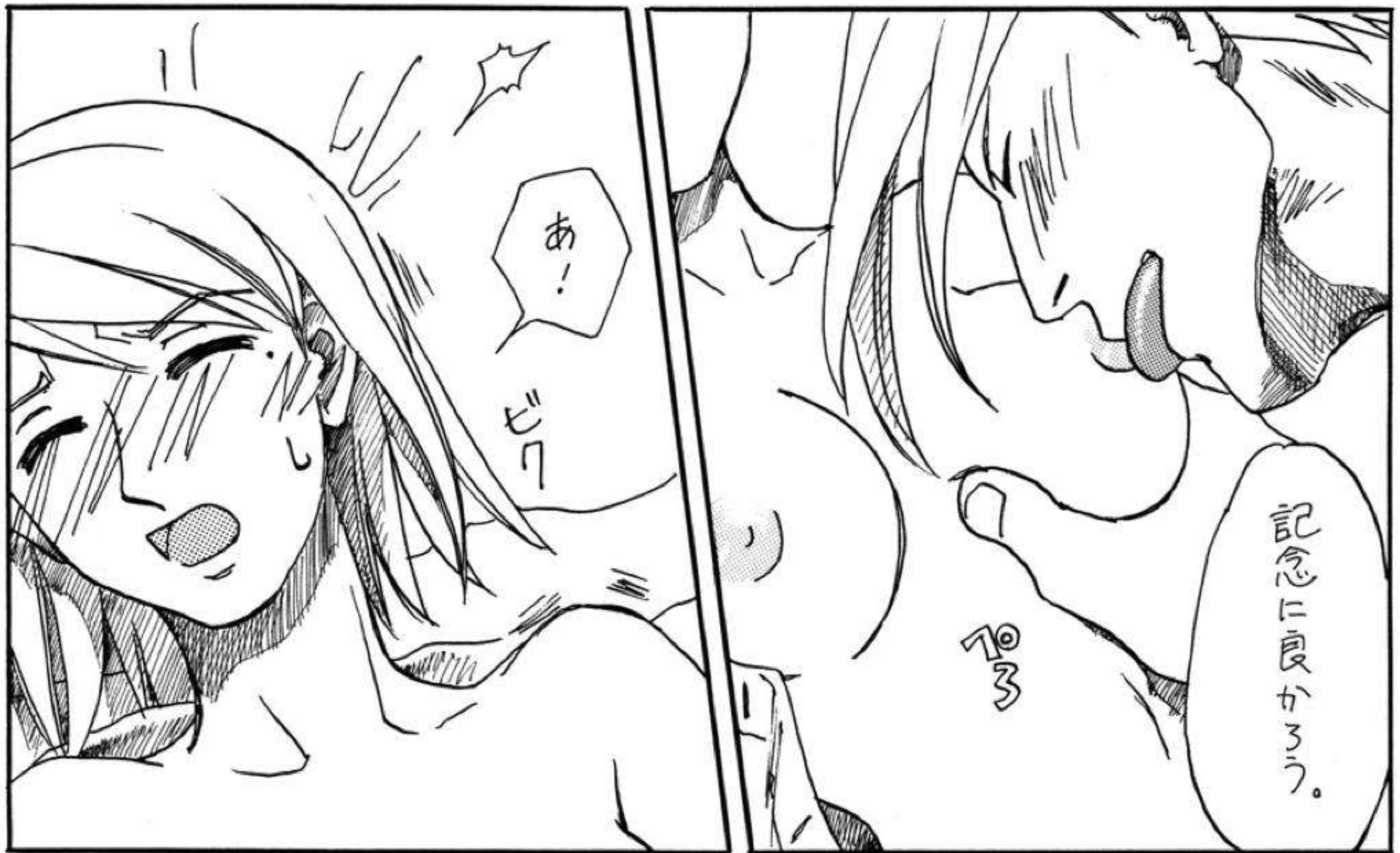
ニギはいいのではないの？(笑)



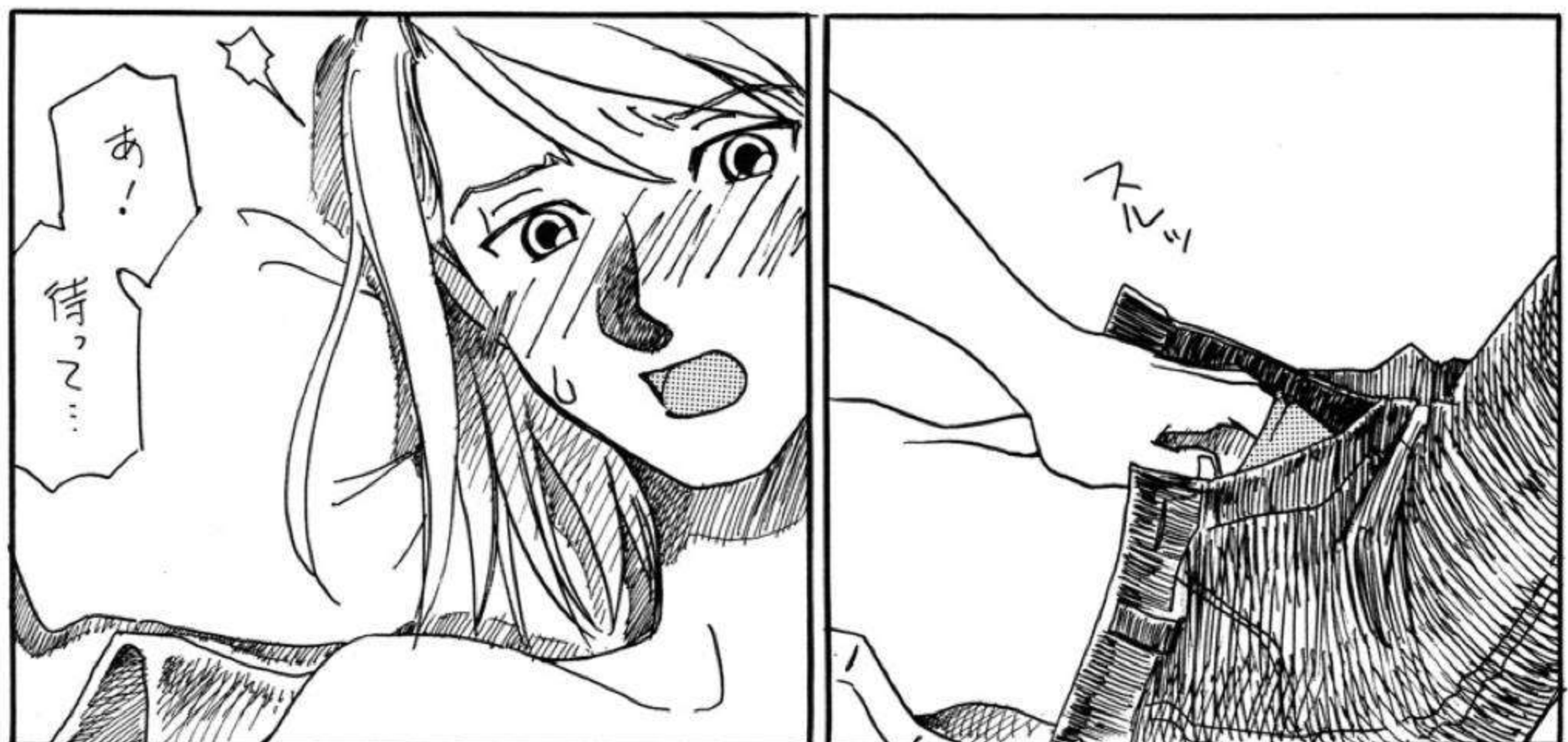
何度もキスしたり、レイジの手が直接私の体に触れてるなん...。

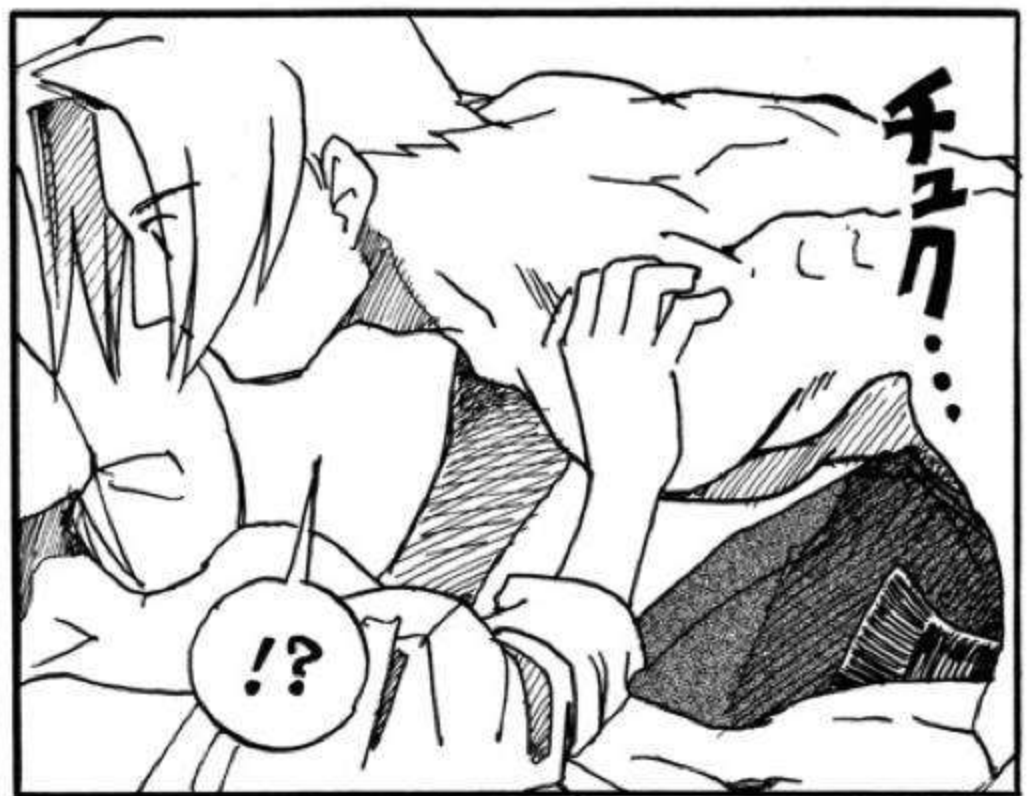
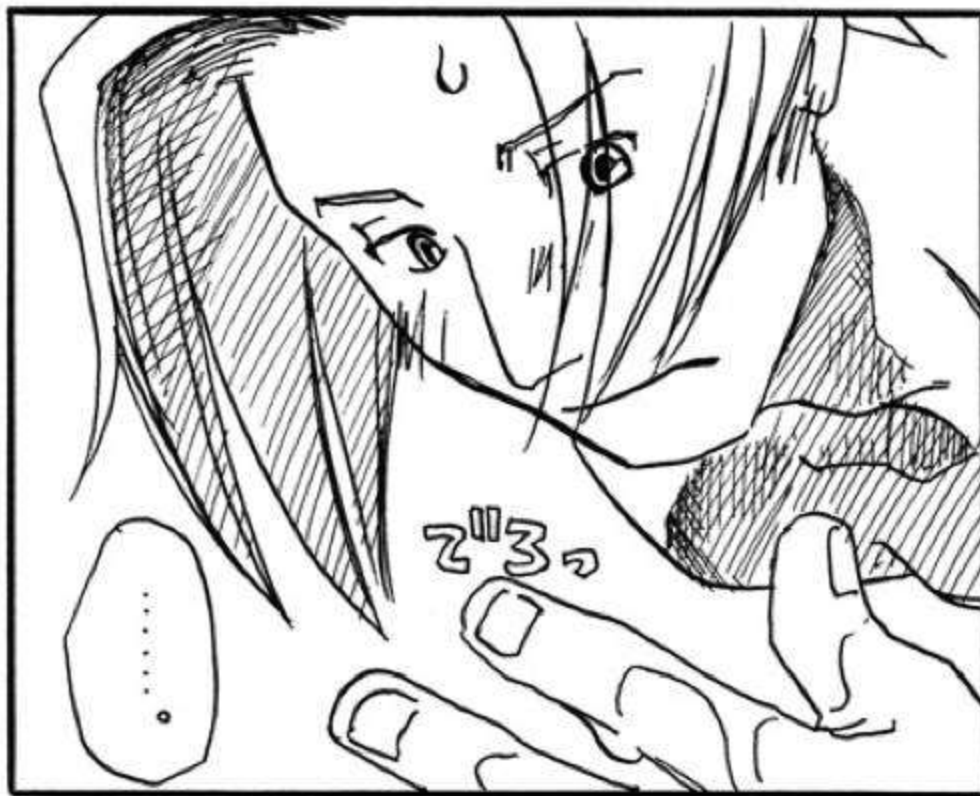






初H記念?!





なかなかいいインタ
だが、やはりムシの
威力にはおとまな。



具合が悪いのに
こんな事許す
訳ないでしょう!?

バカ!!

信じられないバカ
で鈍感なサイアク
男ねレイジ!!



恥ずかしがる事はない。

ズム

ズム

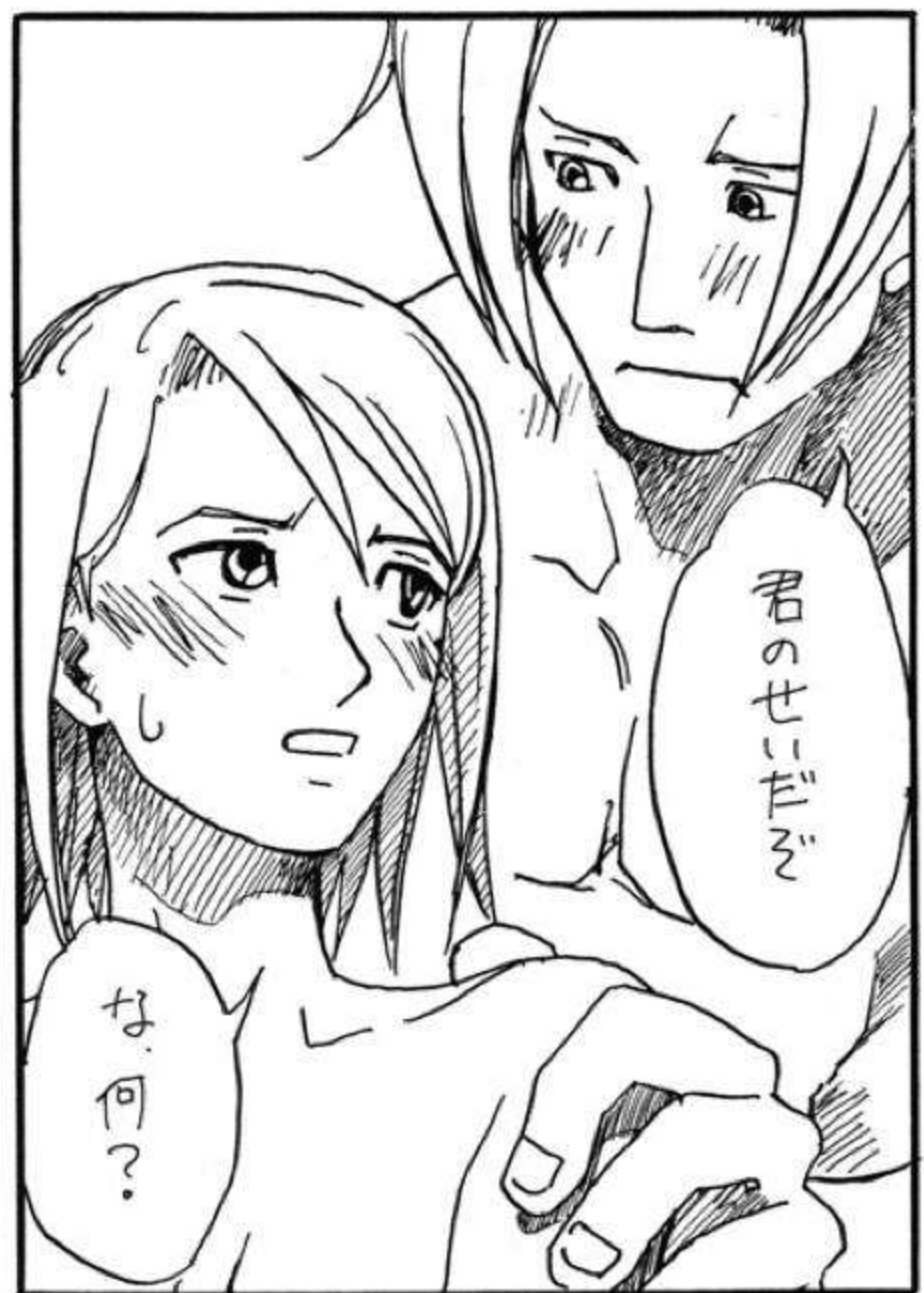


あ！



私だってもうこんなになっっている。

ム、おほり、多少恥ずかしいな...



な、何？

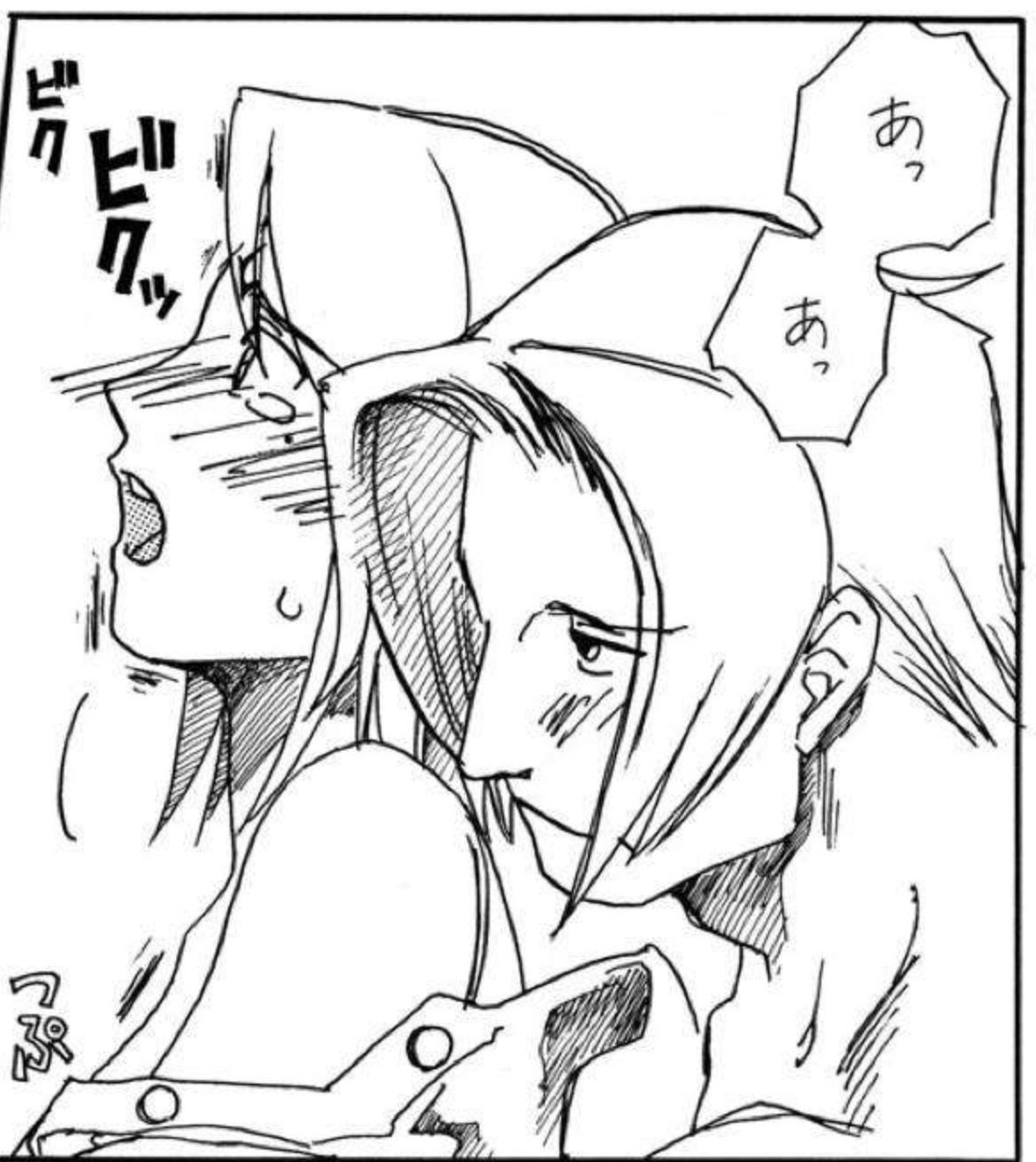
君のせいだぞ



ムン

や...

ダメ...



ムン
ムン

あ

あ

ムン
ムン



ムン

あ

ムン

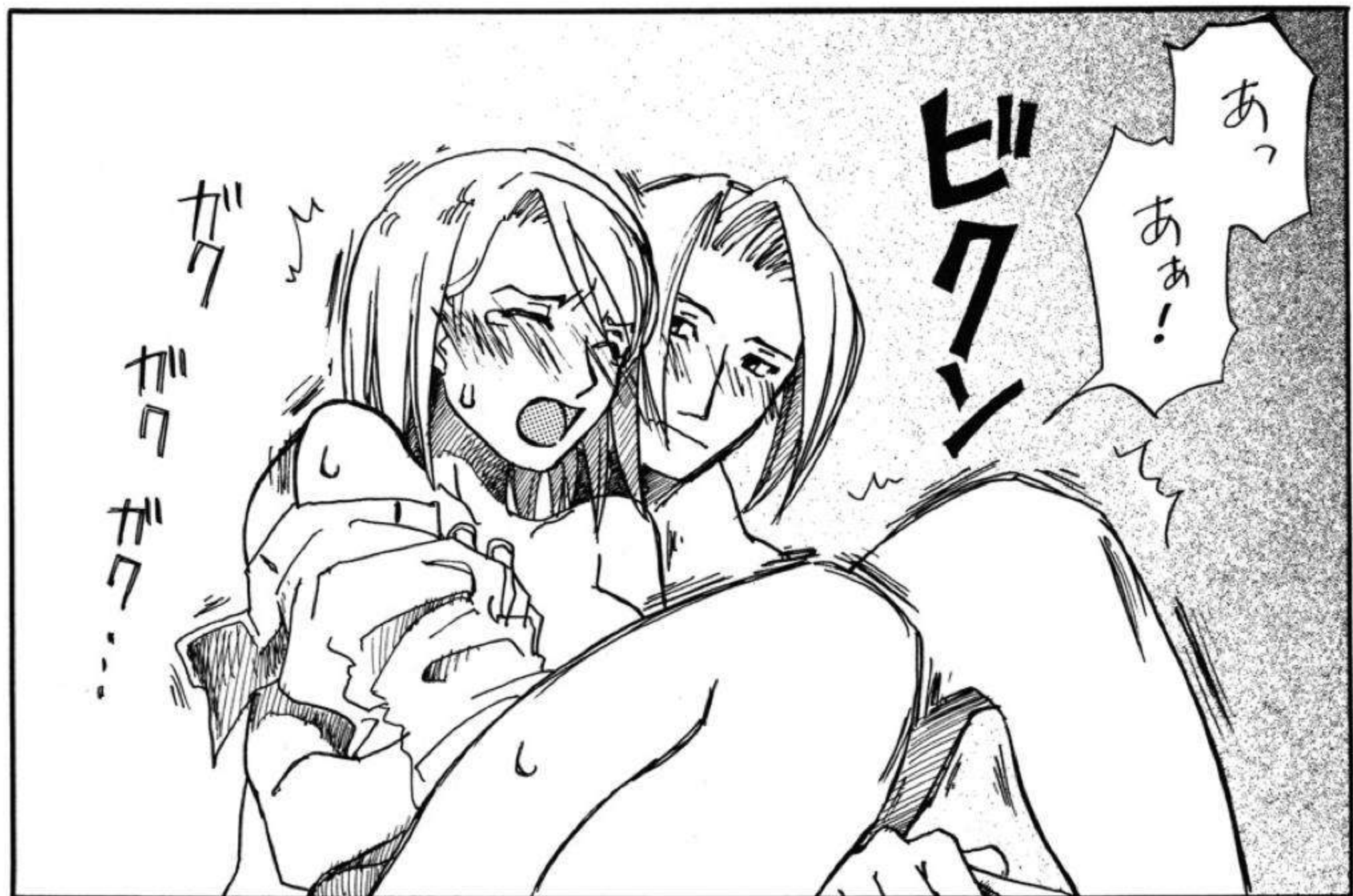
は...

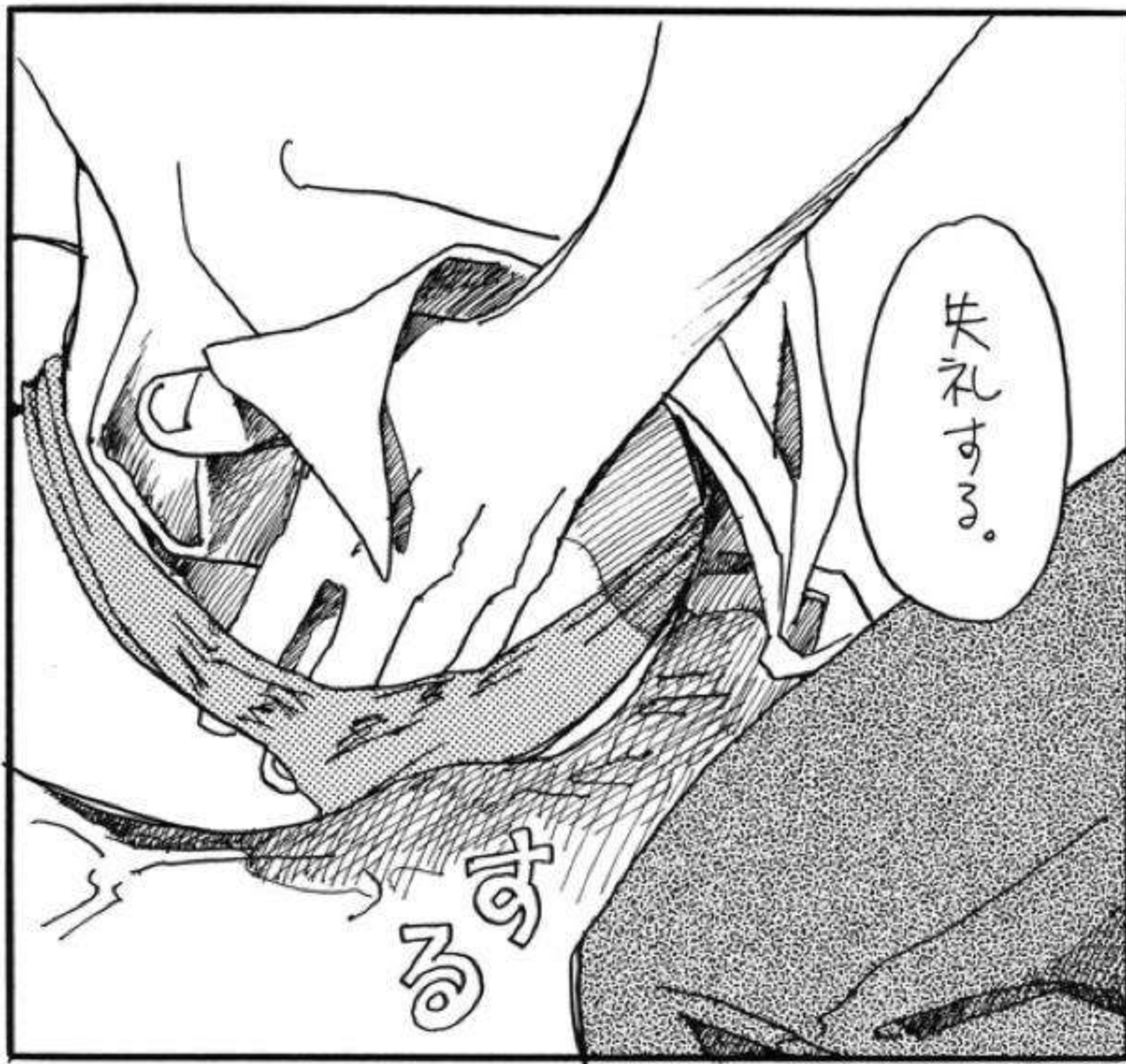
しまった...
自分もたん

これは...
ちぎってしまったら
んかも知れん...

ヤだ

ムン
ムン



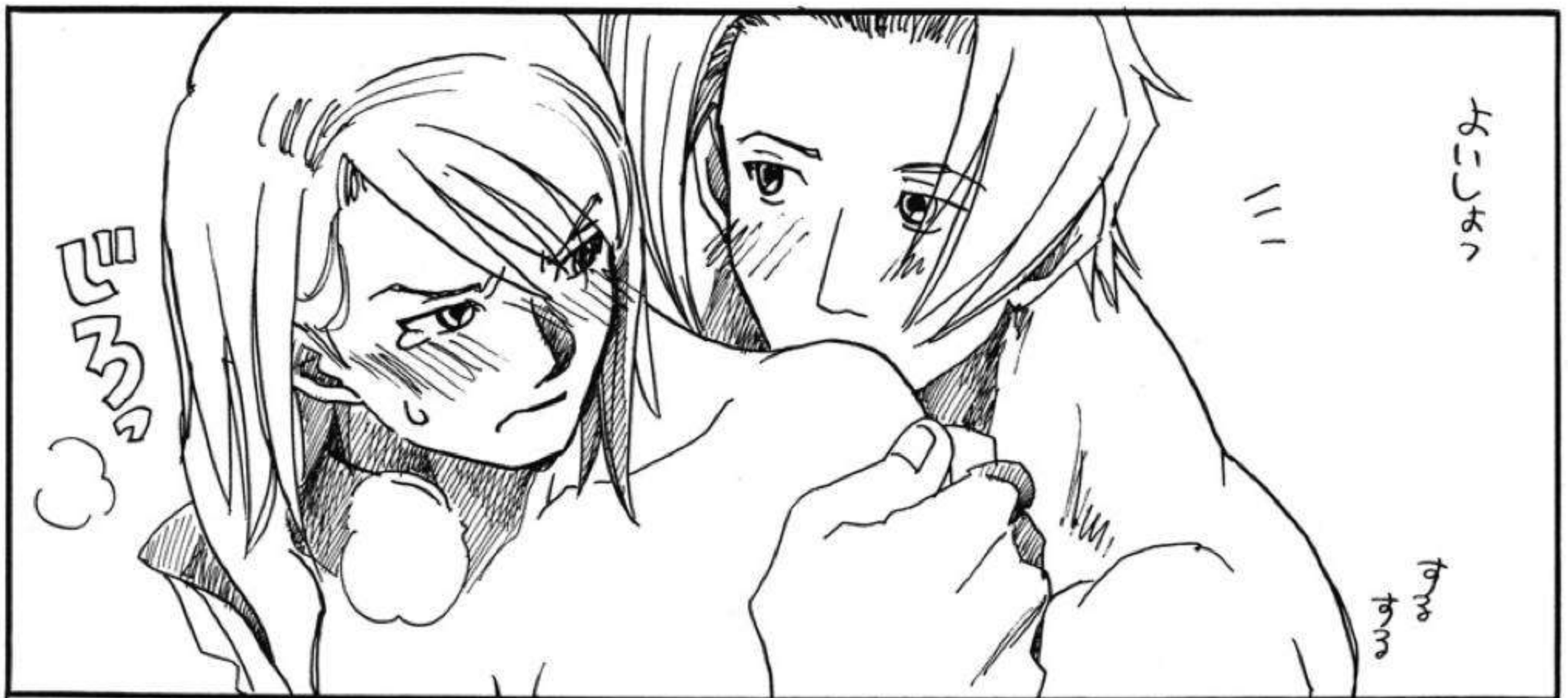


失礼する。



達したばかりで
すまないが、私も
もう限界だね。

…メー



かきこ

かきこ

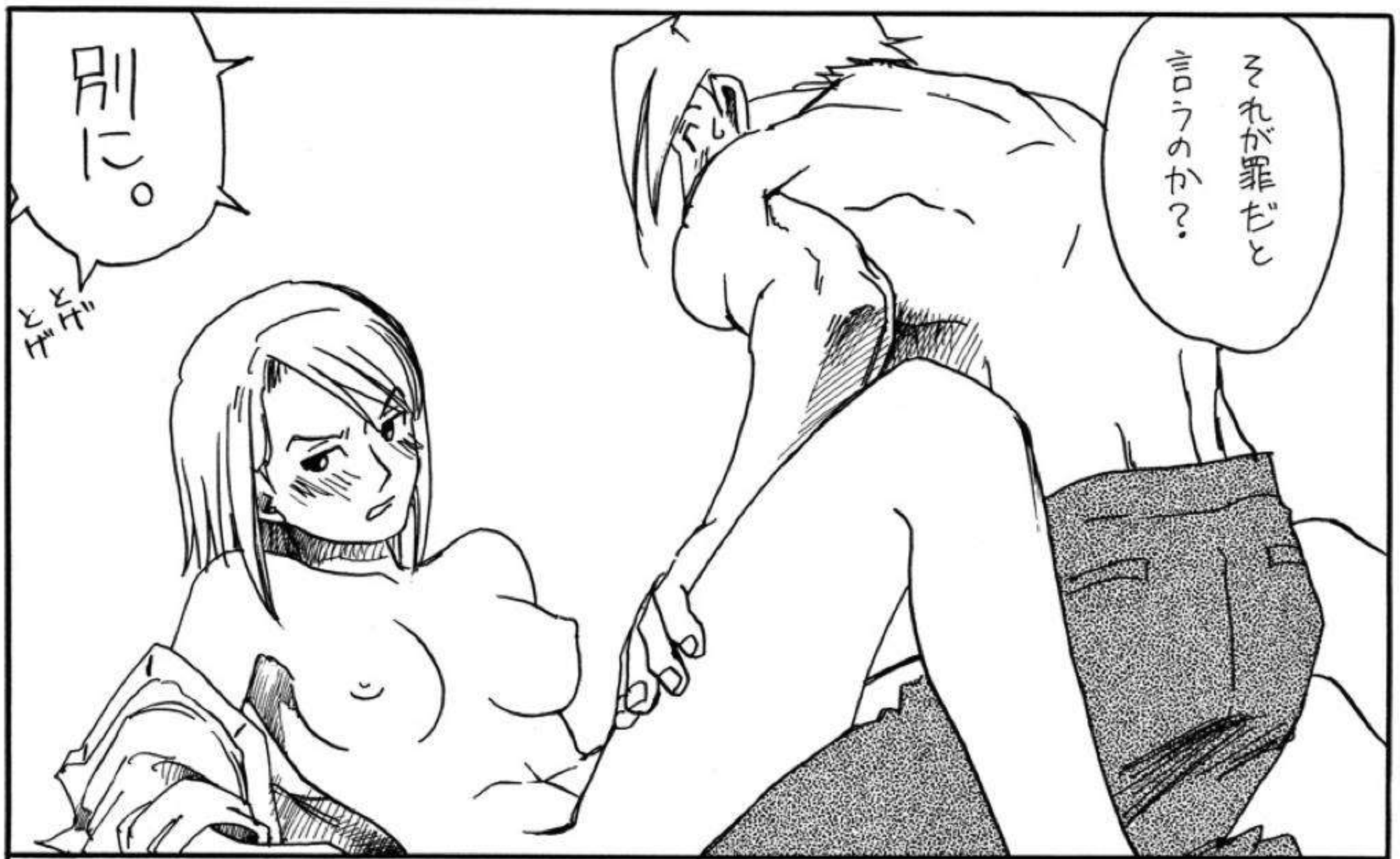


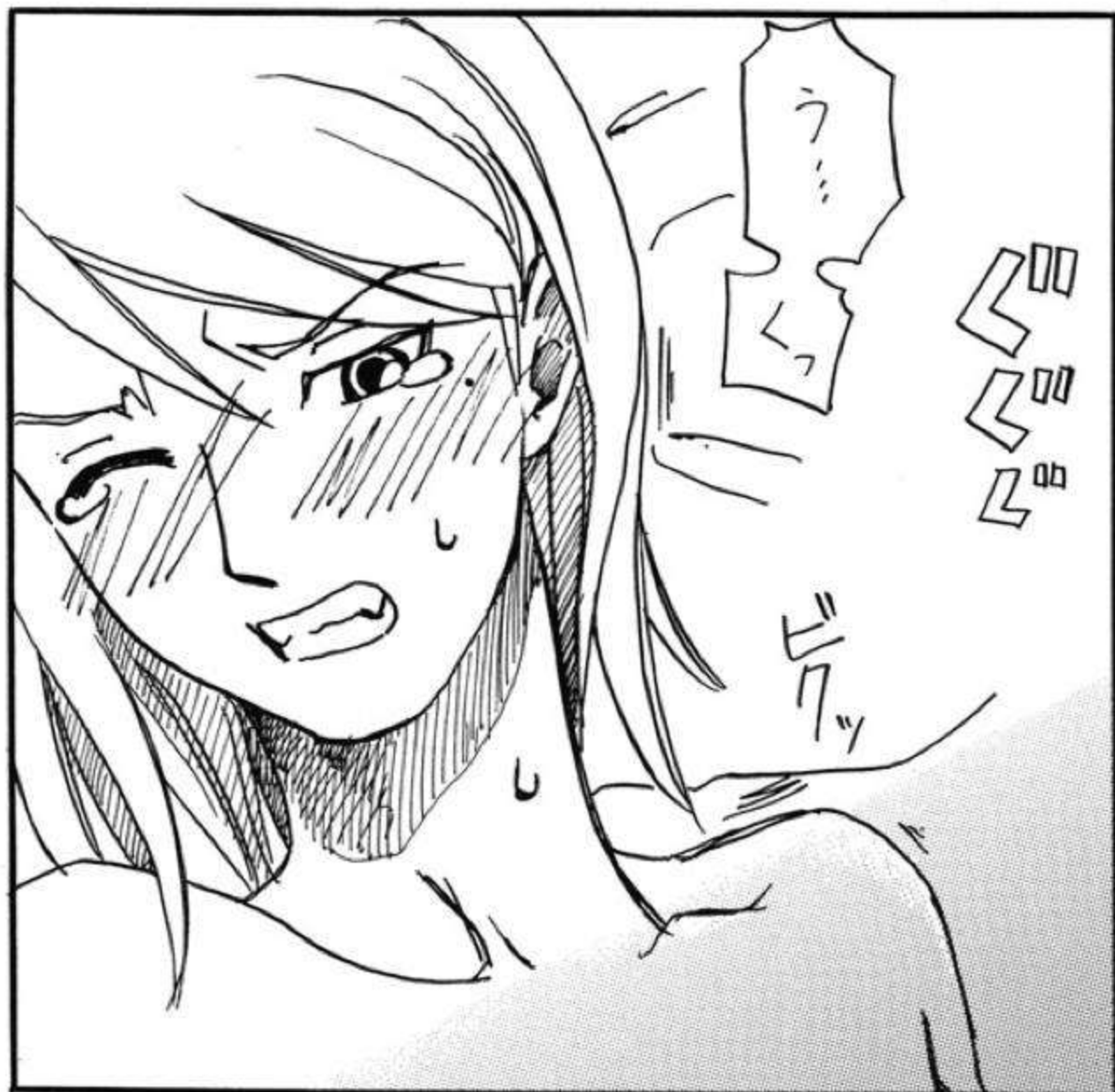
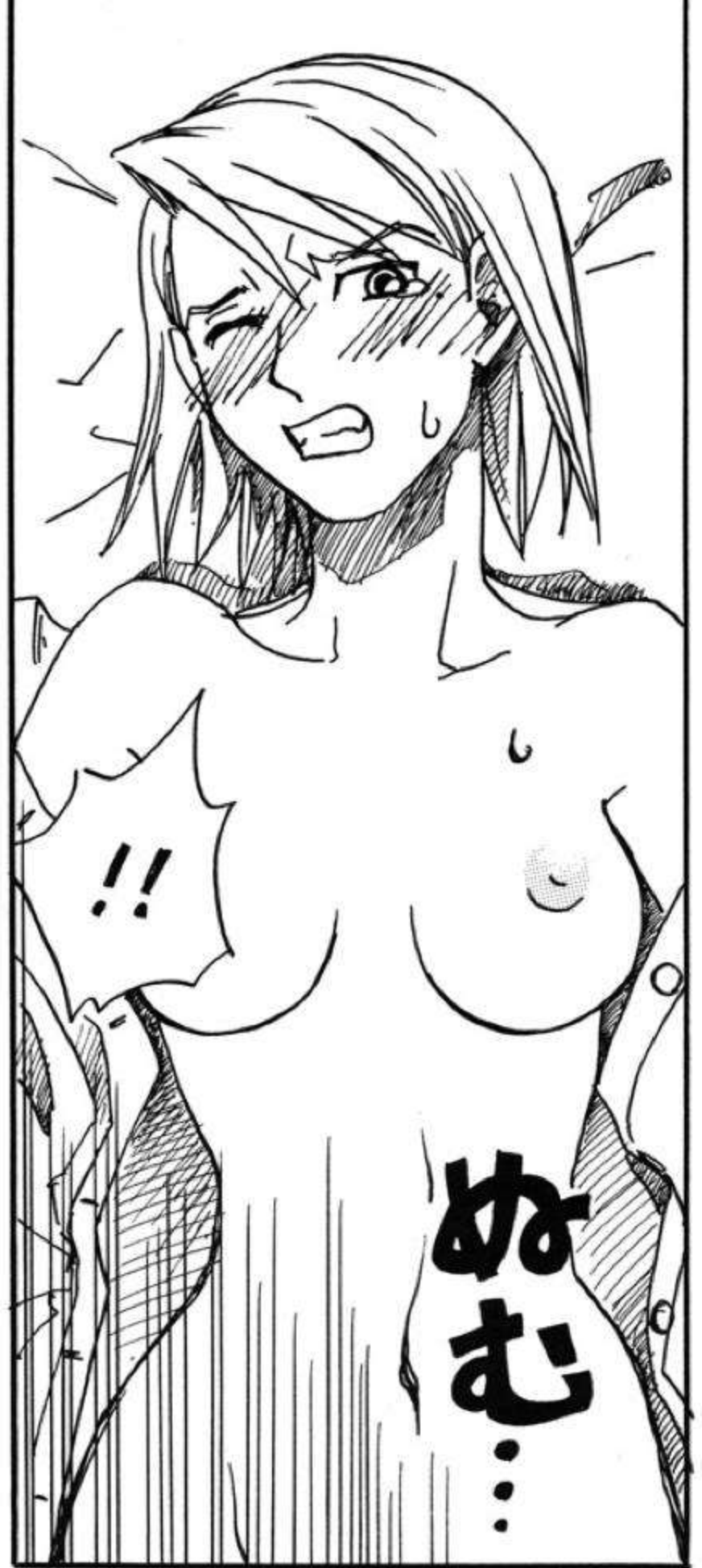
これはまあ…
この歳になるまで「
何らか経験している。

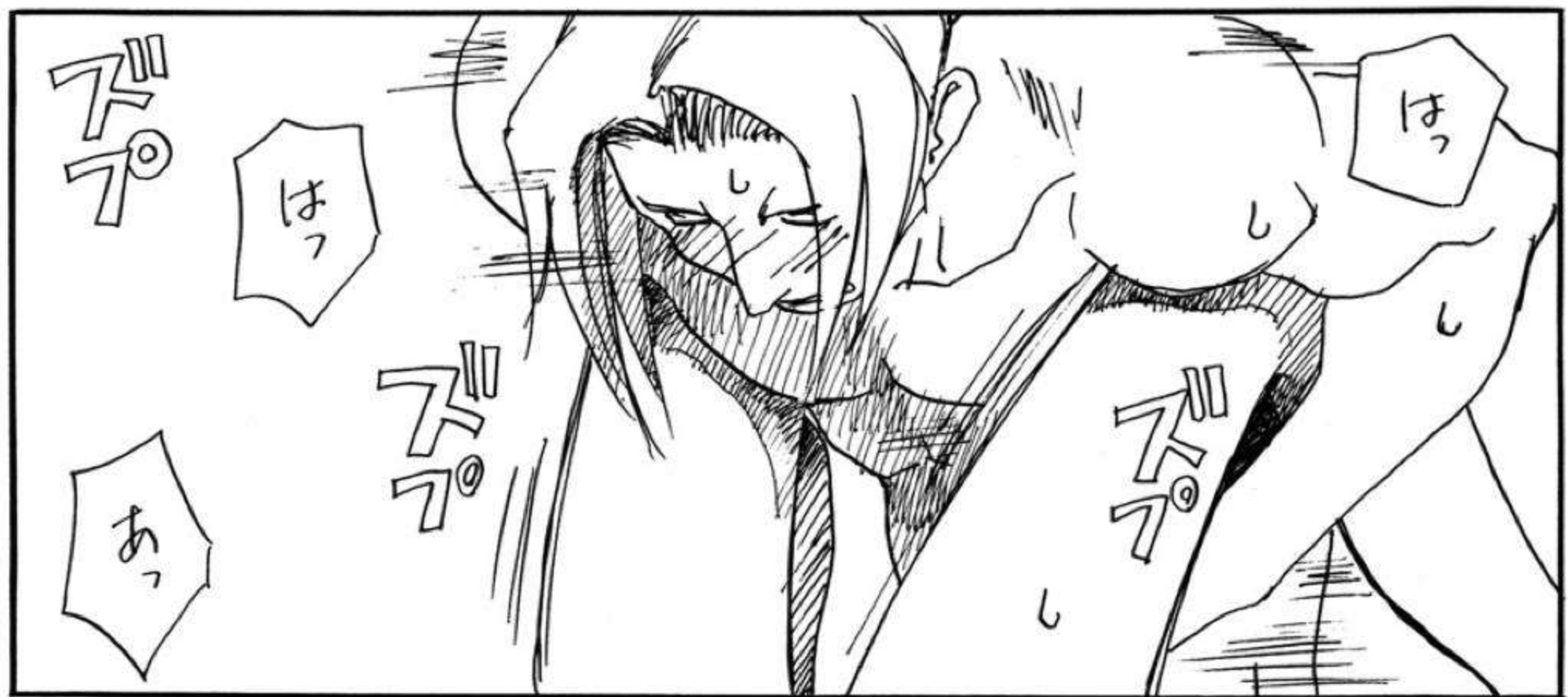
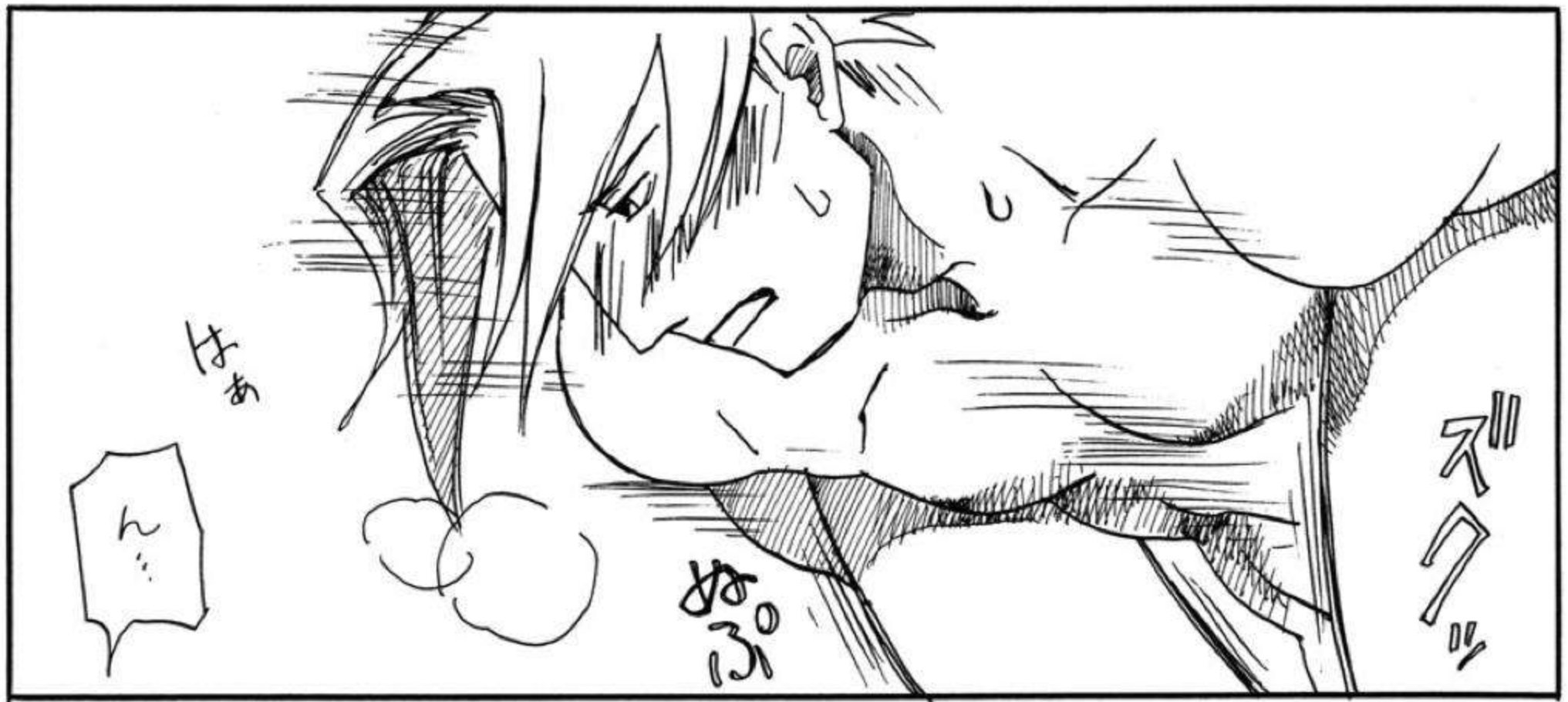
すする



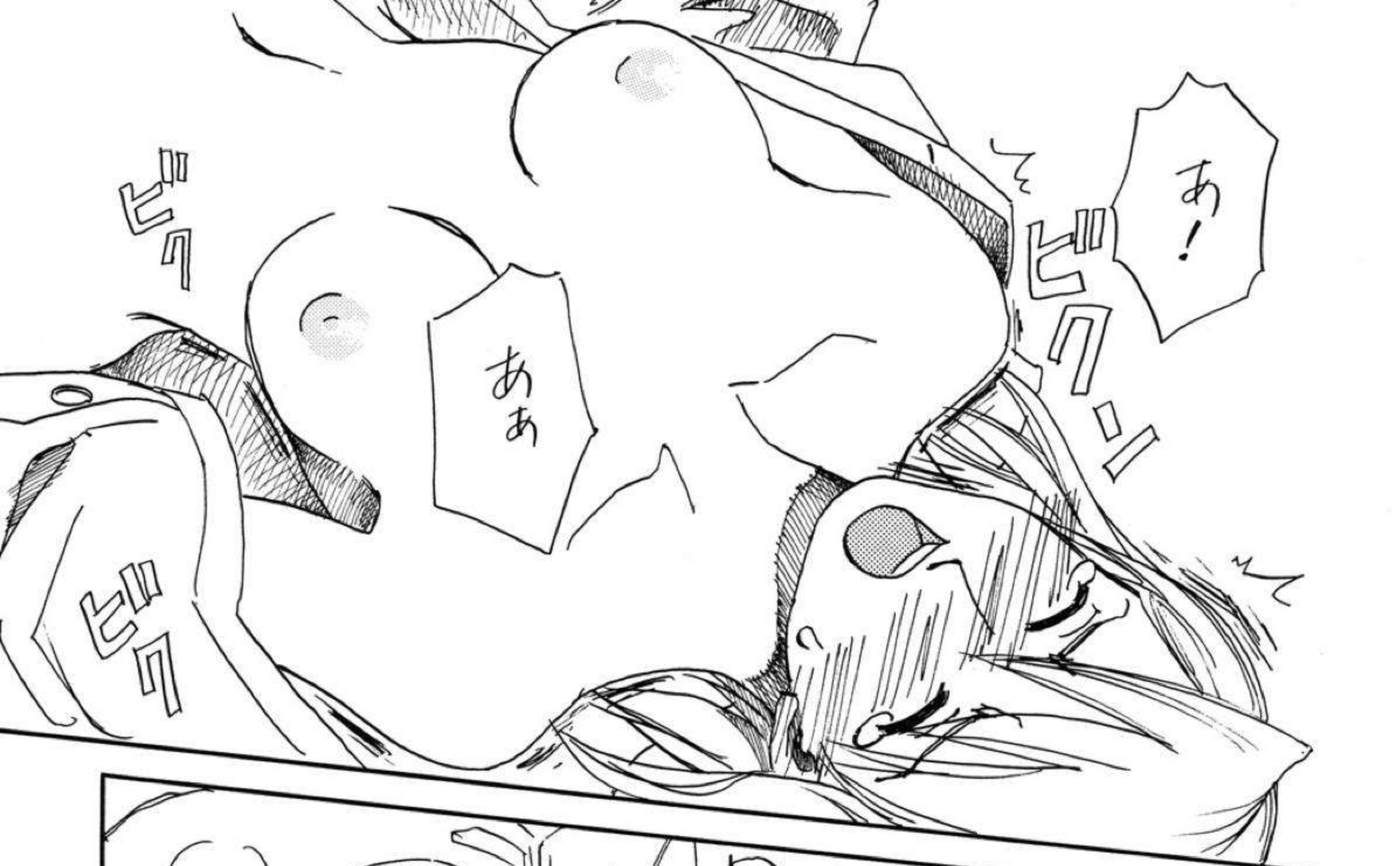
ナツキから思いついて
たけどレイジ…
手慣れてるわね？

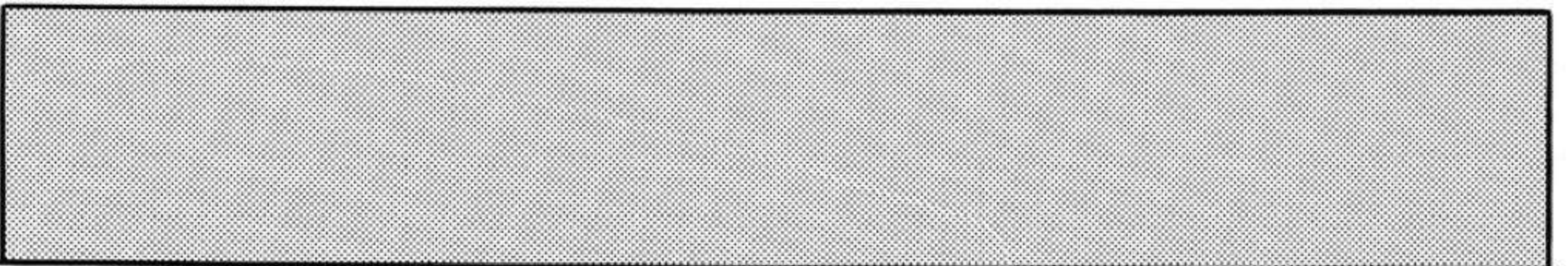














今描いたこんな
感じか…。



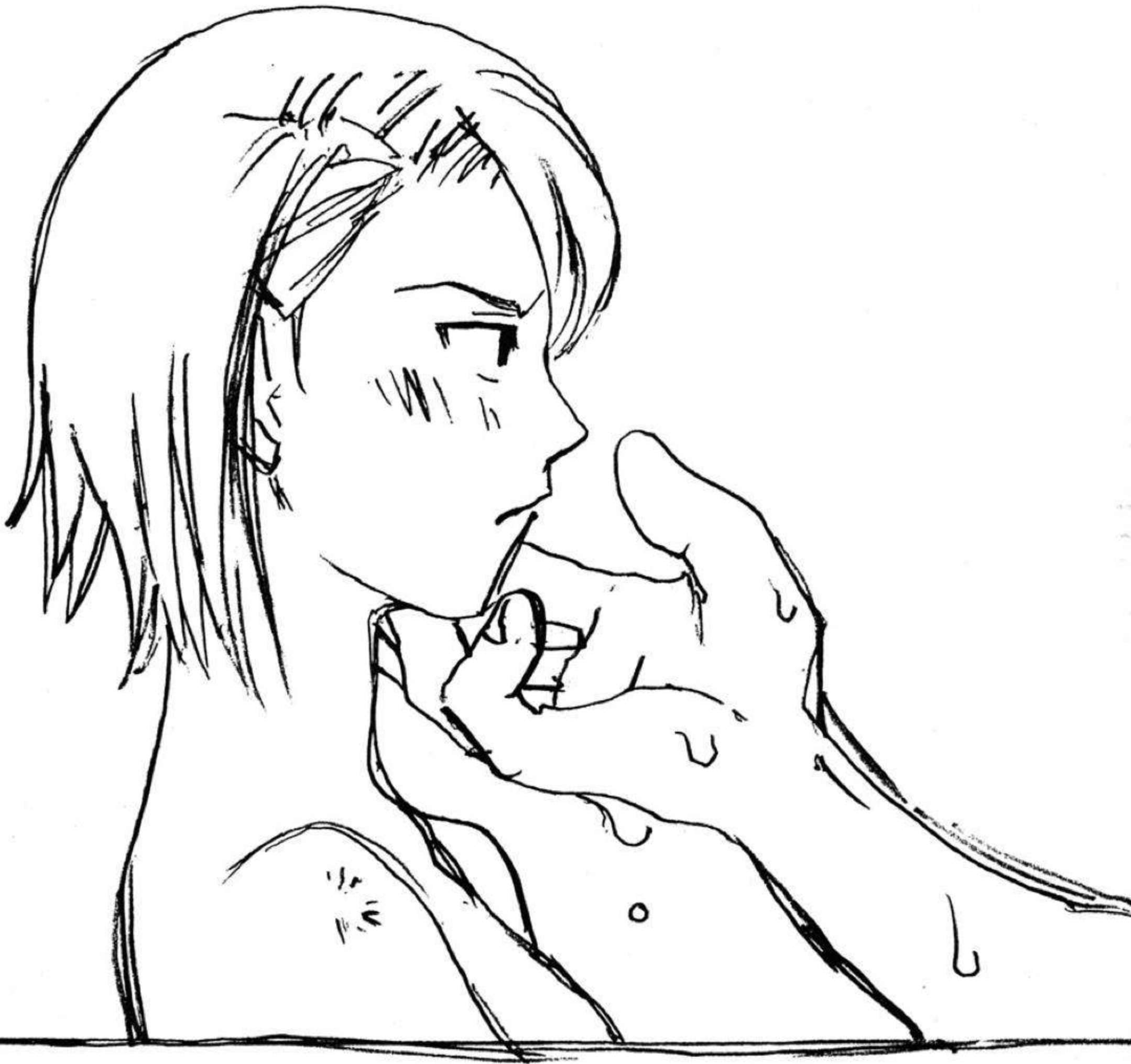
R×M

編集するにあたり、久々に自分で原稿を読んだ訳ですが……すごい恥ずかしいなコレ……。内容はともかく絵が特に「まだ描き馴れてないのが良く判ってやだな〜」元の本のトーフでも書いてますが、冥さんの音程が庶民くさいのは私の脳が庶民だからです。勝手に日本に移住させてるのも、私が彼女をみたんの側に置いてあげたかったから。でも今考えると、2人で世界各国を飛びまわって生活してても良いなあ。この時はまだ逆裁ファンの系統がよくわかってなくて、エロなので男性向けに近づけてました。(これでも) でも実際の反応は女性の方が良く、男性には「恥ずかしい」と思われるみたいですね。エロに感情がこもると恥ずかしいんかな男の人って。でも反対に女の方は感情が無いと結構脳内が冷めてますよね。まへんにもよるでしょうが…私はあまり男性向けで崩えないヤツなんで。うちのミツメイが二言う突発的な始まりなのは、うちのミツがロリコンではないから。冥さんが成長しても、昔からずっと見てきたので「妹」と「女性」の区切りがまっしらげられない状態だったのです。しかしこれでハッキリ女性として意識してしまっただけ以上、この先みたんはどんどん彼女に溺れていくのだ(呆)

● オロナミン ●



R X M 2





カチヤッ



...

キーン



ズカズカ

考えられる可能性は、27!

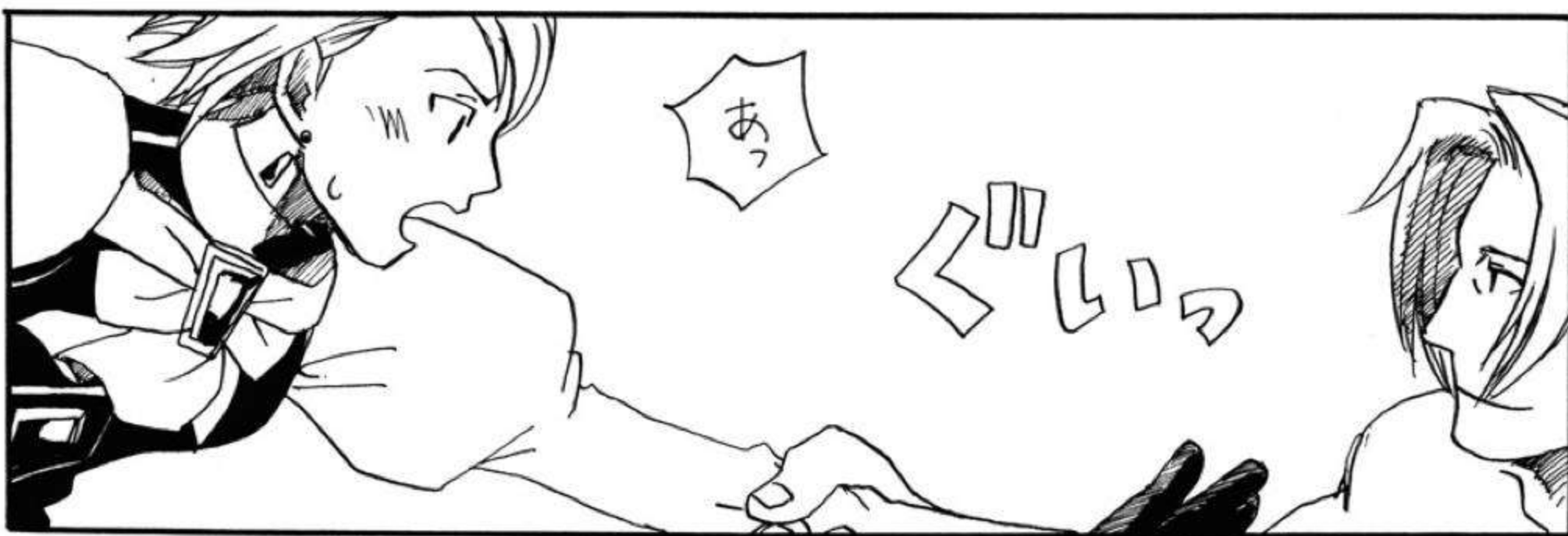


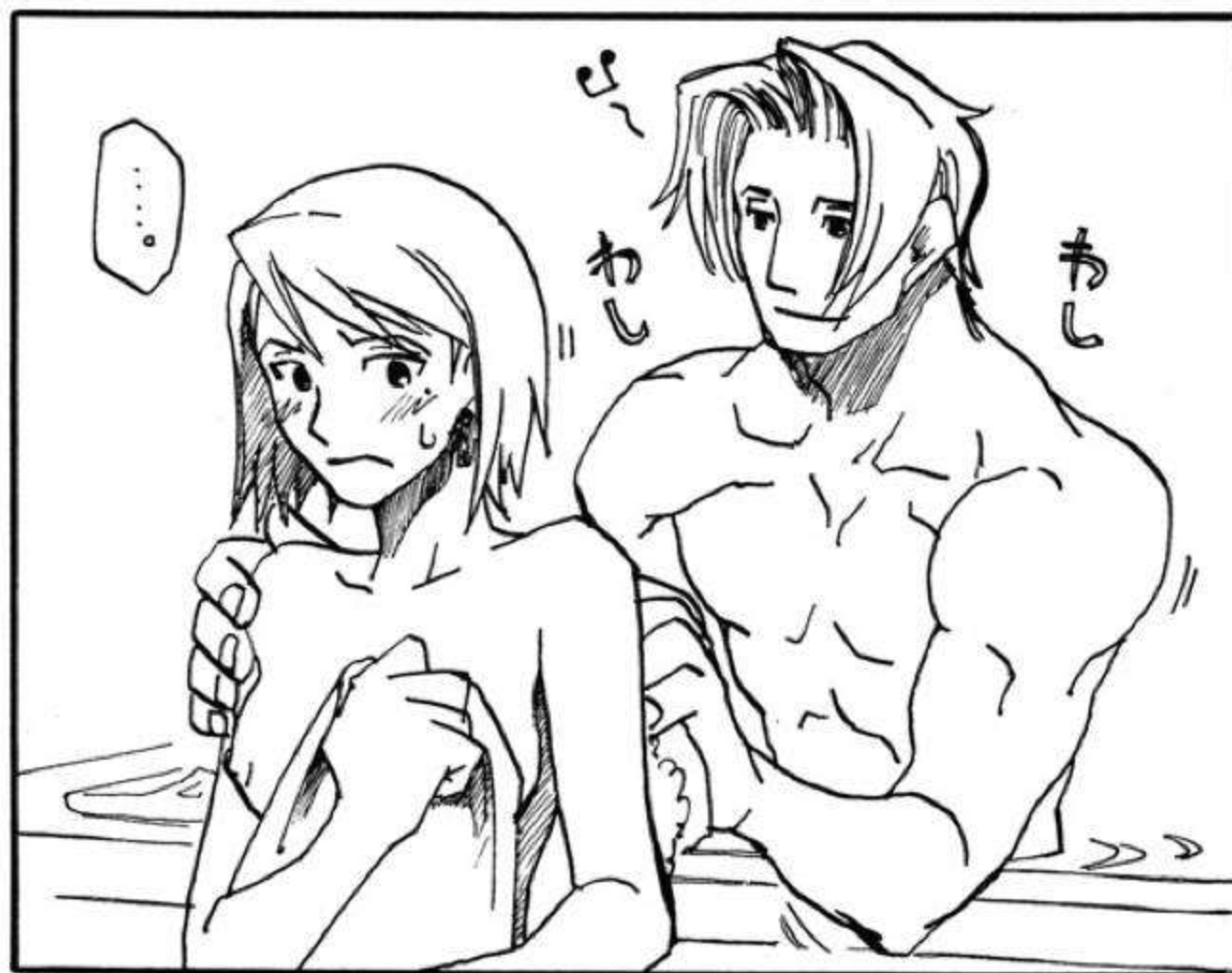
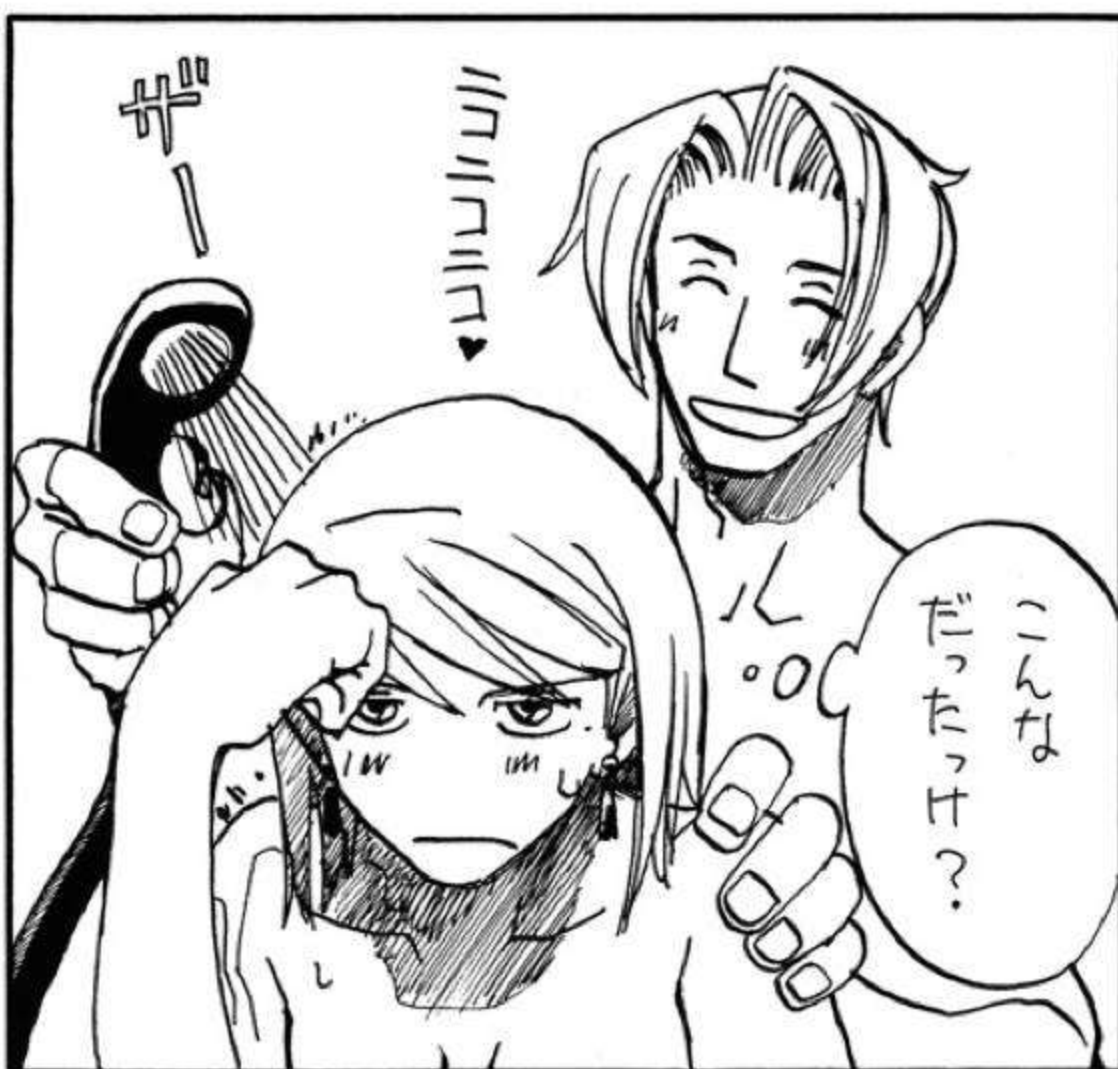
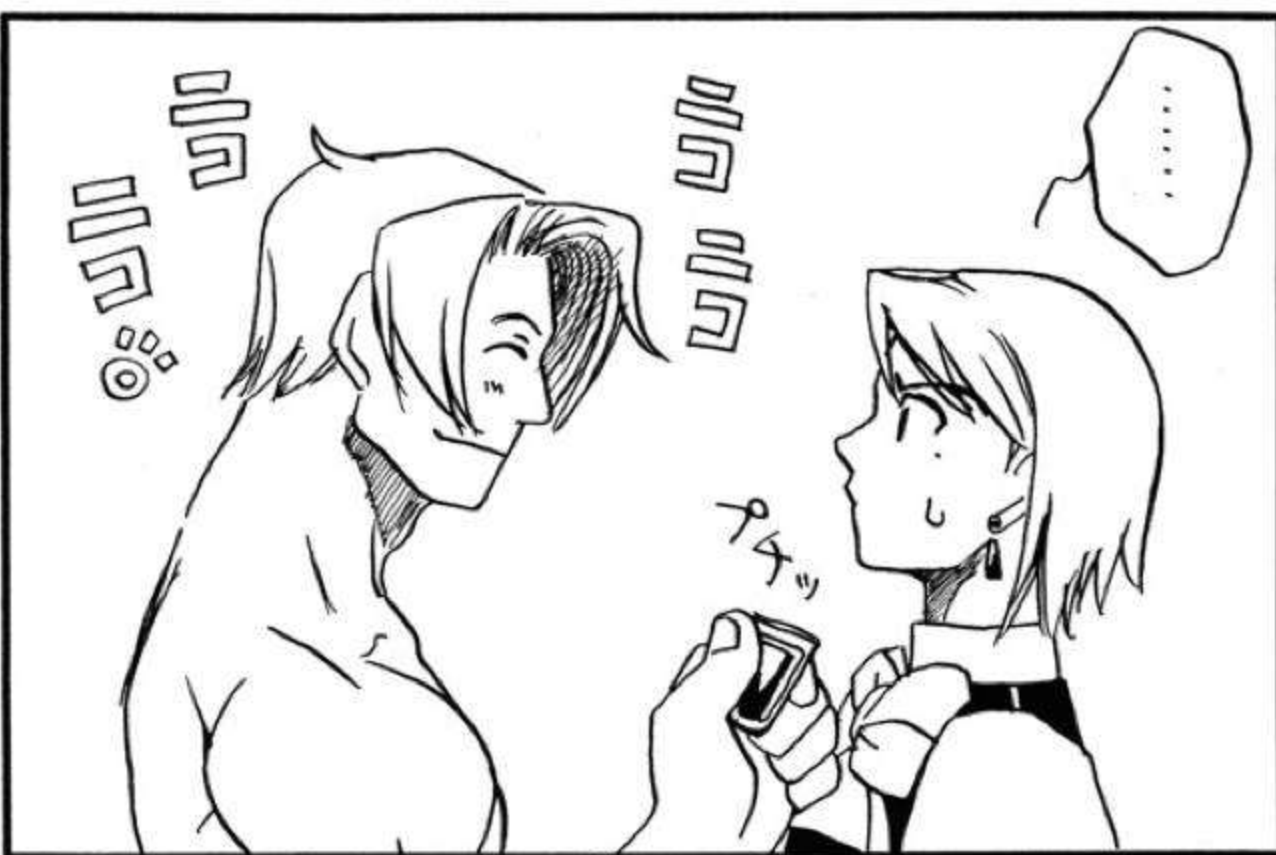
私の部屋の鍵が私の意図せずに開いている。

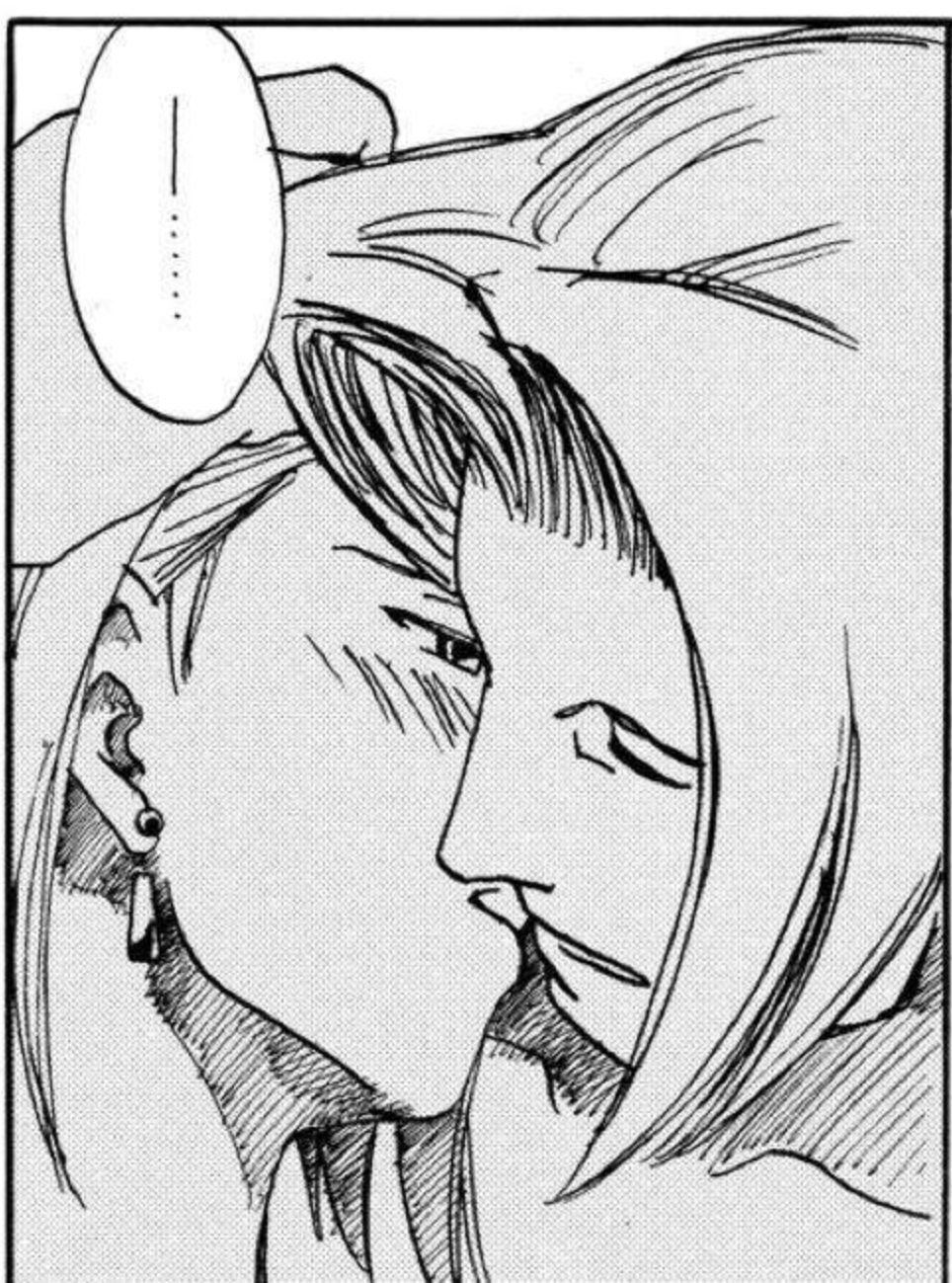
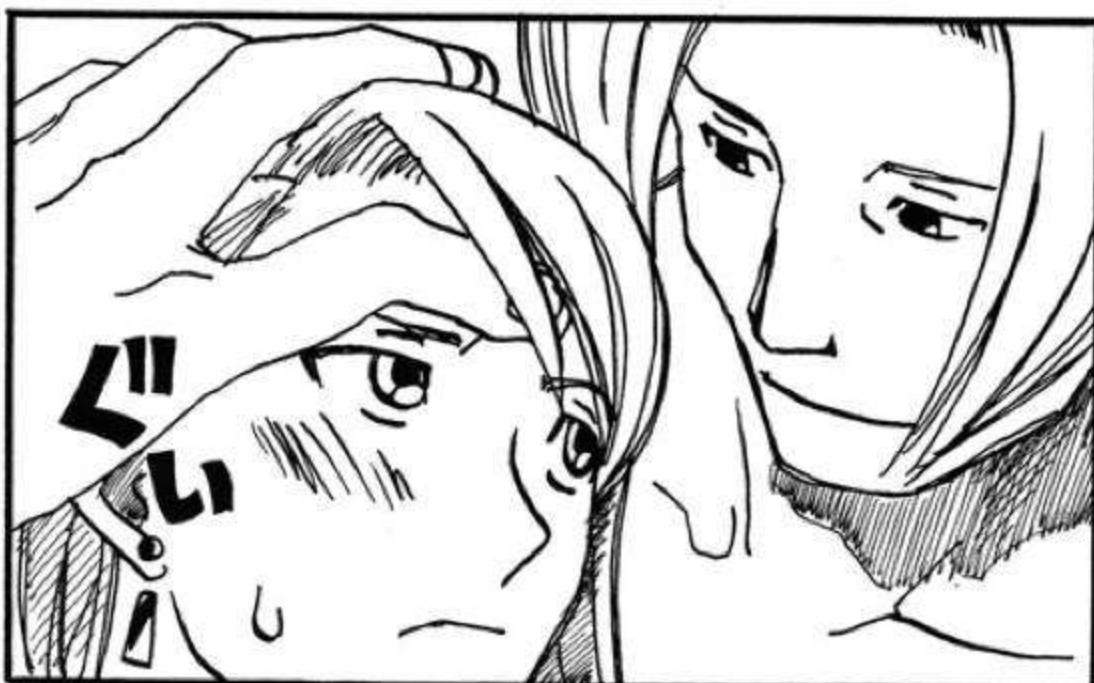
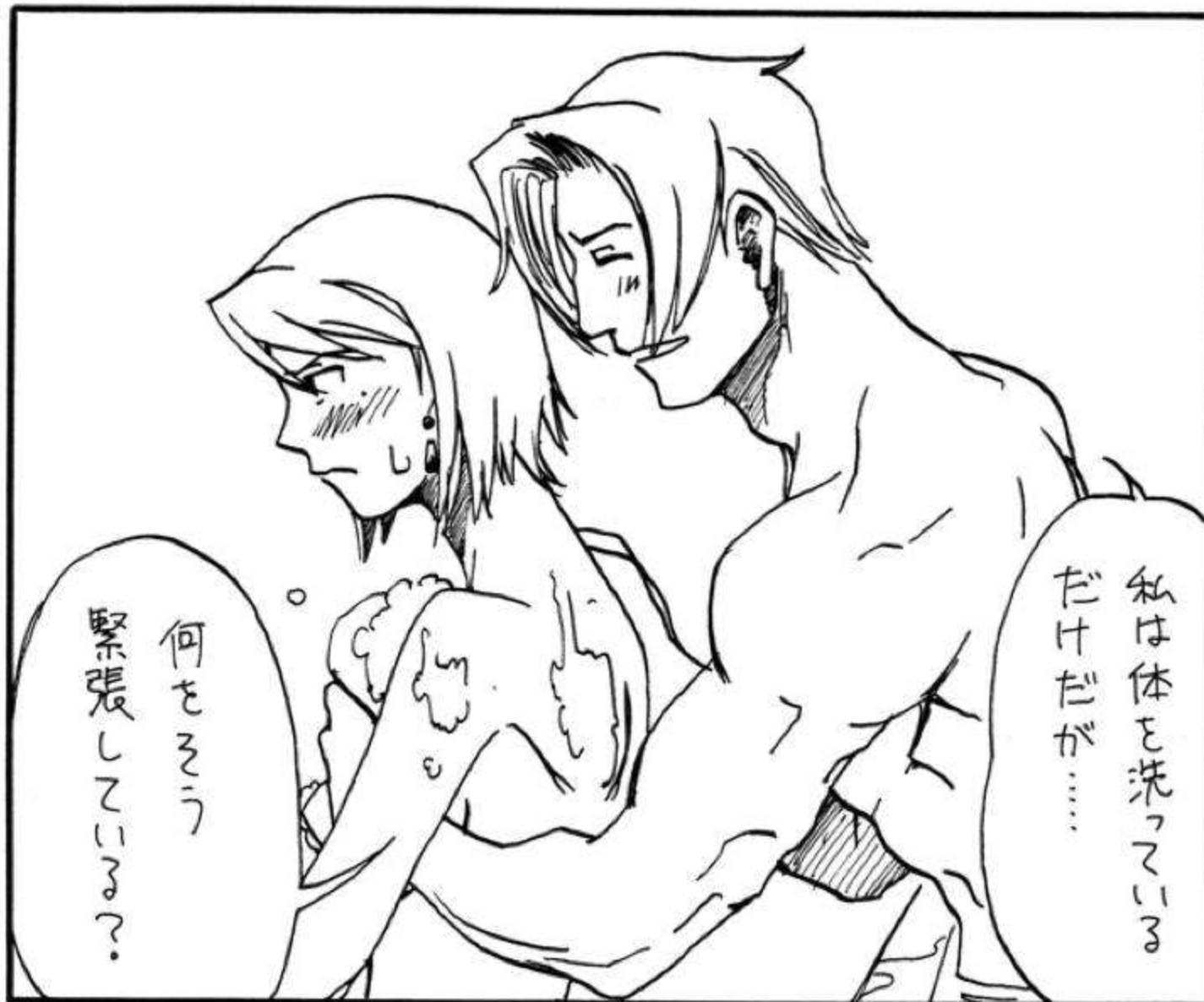
と言う事は...

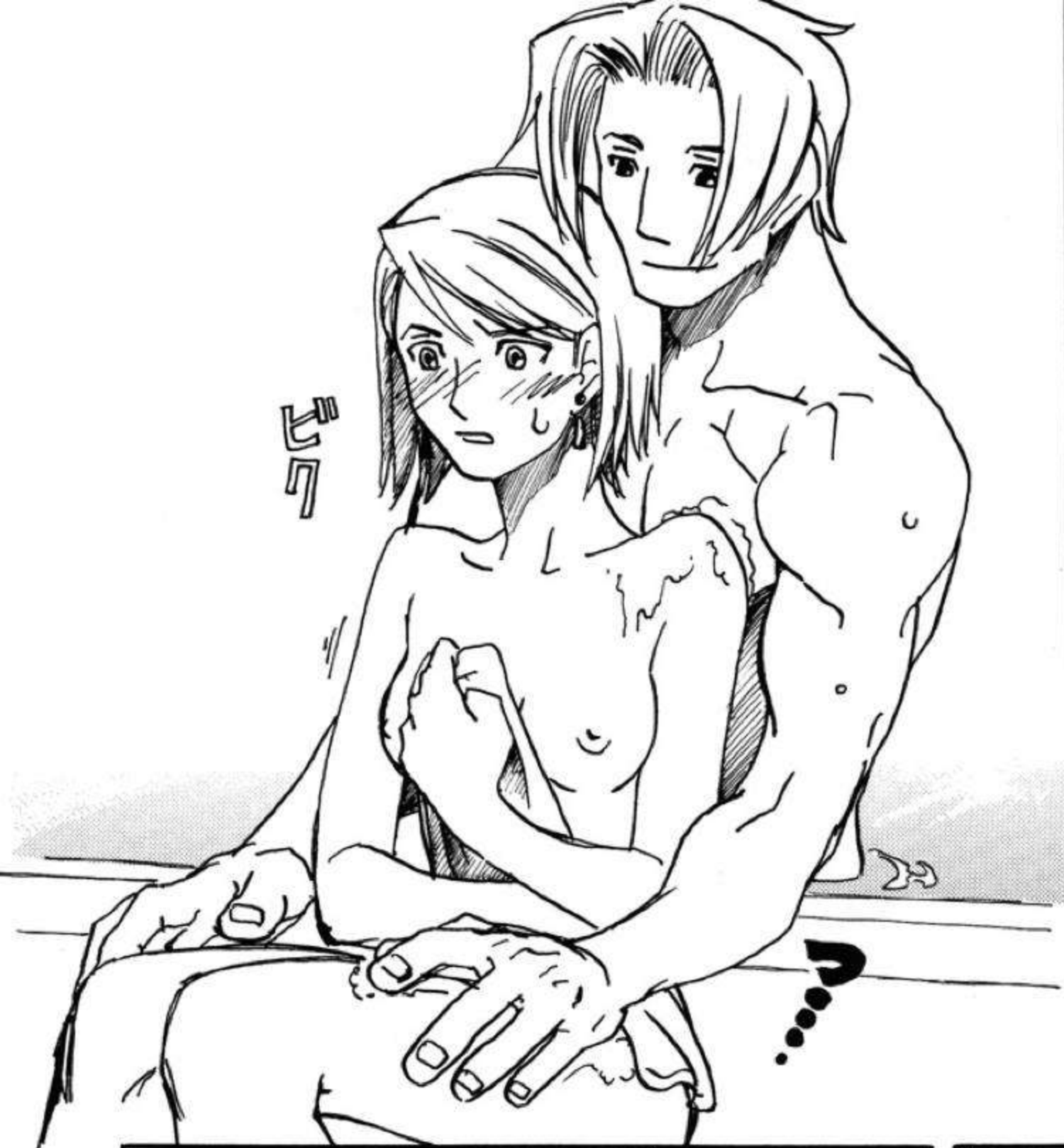


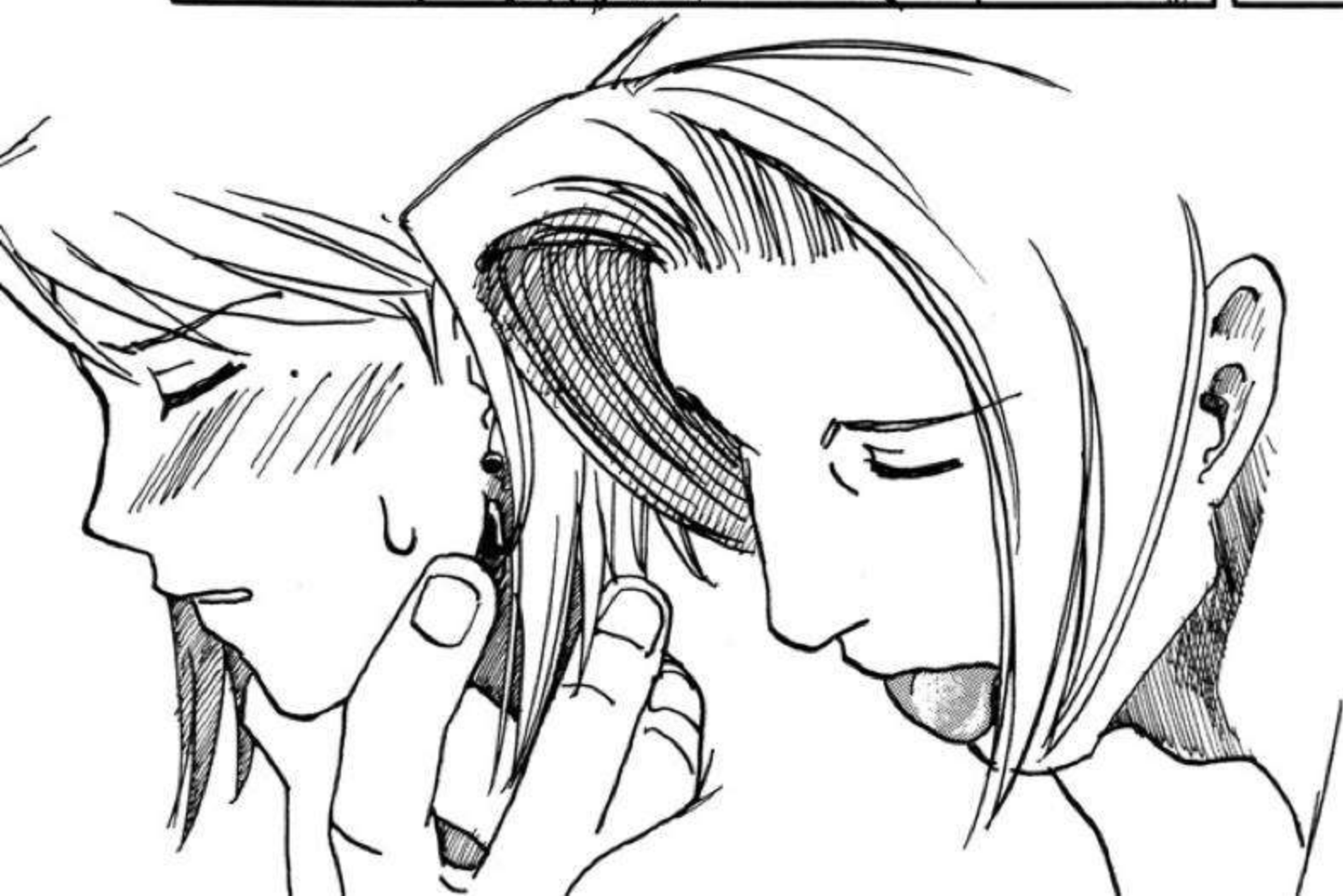
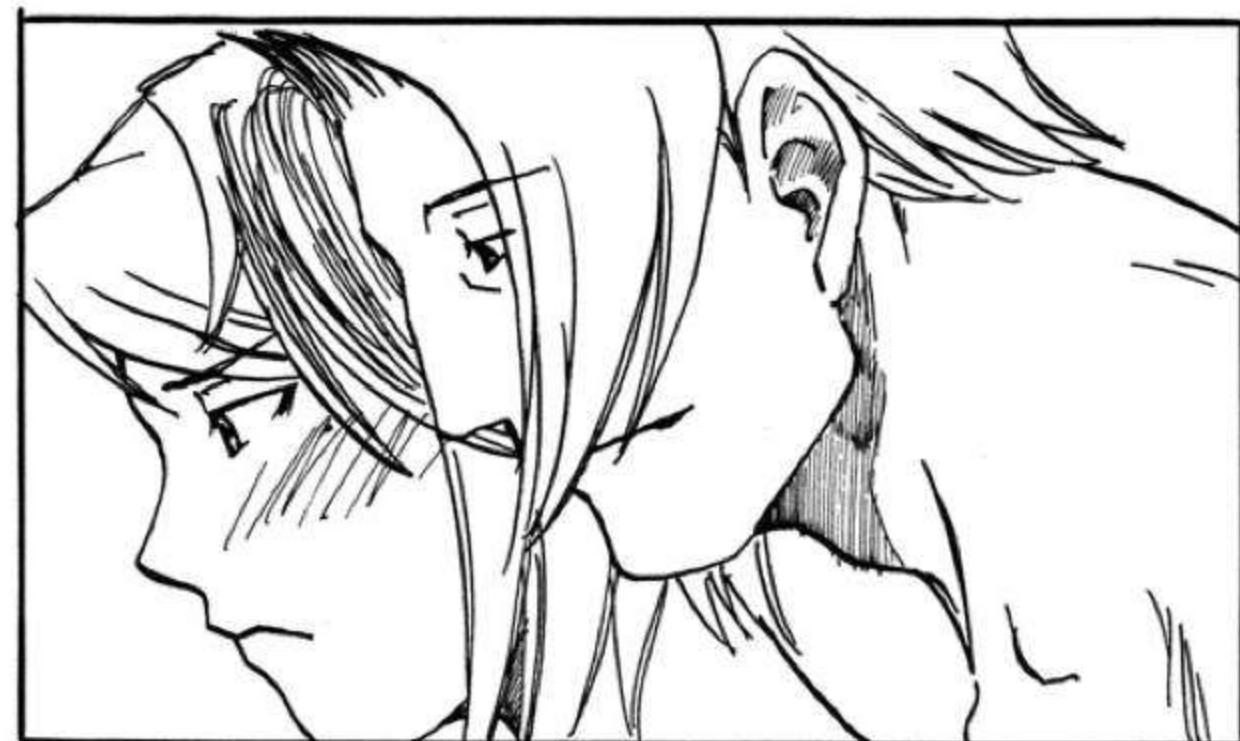




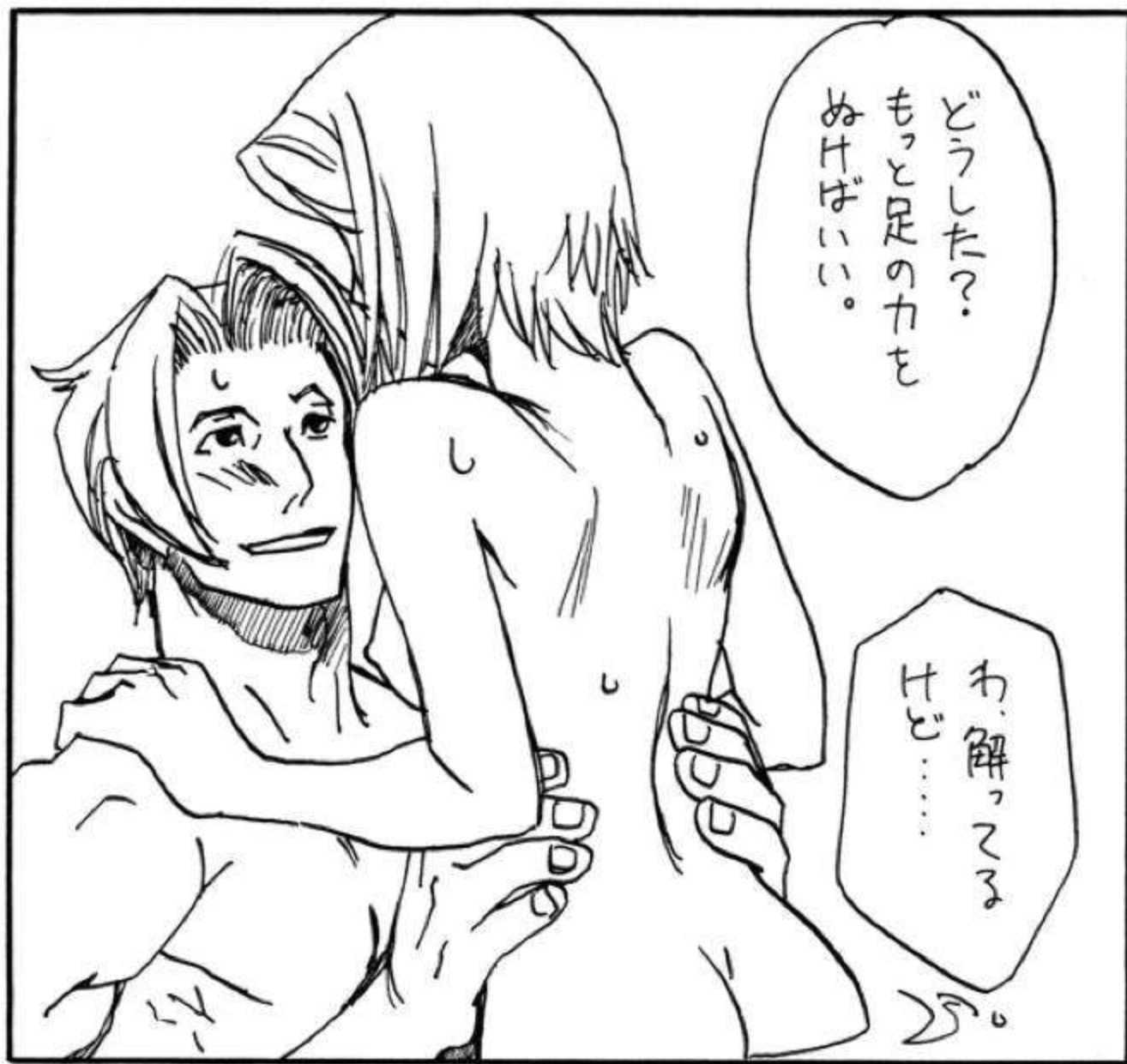








レイジは全然
わかっていない。



どうした？
もっと足の力を
ぬげばいい。

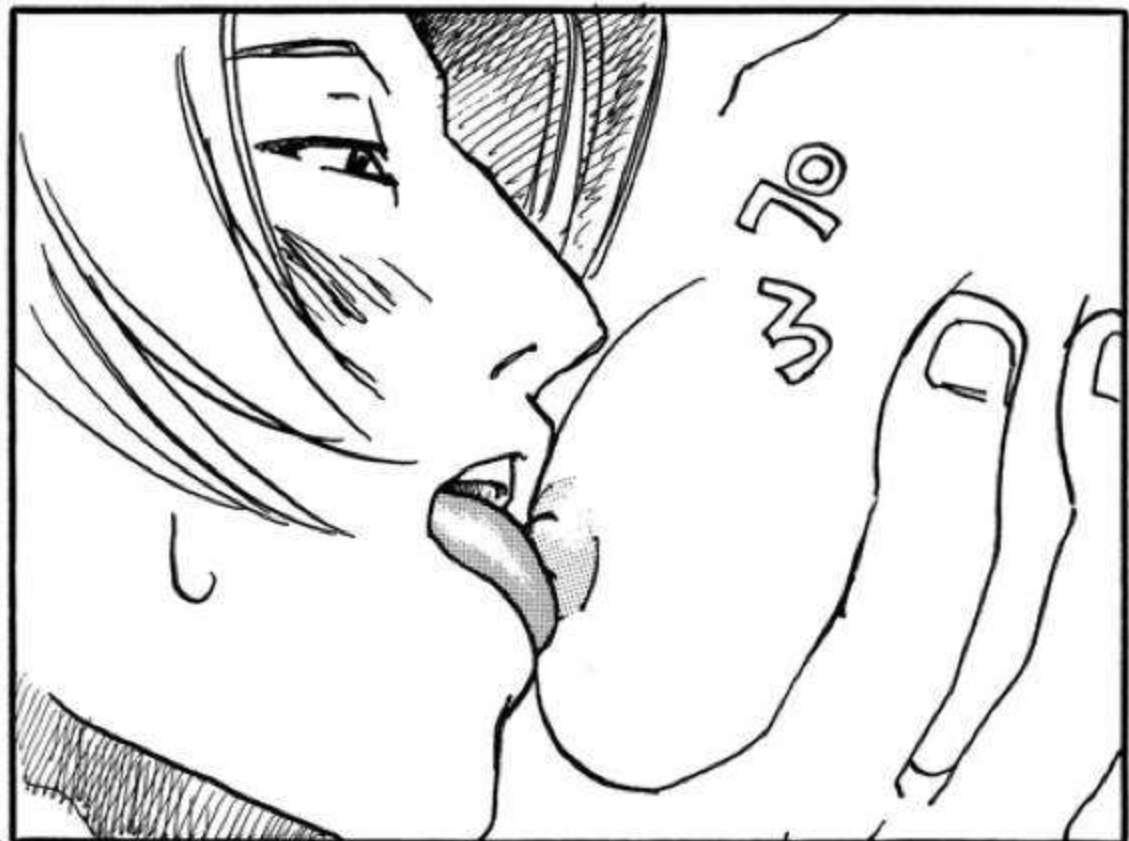
わ、解ってる
けど……



私が敏感だとか、レイジ
が特別上手いとか、そんな
理屈ではなぬの……。



あっ



ん



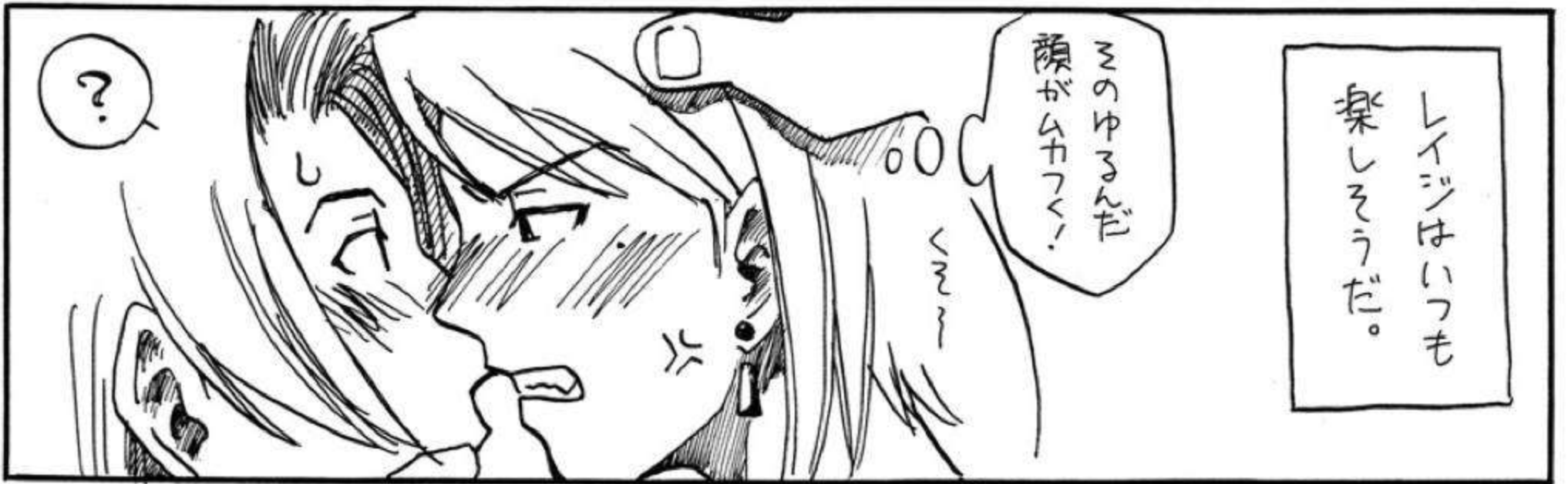
ぎゃ……

あっ

いや、
レイジ……

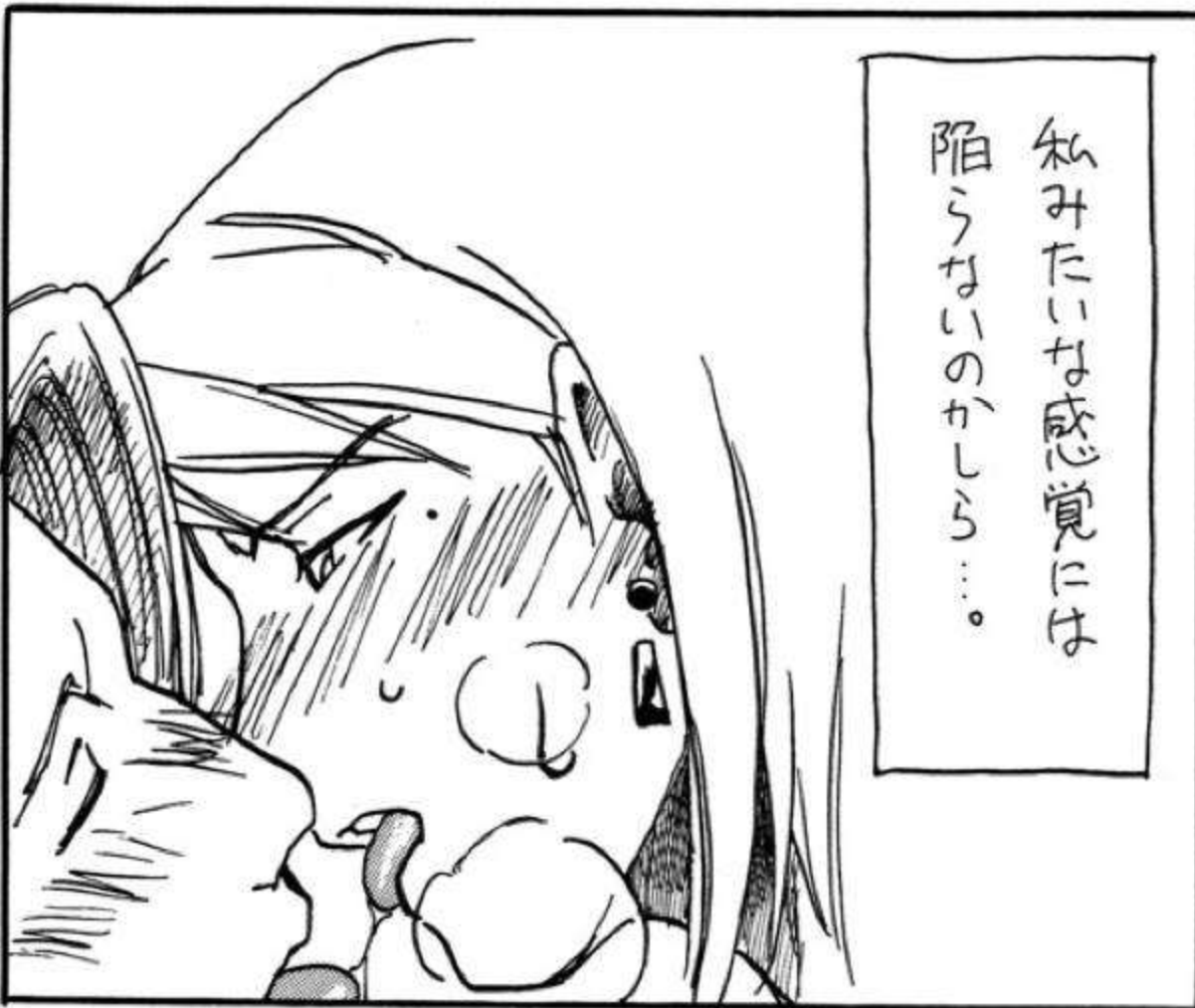


多分私は彼の思惑に
通りに反応してしまっ
ているのだろう。



このゆるんだ
顔がムカつく！

レイジはいつも
楽しそうだ。

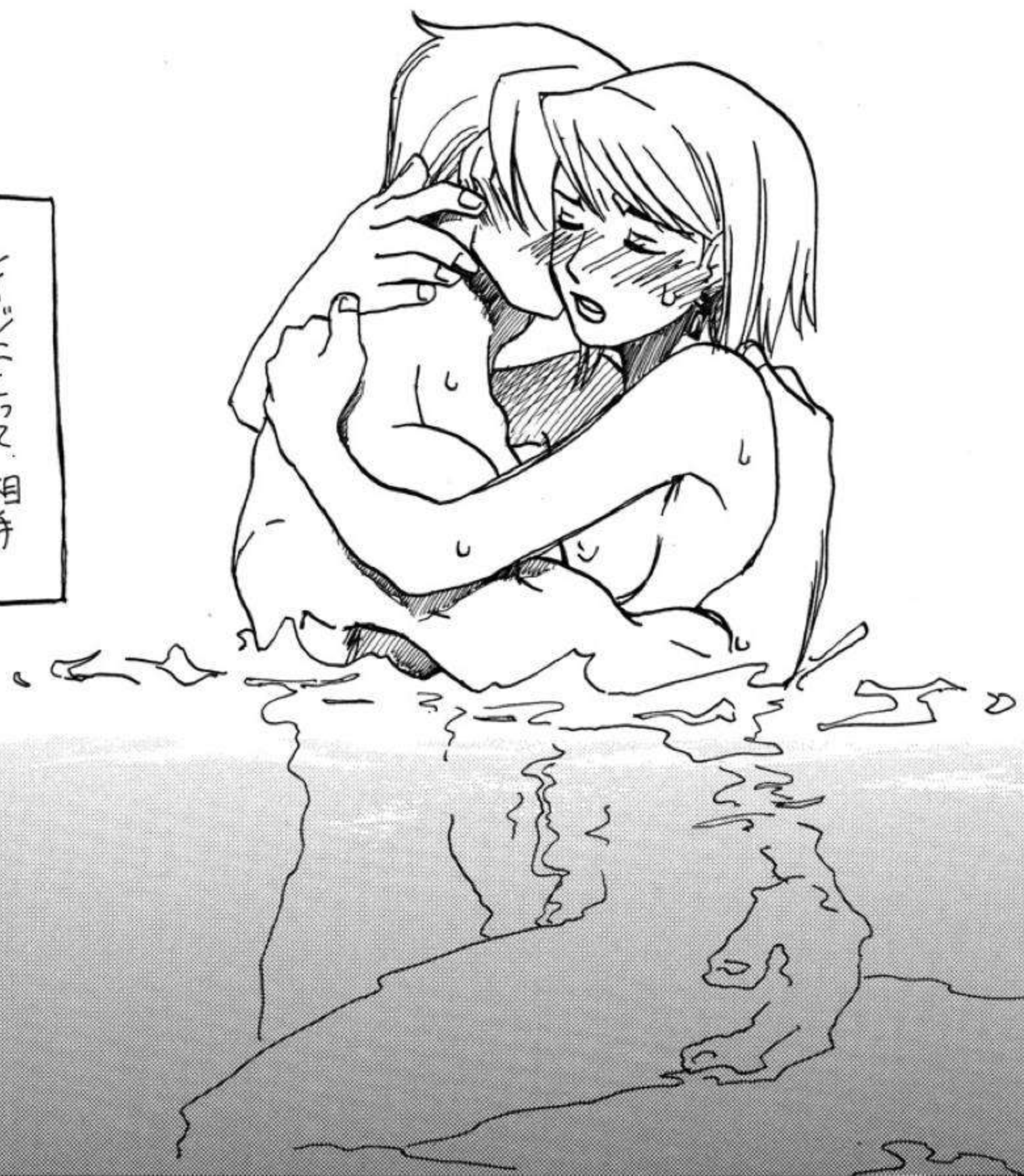


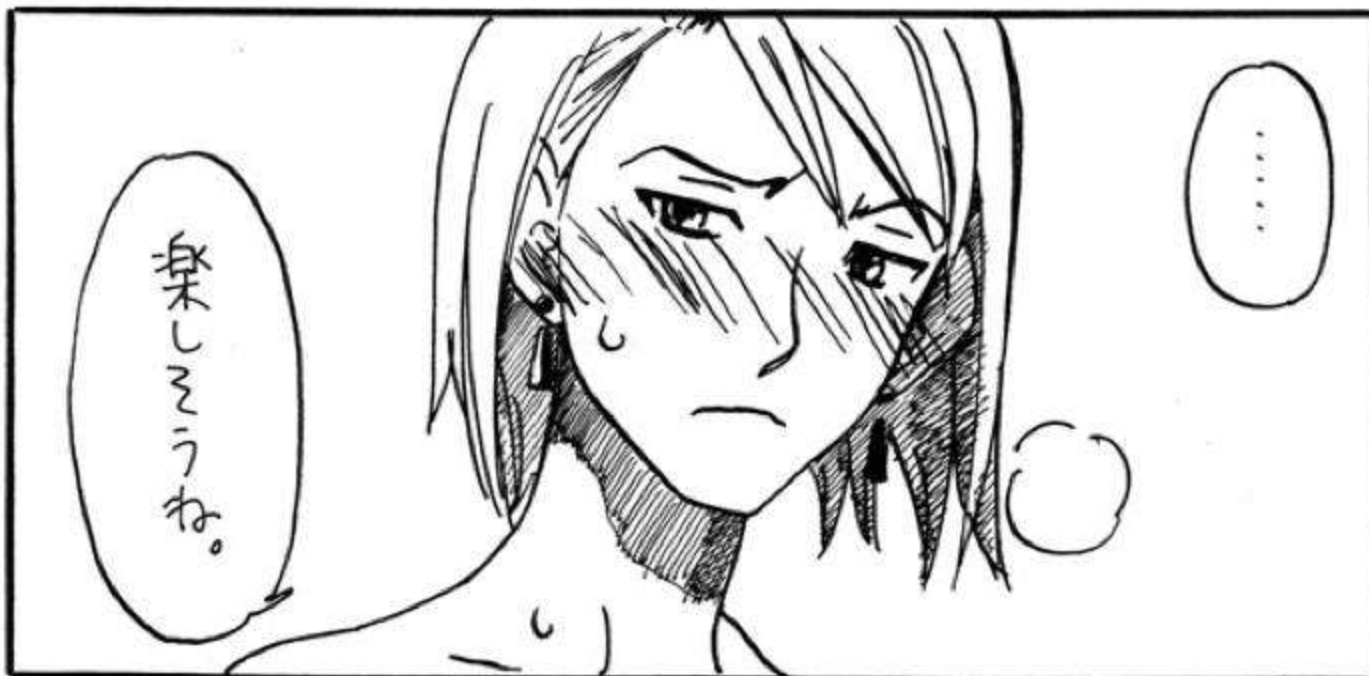
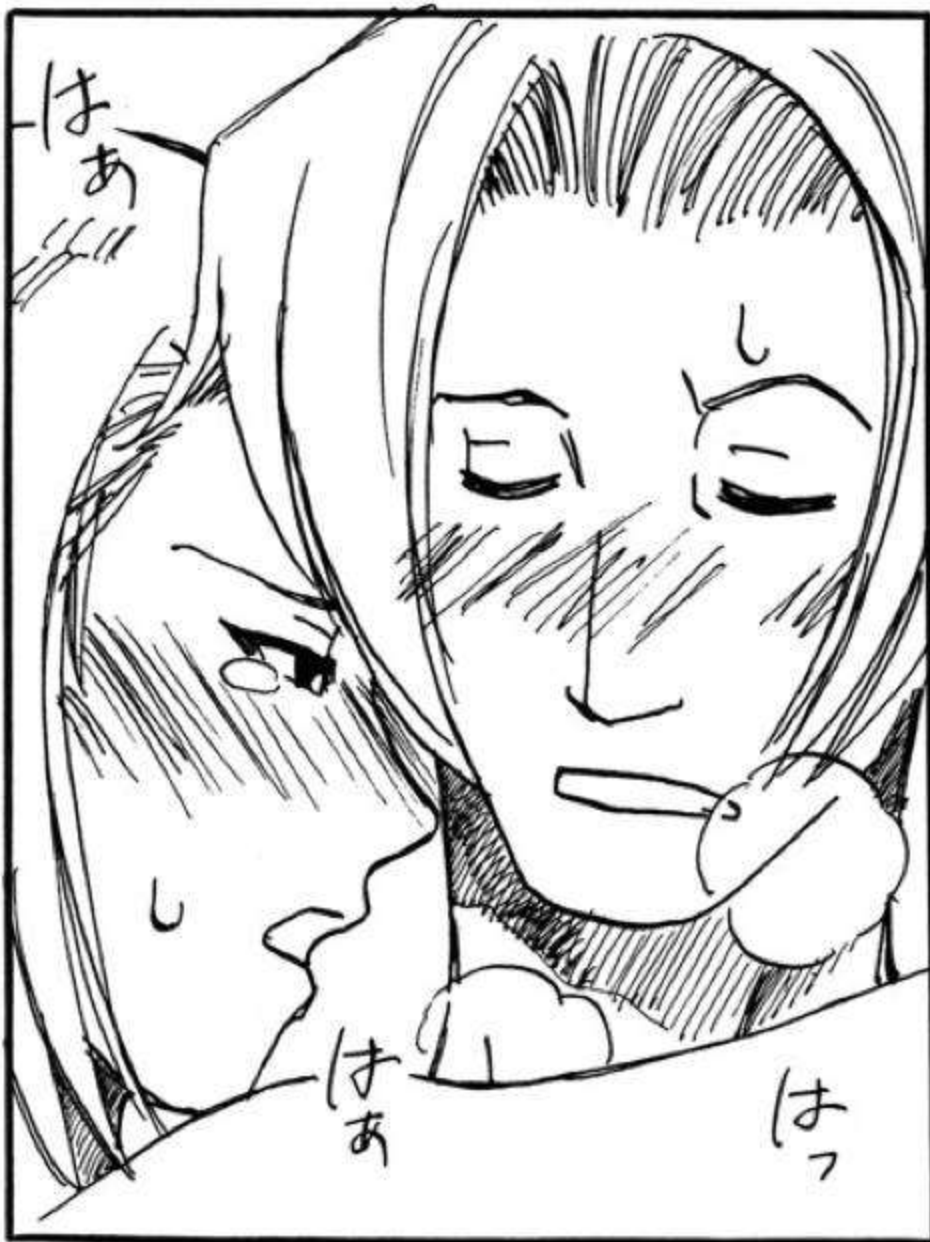
私みたいな感覚には
陥らないのかしら…。



レイジは…

レイジにとって、相手
が私である事に
意義はあるの？





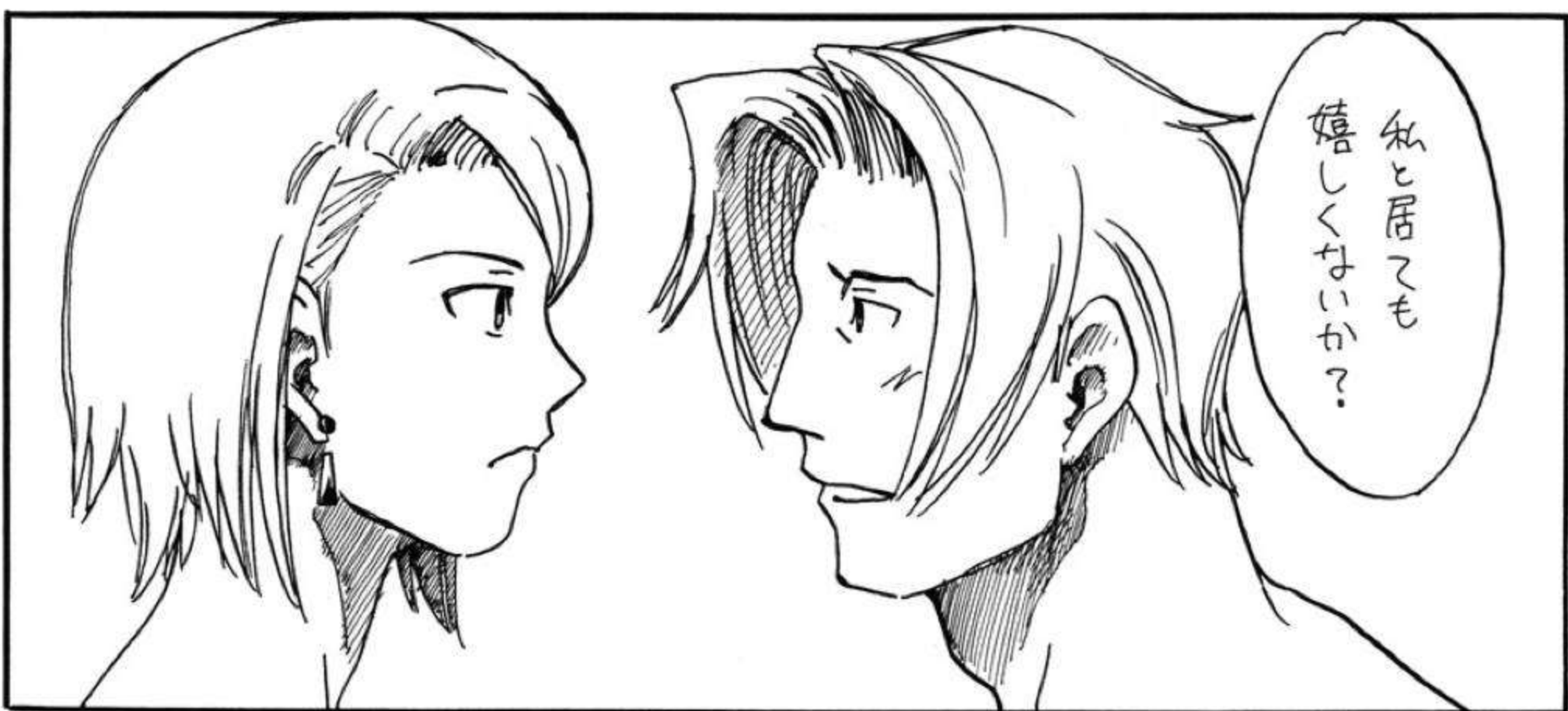


君はあまり笑顔
を見せないが……

そう言えば……



この表現は女当
だが・適確では
ないな。



私と居ても
嬉しくないか？

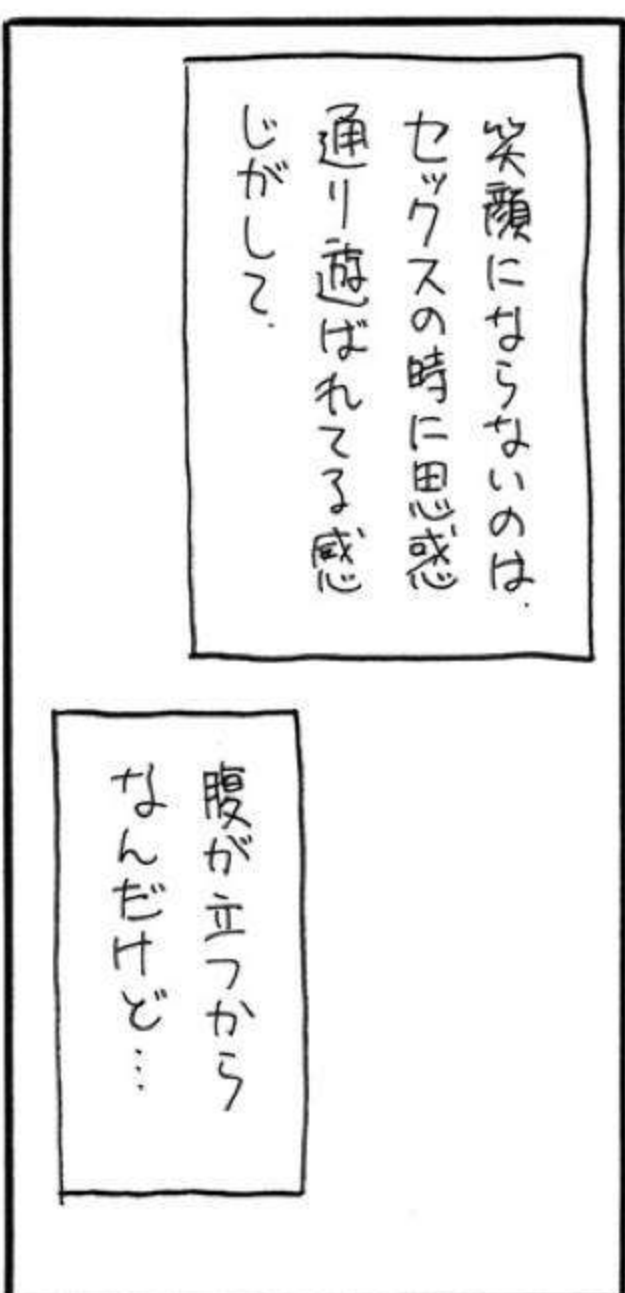


……そうか。

いほ

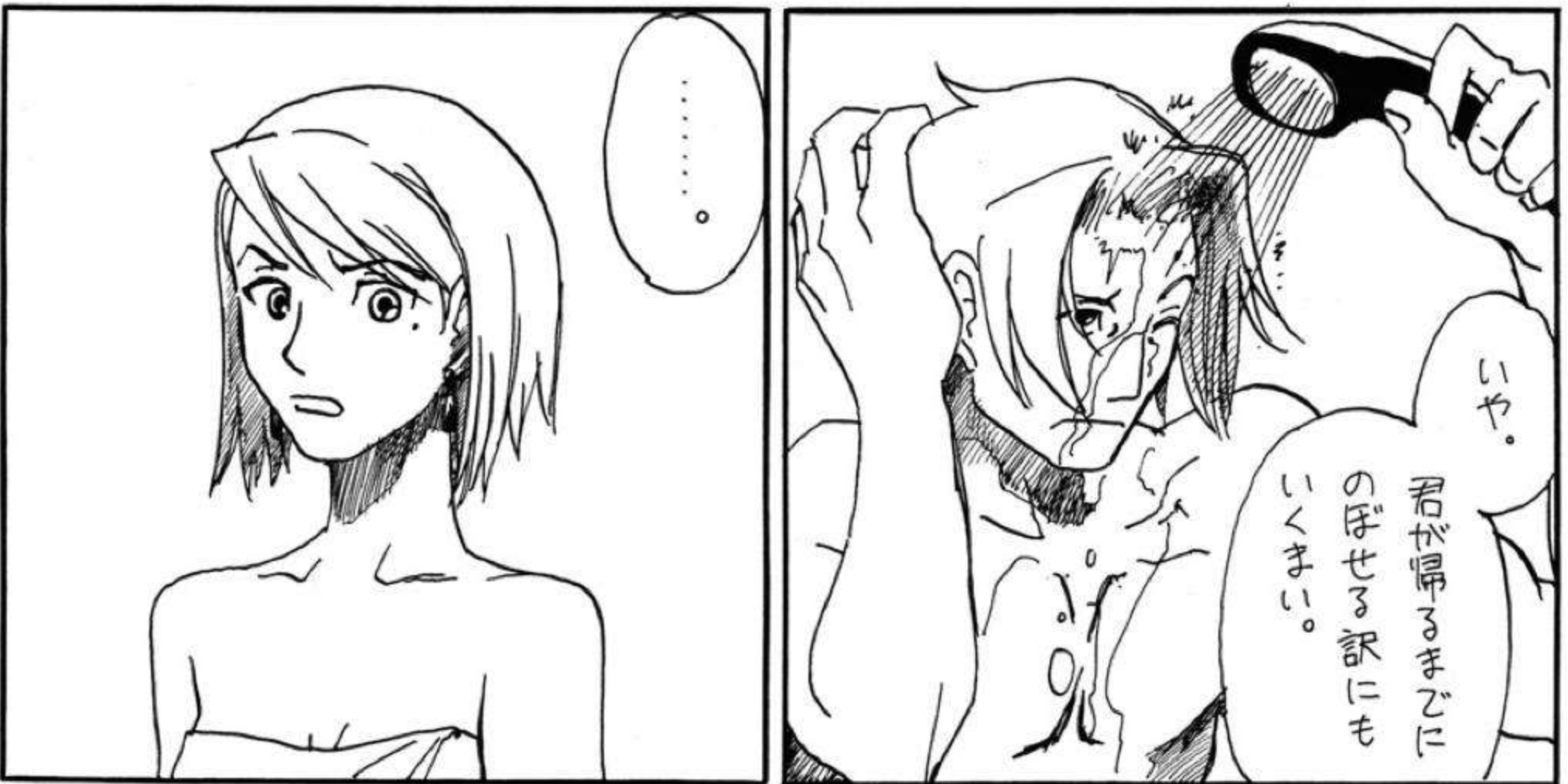
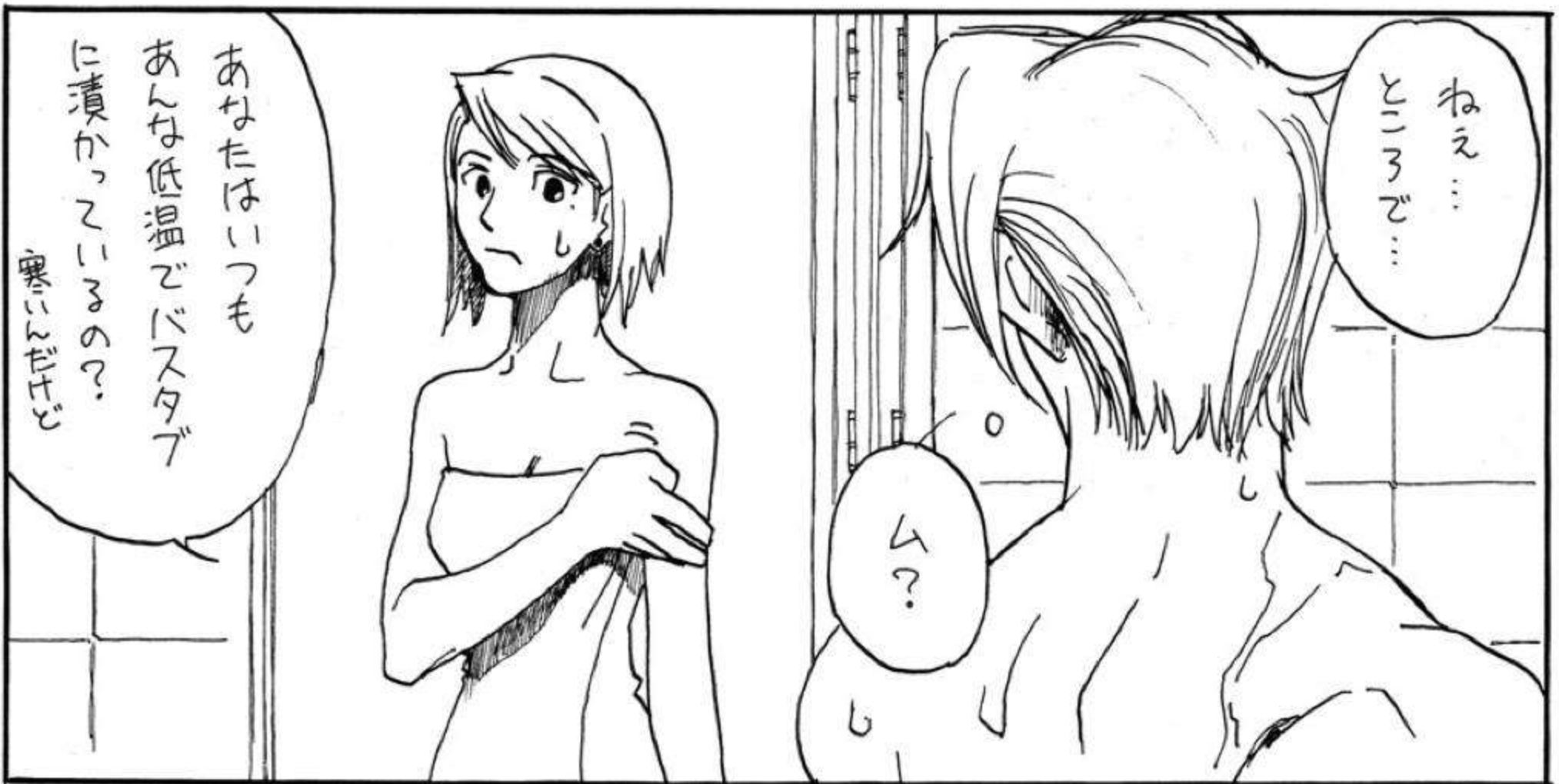


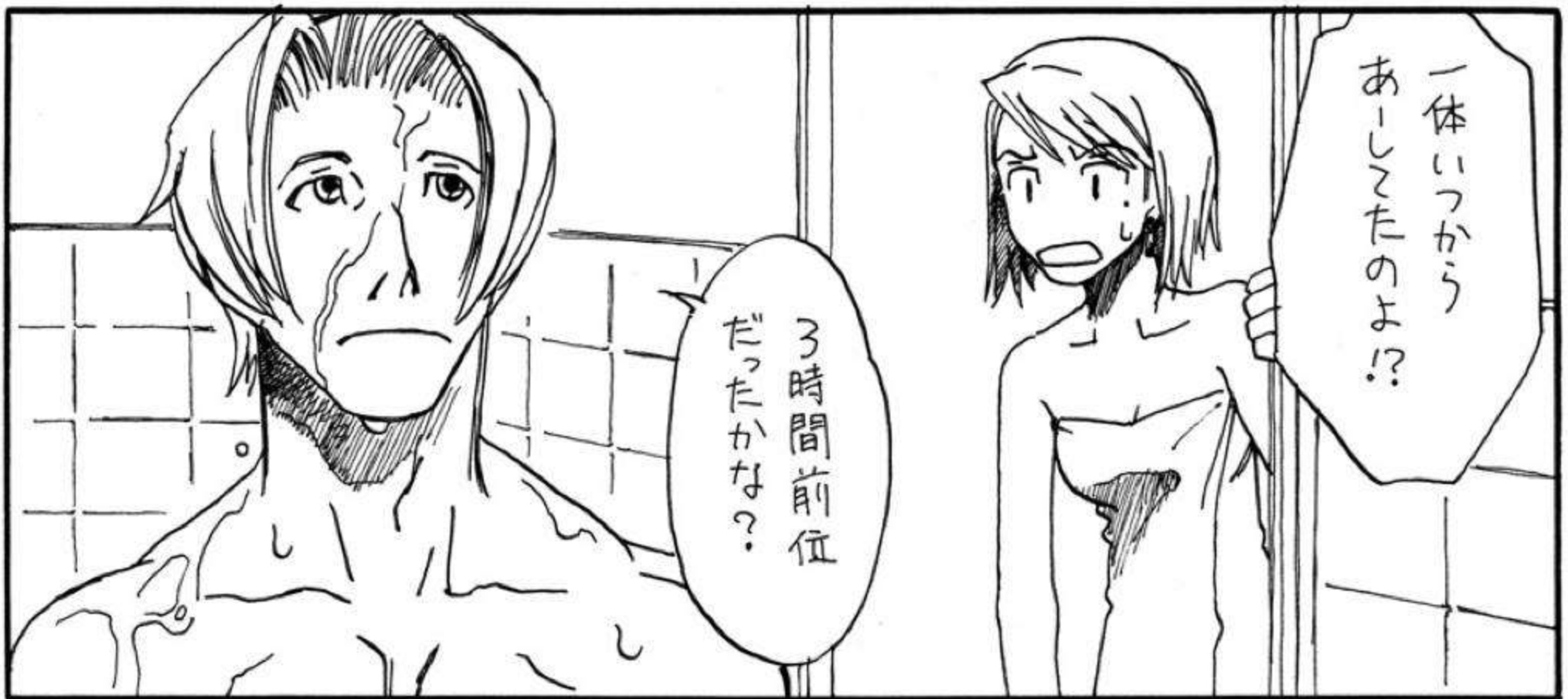
う・嬉しくない
訳ないでしょう……



笑顔にならないのは
セックスの時に思惑
通り遊ばれてる感
じがして。

腹が立つから
なんだけど……





露骨な絵が
あまり無かった
R×M2。
水場は体液が
流れるから
やりにくい。5しい。

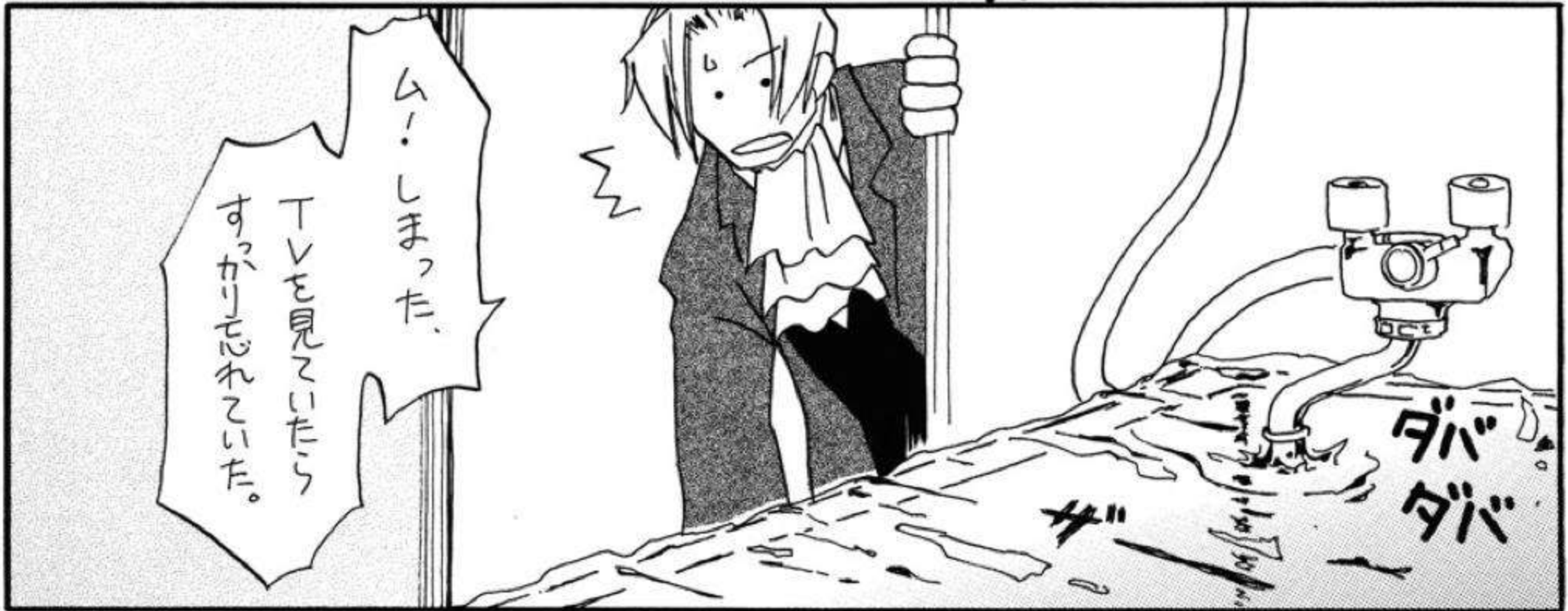


R×M2

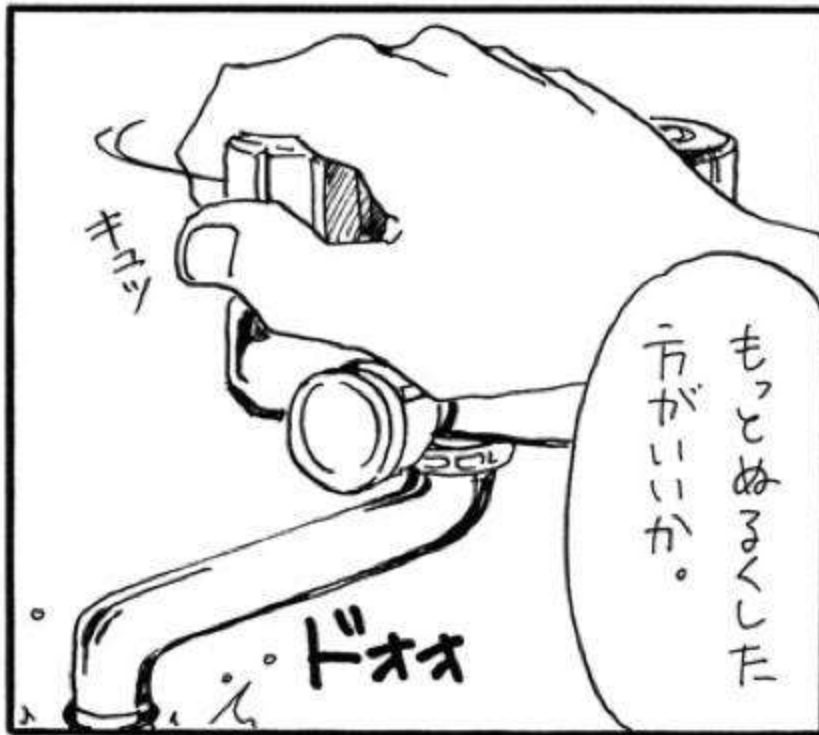
この頃にはすっかり描き罵られてますね。この頃だったと思うけど、私がトークで「そろそろ金欠なのでエロ描いた」みたいな事を綴ったら、「ショックだった」と言う意見をいただきました。それについては私も配慮が足りなかったと反省しております。申し訳ありません。ただ、事実ではあるんですが、やっぱり描きたいと言う気持ちが無いと私は描きませんので、まずはミツメイ愛があってこそその発言だと言う事だけはご理解願いたく。(平に。)

このR×M2は、純粋にミツメイファンしてる人が持っているのは少ないかも知れません。P数も少なくパラ本だった分、値段が安かったのですが、あつと言う間に売り切れてしまったレパ物と化してしまふ。しかしエロ分が少なくてもオークションに出品されておりました。女性ファンはなかなか高評価くばったんですかね。これ以降、エロと恋愛のバランスを考えて描く様になりましたね。難しいですね。私は極部を描写したりとか、道具使ったり特別な体位でやらせたりとかがあんまり好きじゃないんで、Hシーンがマンネリ化しやすいんですよ。雰囲気でもエロを演出するしかないんですが、R×Mシリーズはどこなでそれが出来るかへの挑戦でもありました。

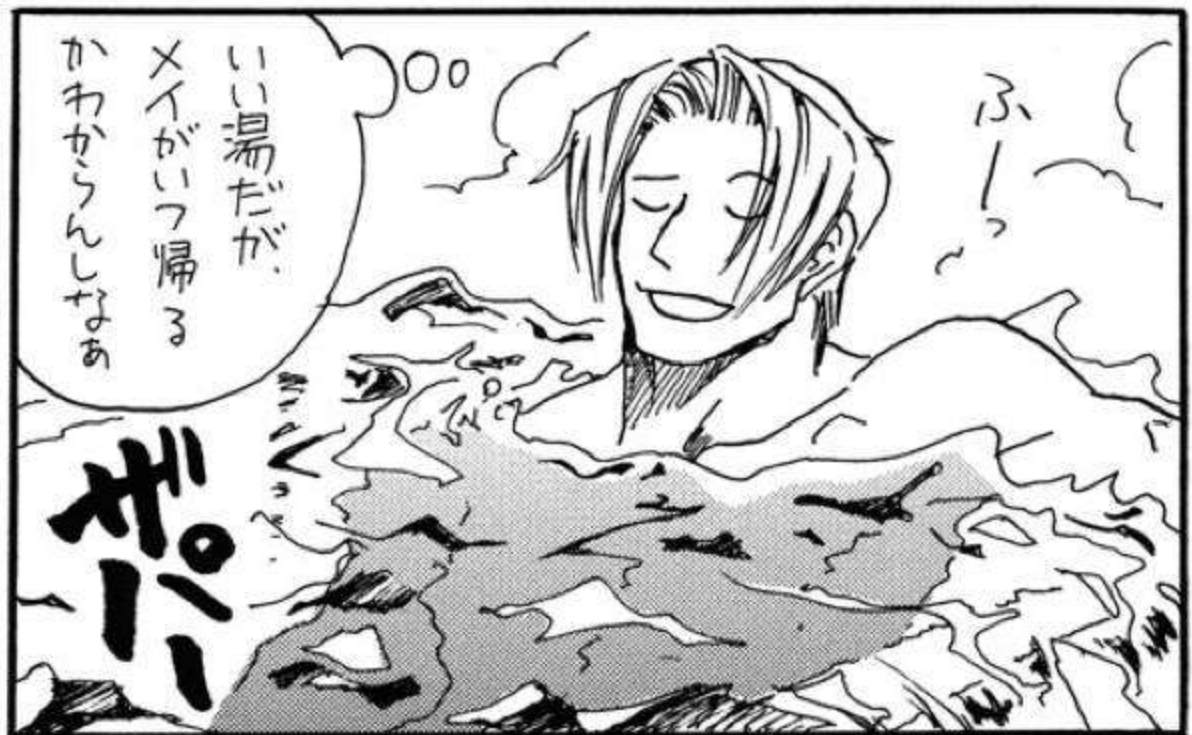
● サプライズの代償 ●



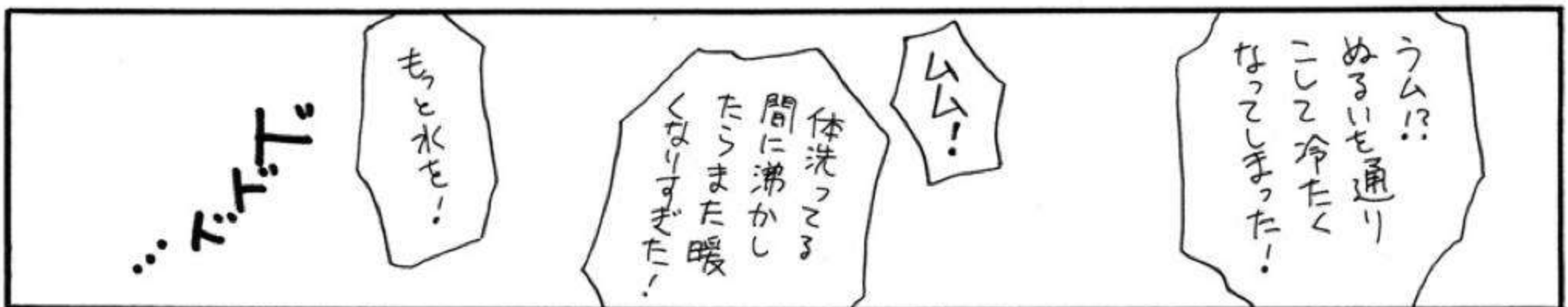
ム！しまった。
 テレビを見ていたら
 すっかり忘れていた。



もっとぬるくした
 方がいいか。



いい湯だが、
 メイがいつ帰る
 かわからんしなあ



うん!?!
 ぬるいを通り
 こして冷たく
 なってしまった!

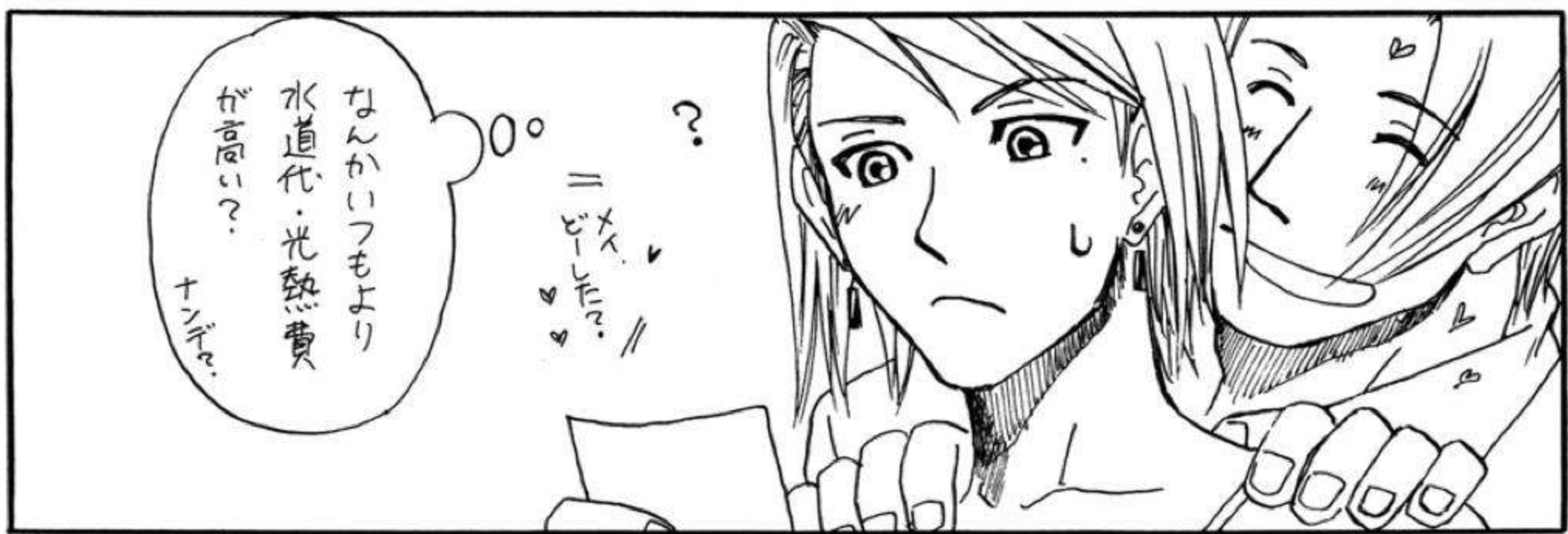
ム!

体洗ってる
 間に沸かし
 たらまた暖
 くなりすぎた!

もっと水せ!

...ドドド...

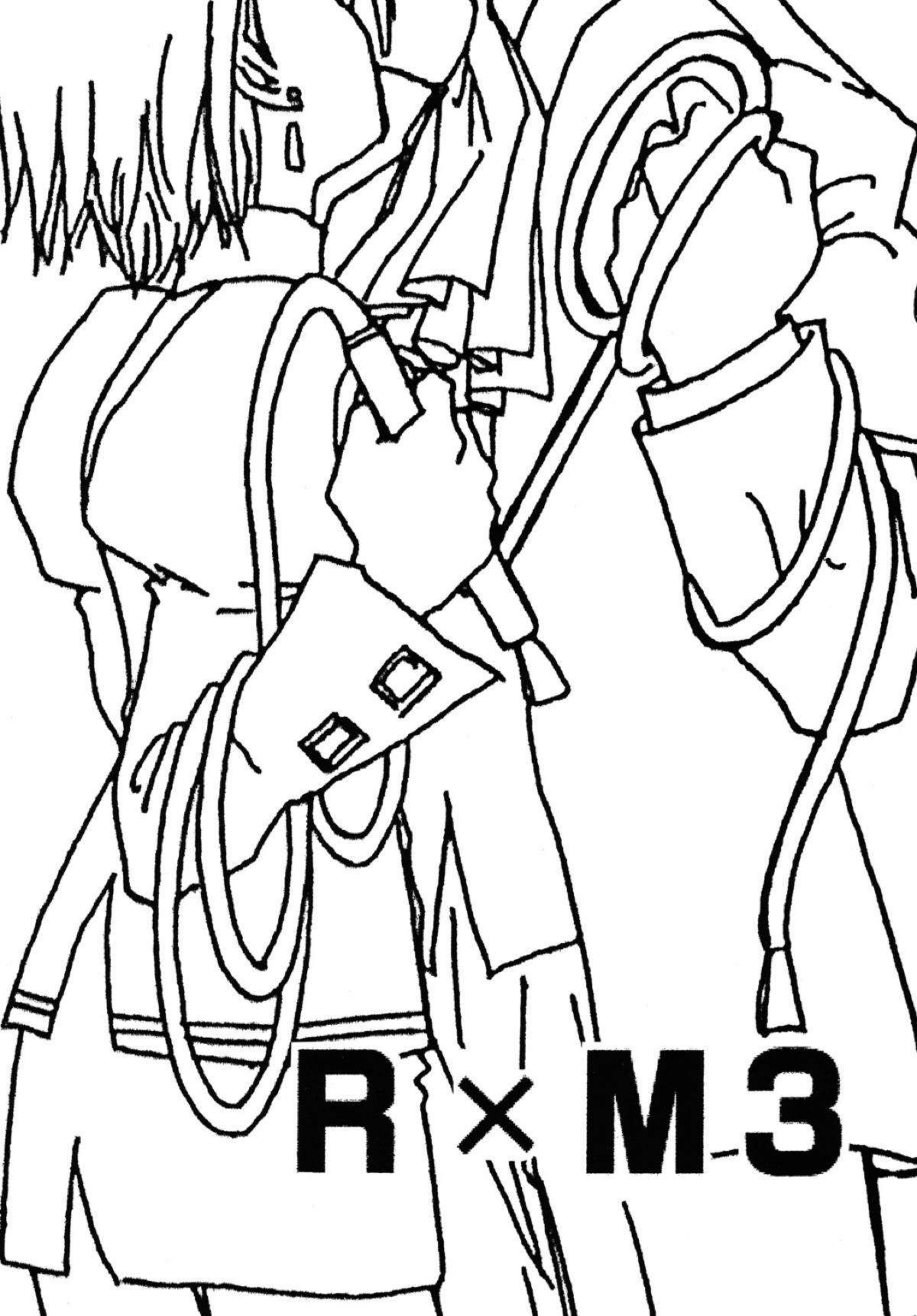
奥が帰るまでの3時間は結構忙しかった...



なんかいつもより
 水道代・光熱費
 が高い?。
 ナンバ。

メス
 ヌー
 ヌー

みったん宅は かなり高いにちがいない...



R X M 3



…何か

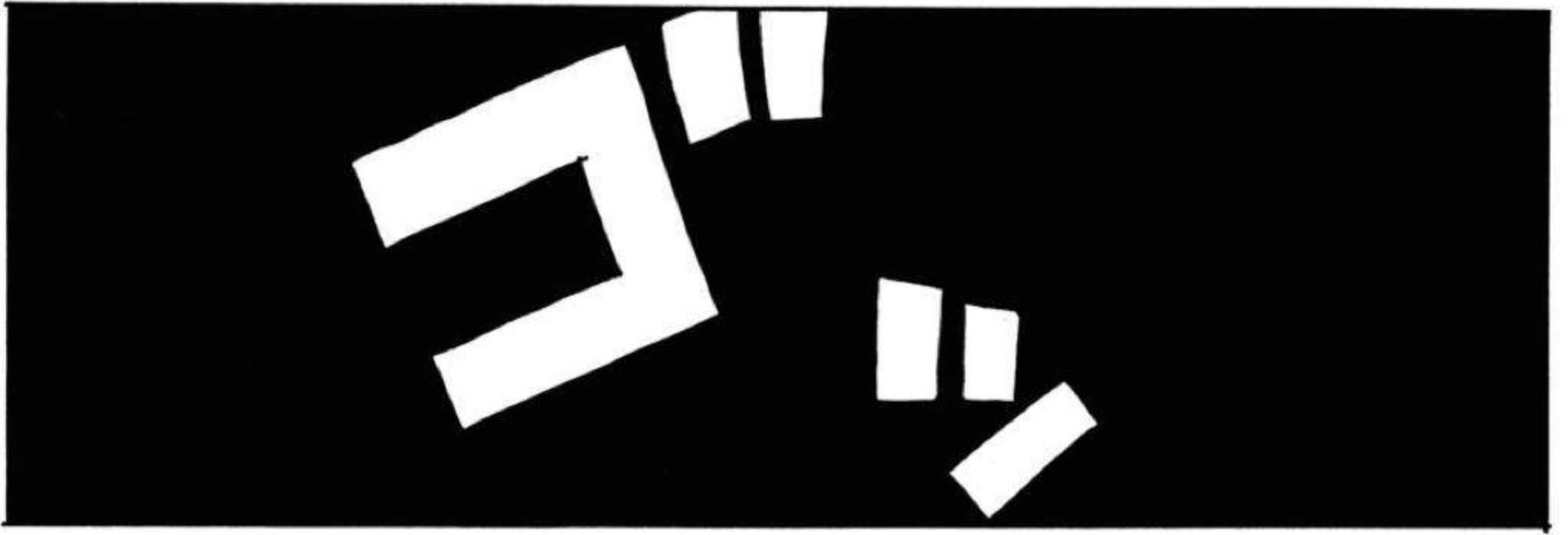
良いニオイ
がする…。

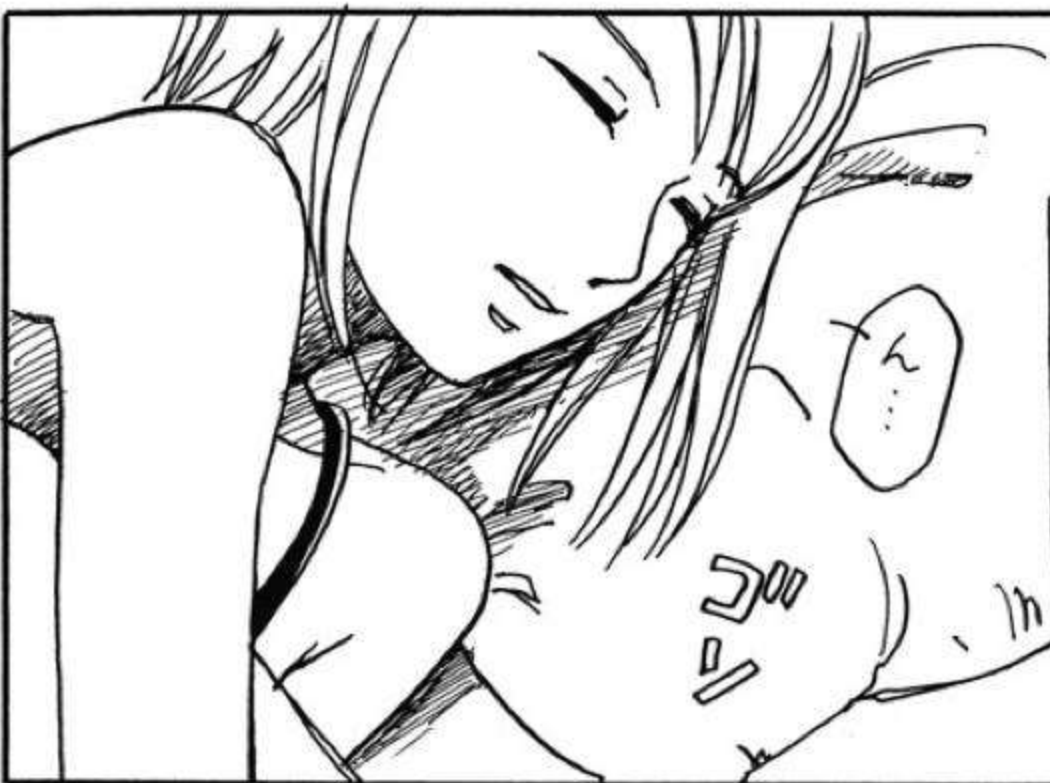


よく知っている
このニオイは…



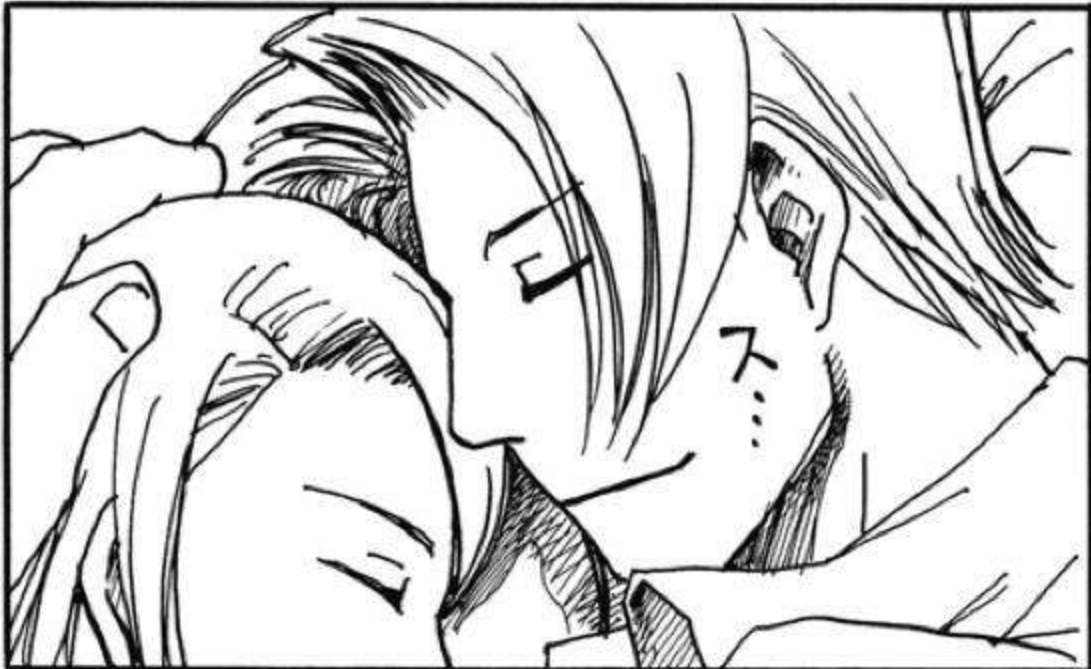
…そうだ、
これは…

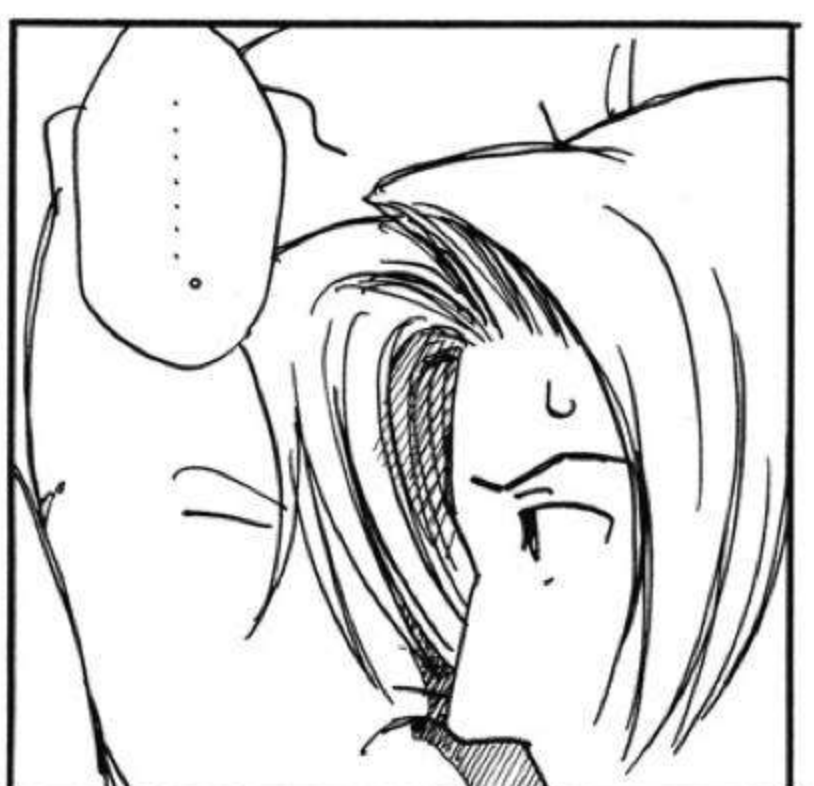
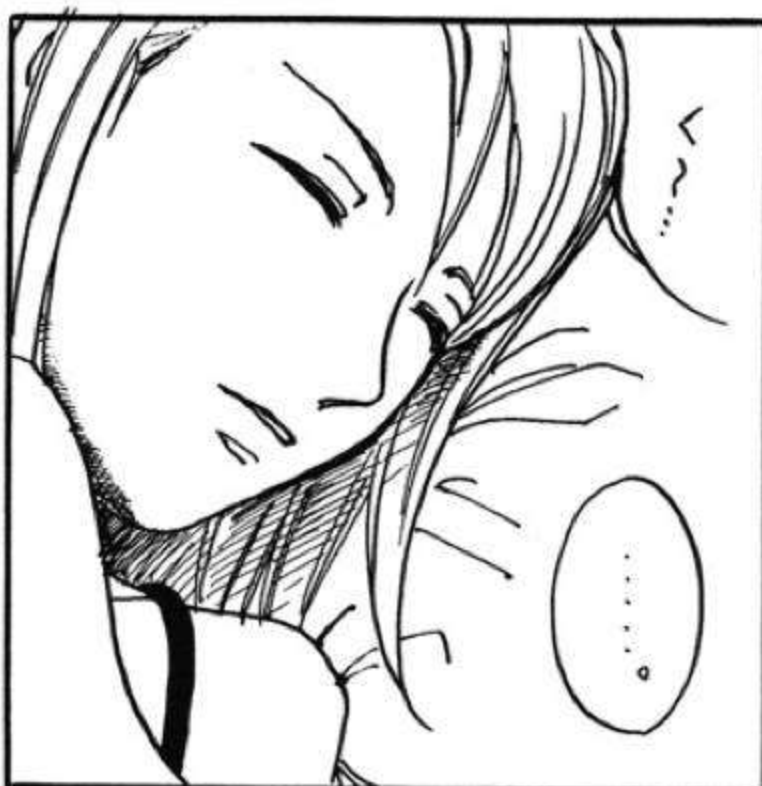
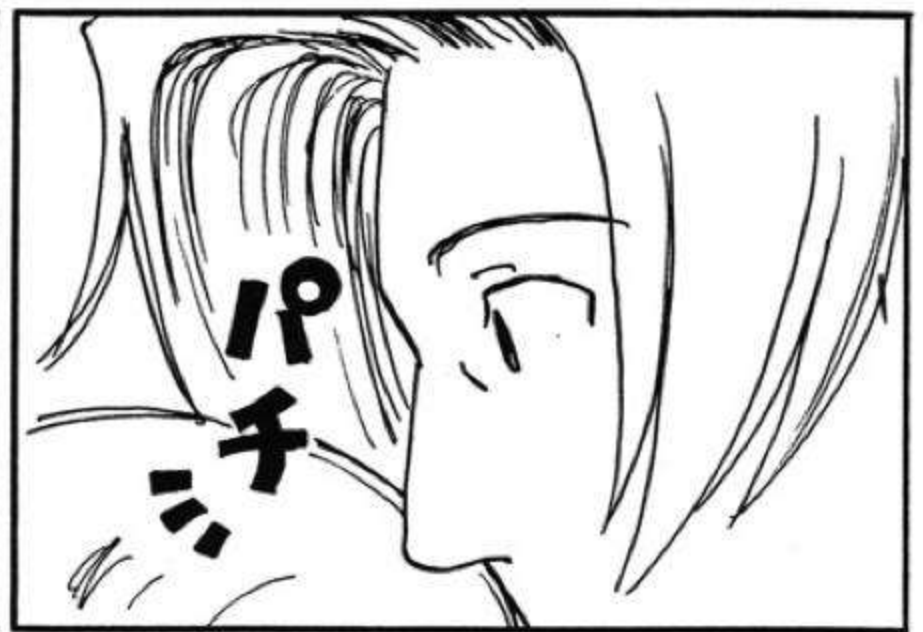




月並だが、
透きとおる様な
白い肌とはこの事
だろう。

メイは本当に綺麗
な少女だと思う。
端正な造りの顔...







何故こんな良いニオイ
がするのだろうか。

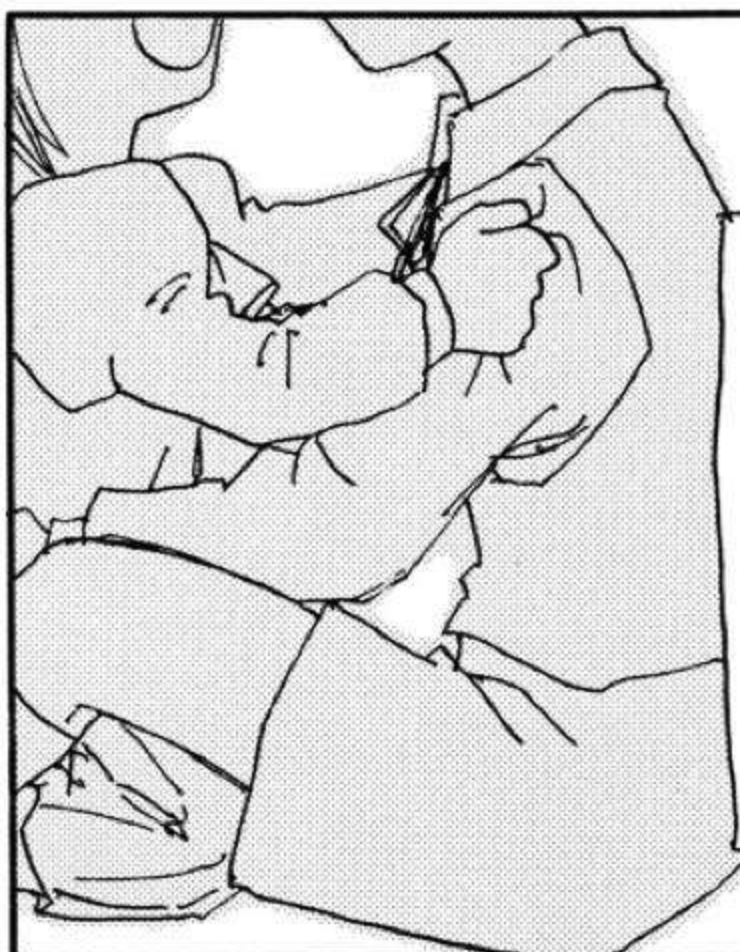
シャンプーやなんかのそれ
もあるが、そんな人工的な
香りに混じって言い様の
ない良い香りがする。



...御寒いっちゃん子なり



そうか...



それはメイ自身の
特有のものなのだろう。

私が彼女とこんな関係
になるずっと以前から
このニオイは知っていた。



...安らぎ?



私はこのニオイに
安らぎを覚えて
いるのだ。

もしかしたら他の人間なら
このニオイを「良い香り」
とは表現しないものなの
かも知れない。



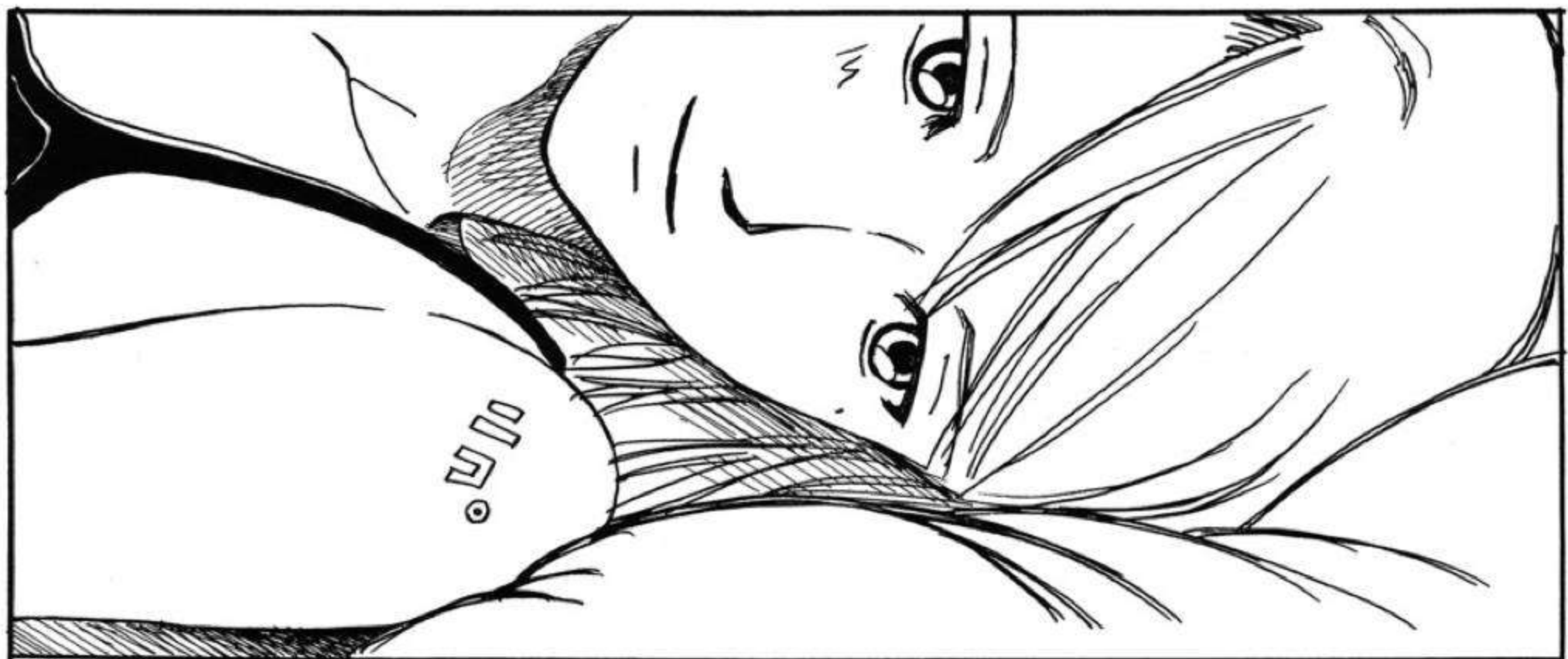
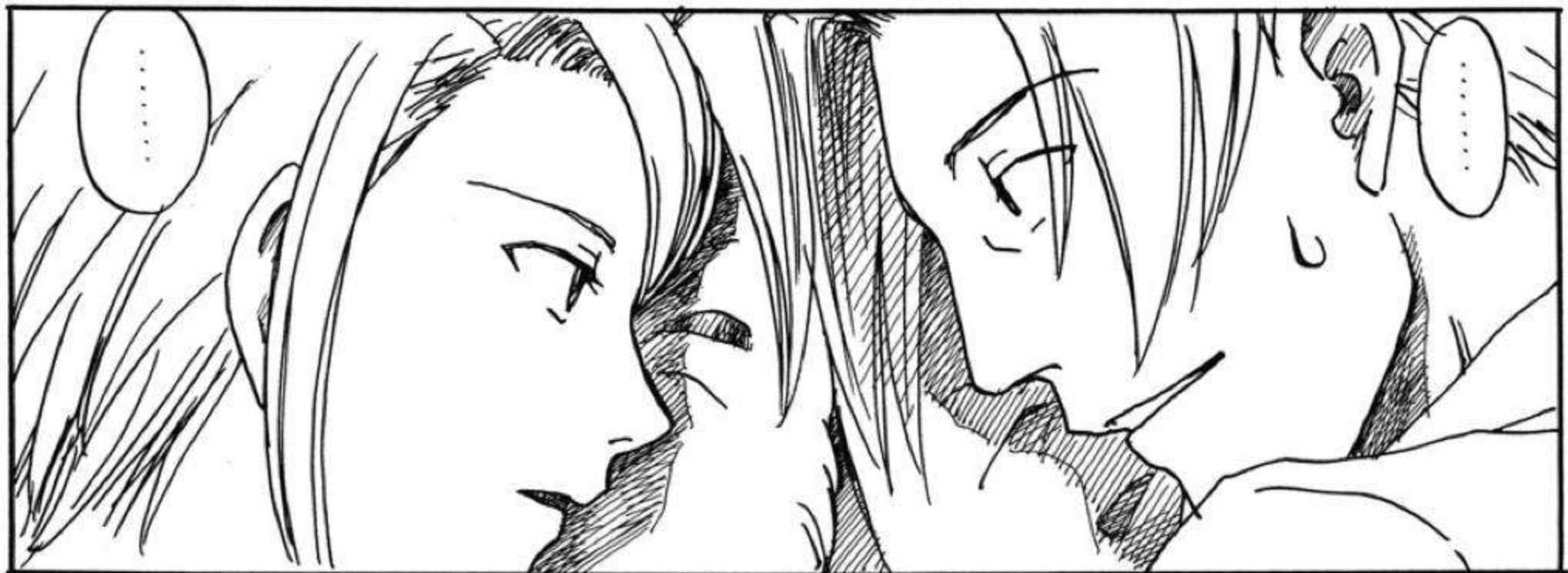
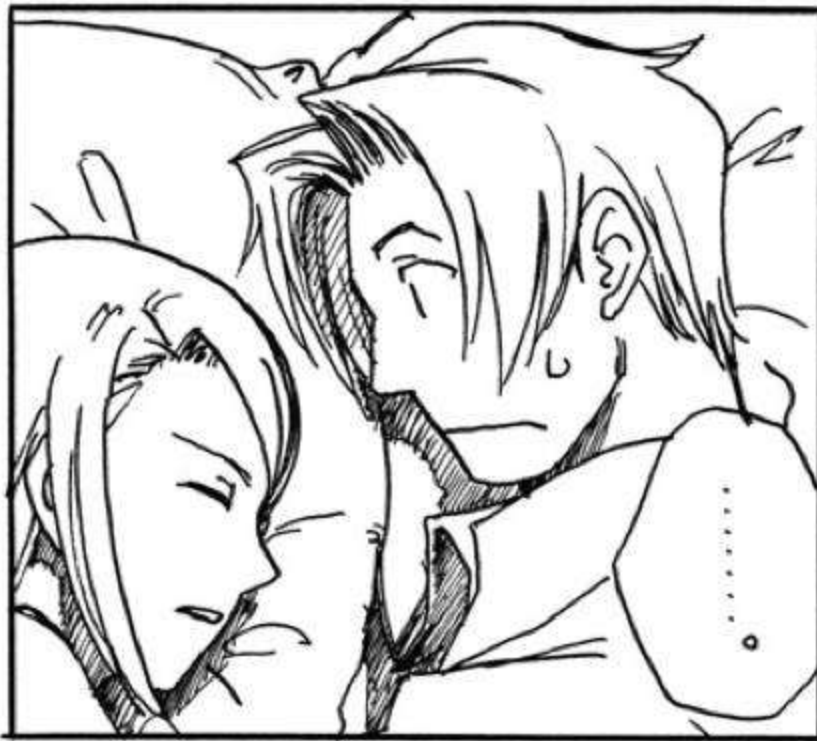
あの、

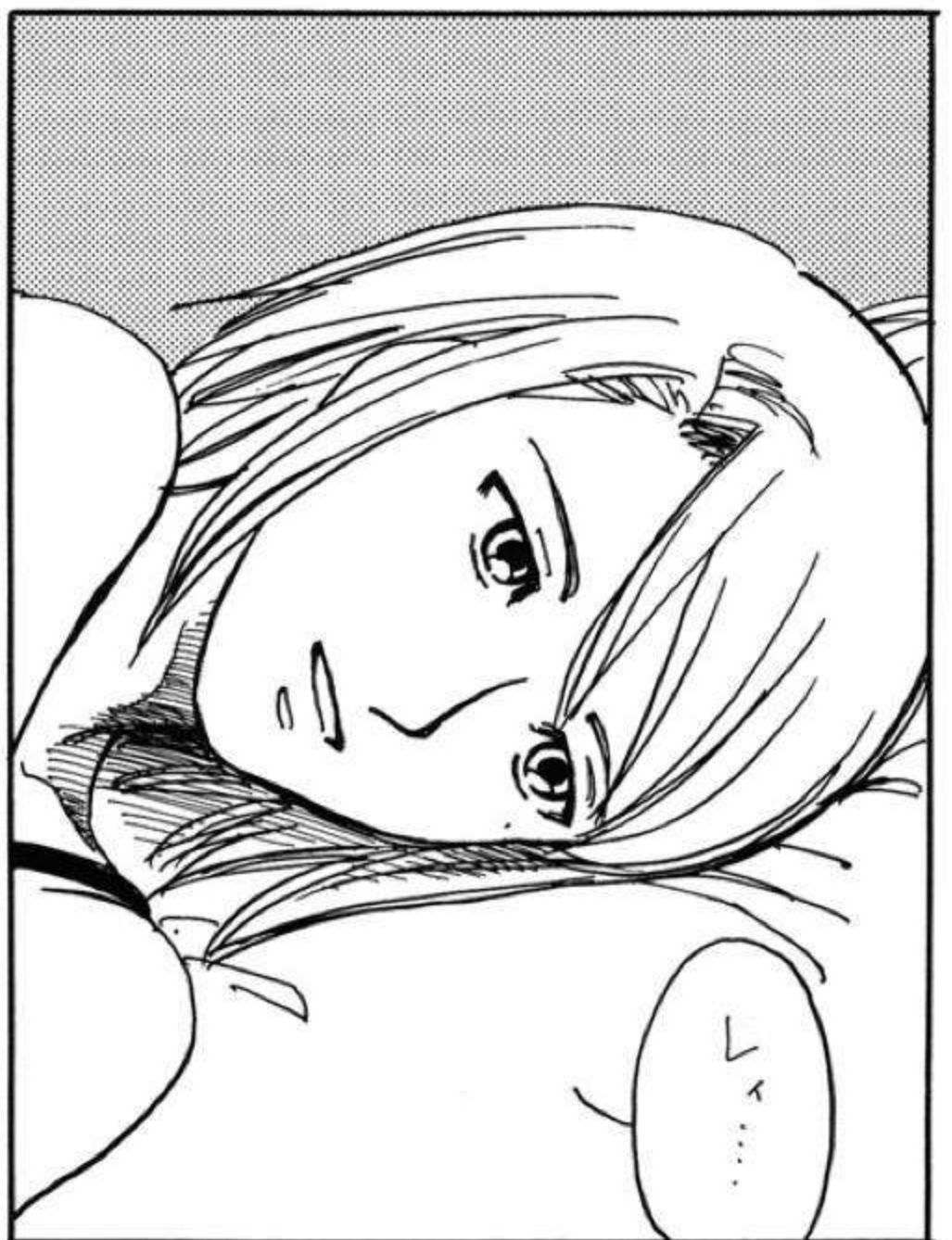
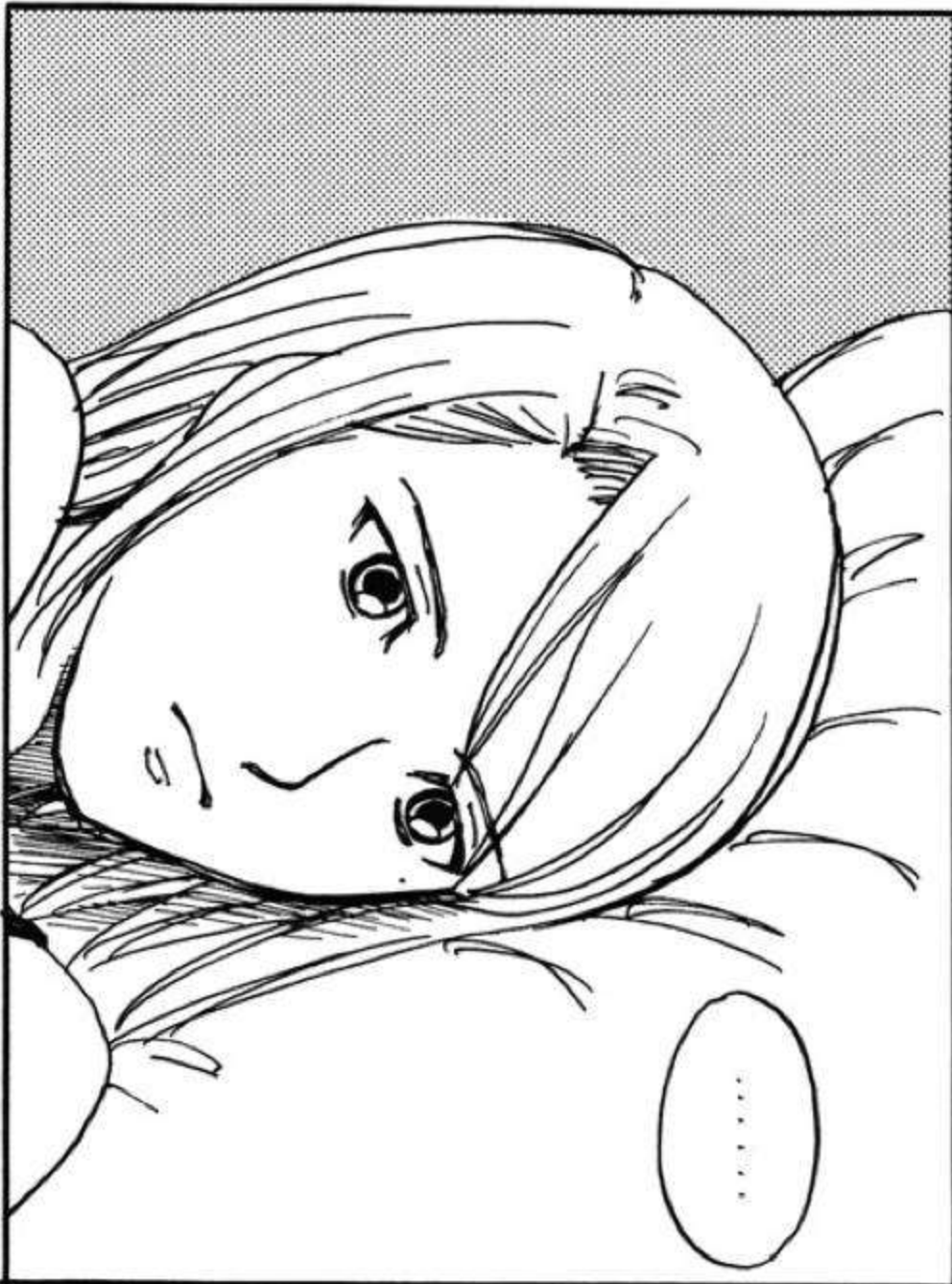
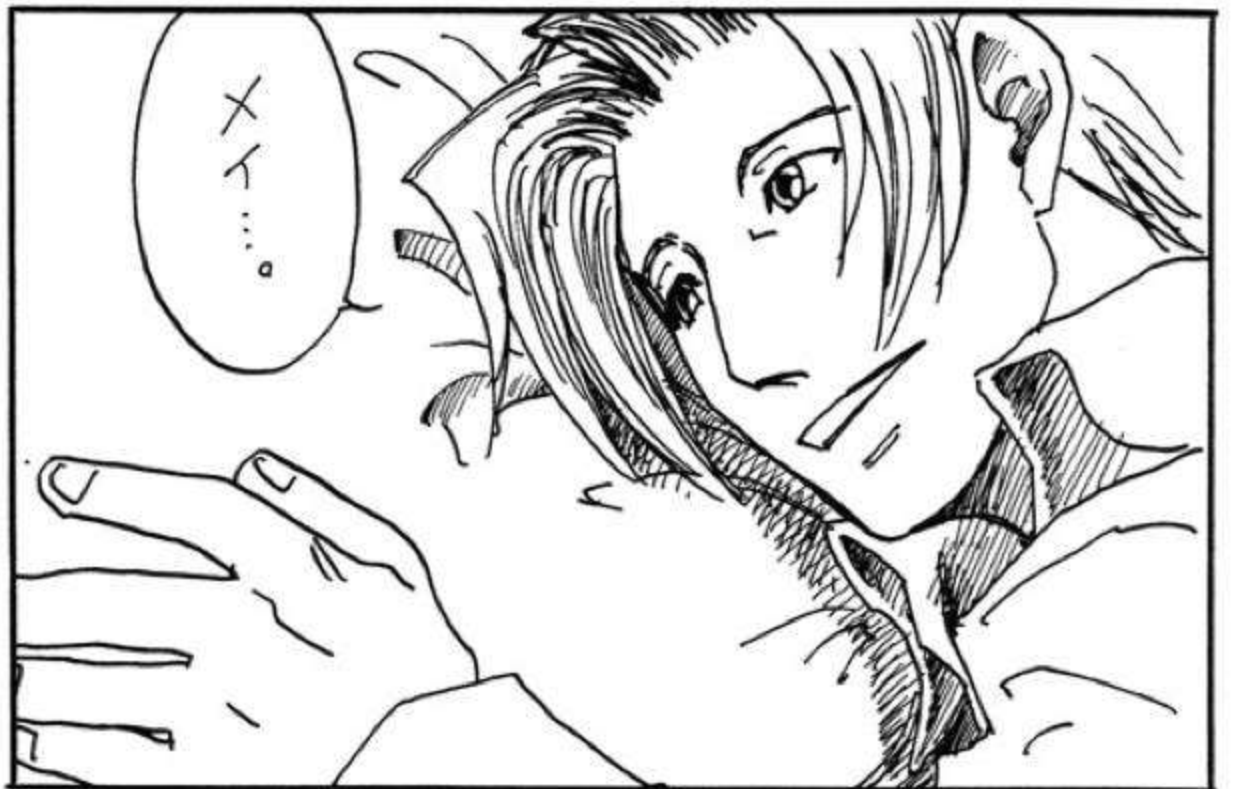
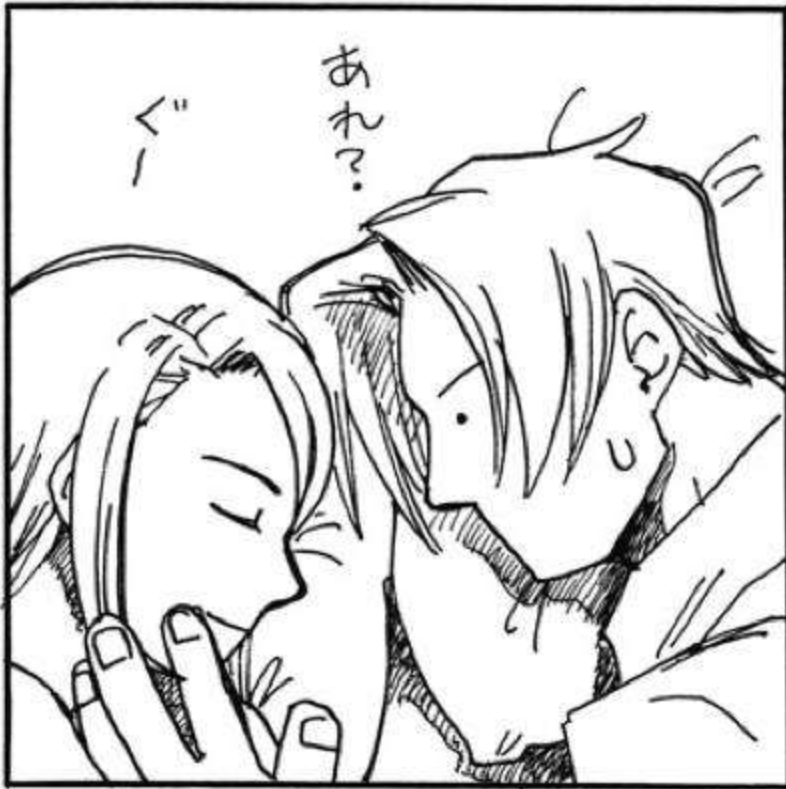


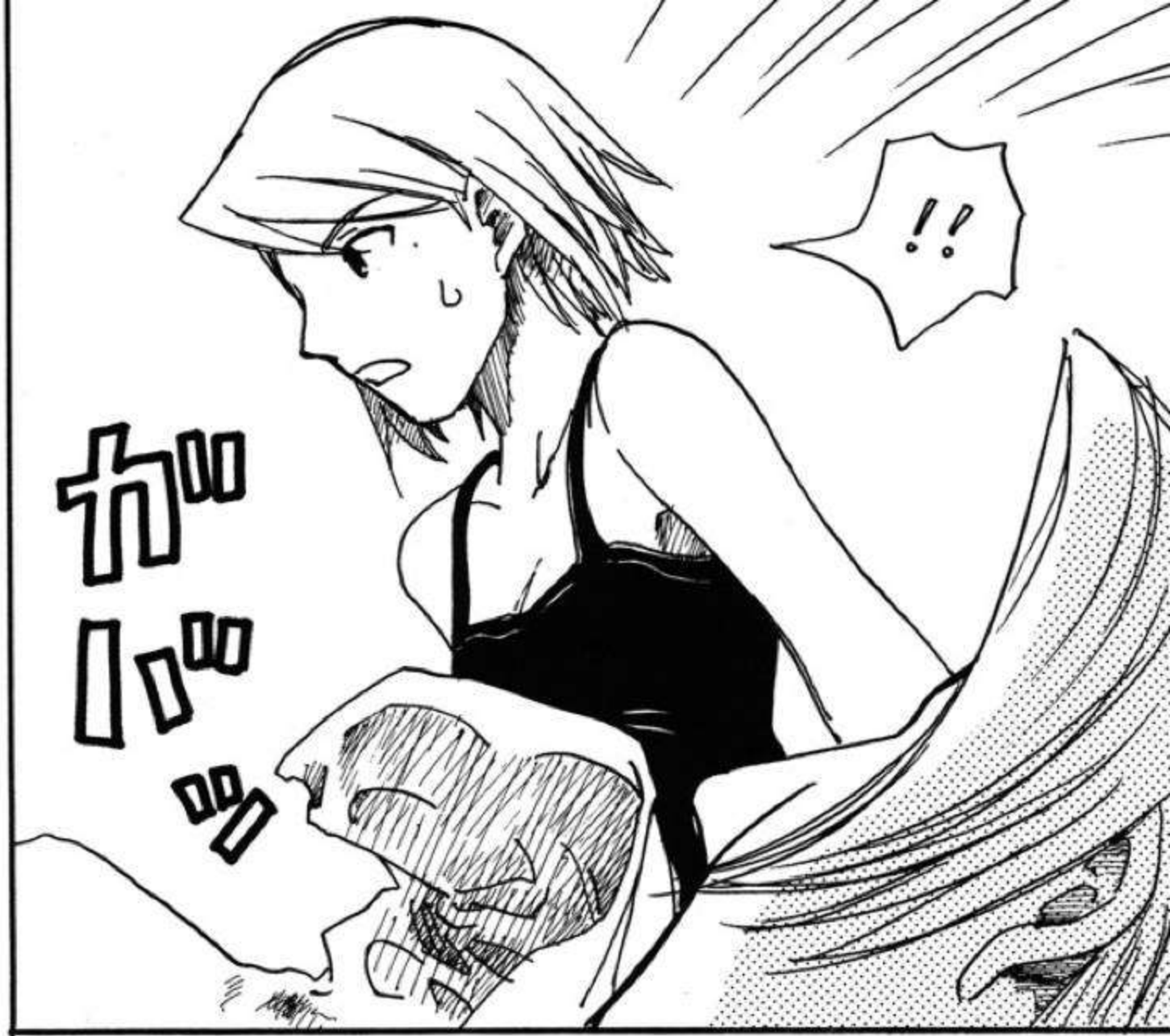
あの、

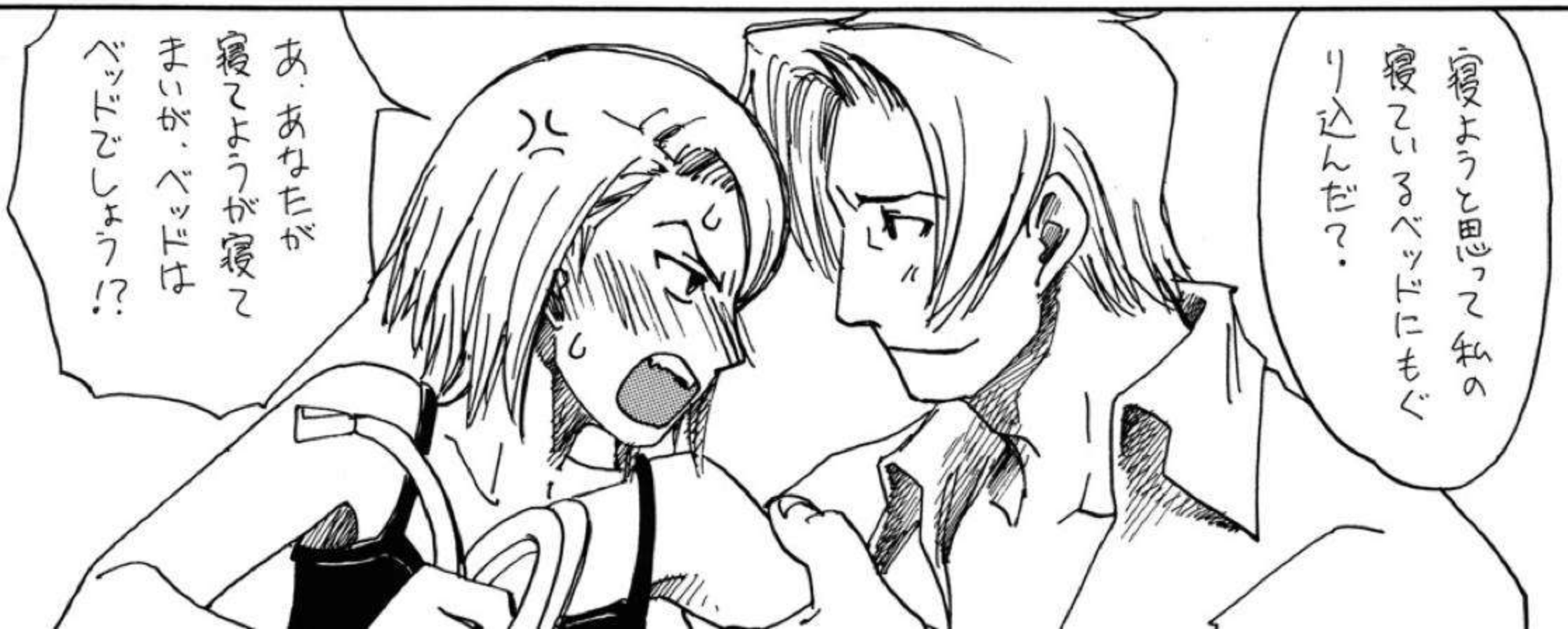
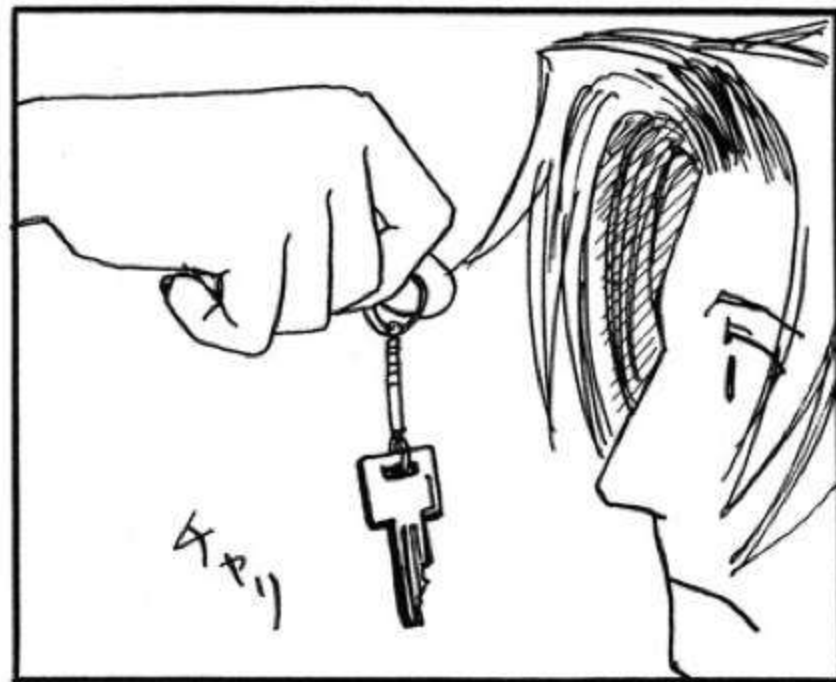


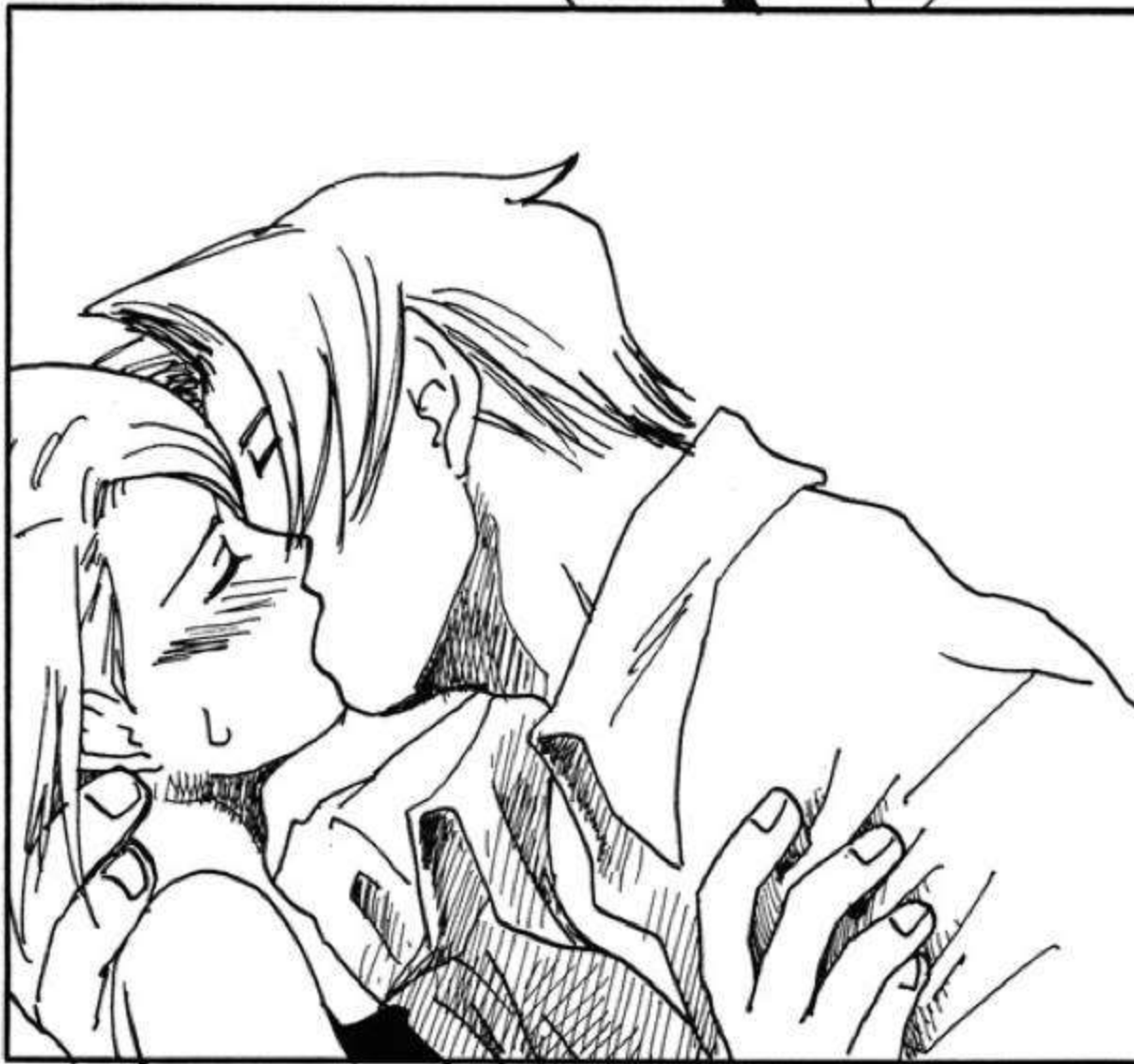
あの、

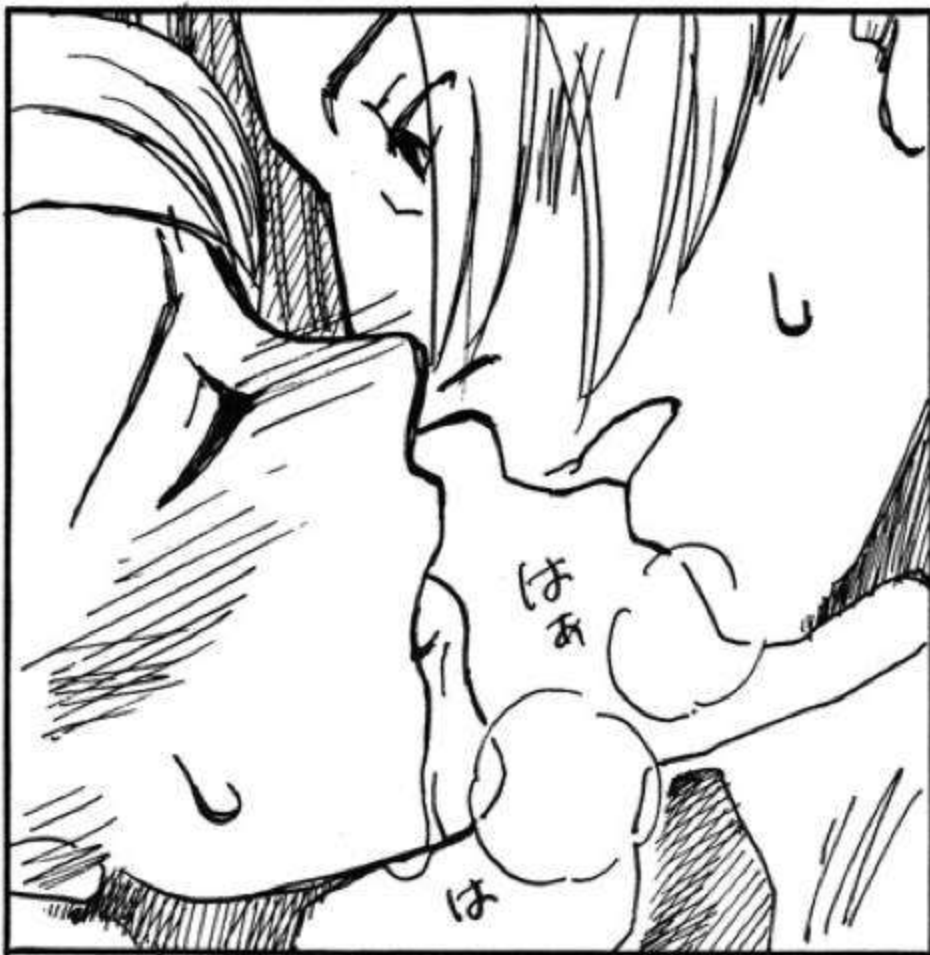


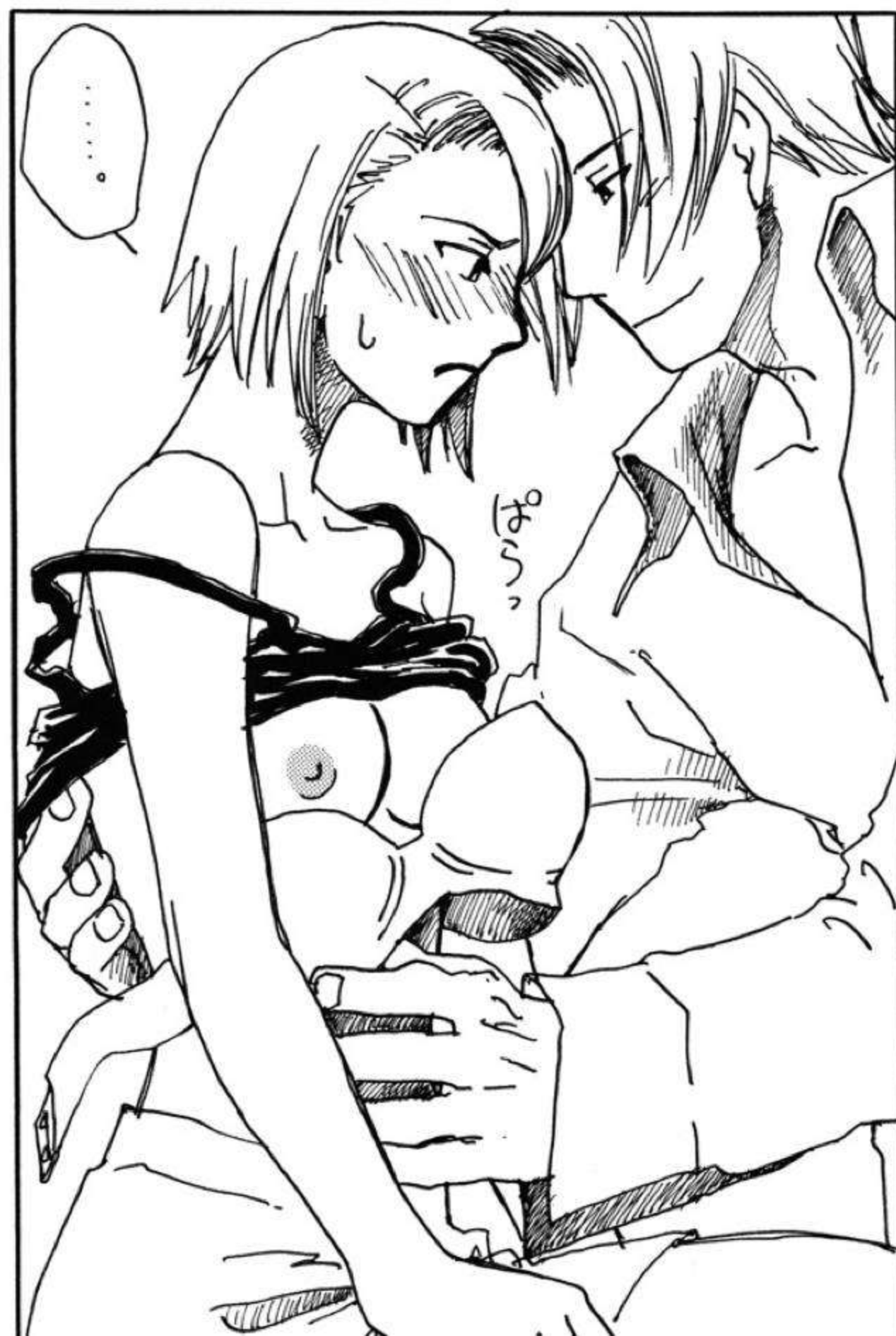


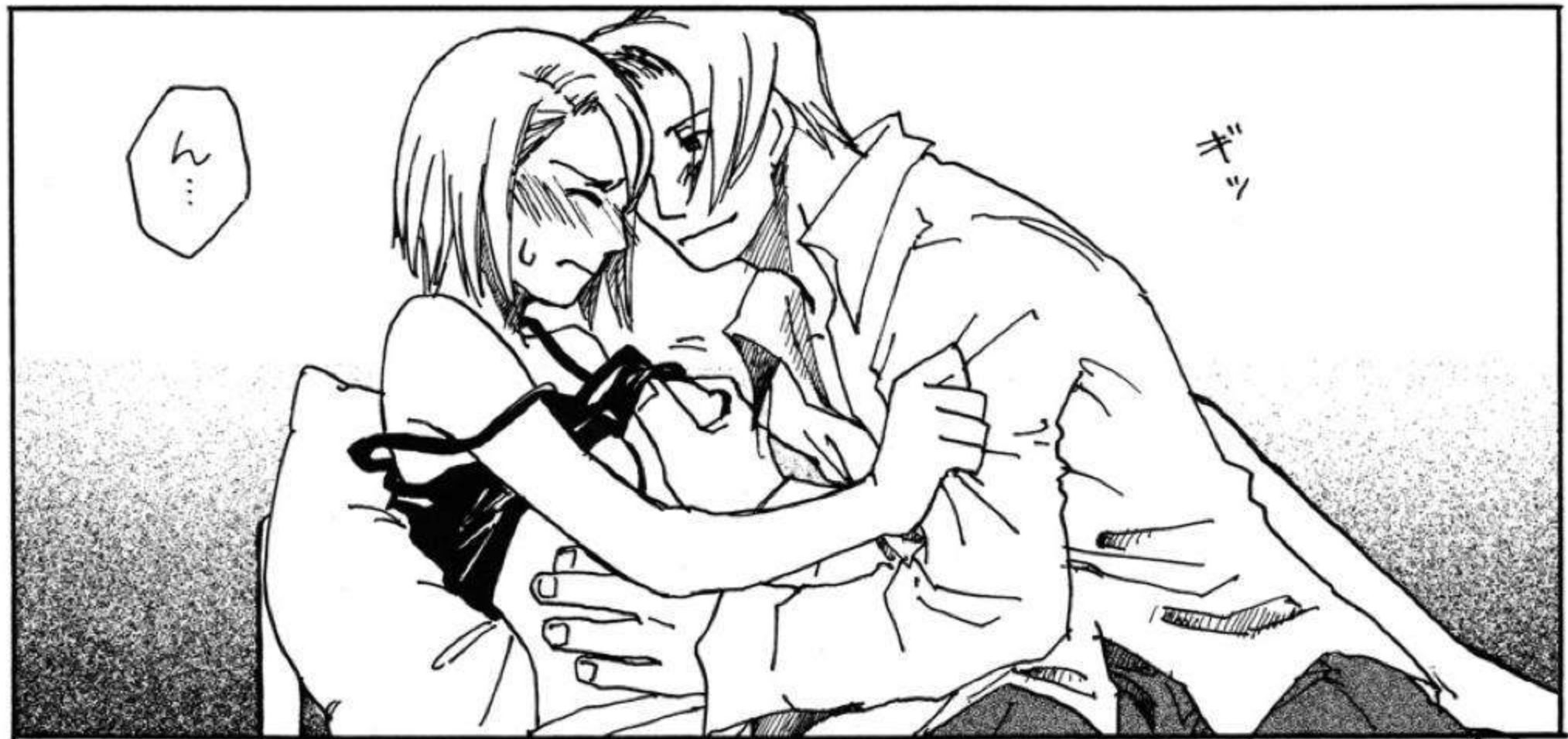
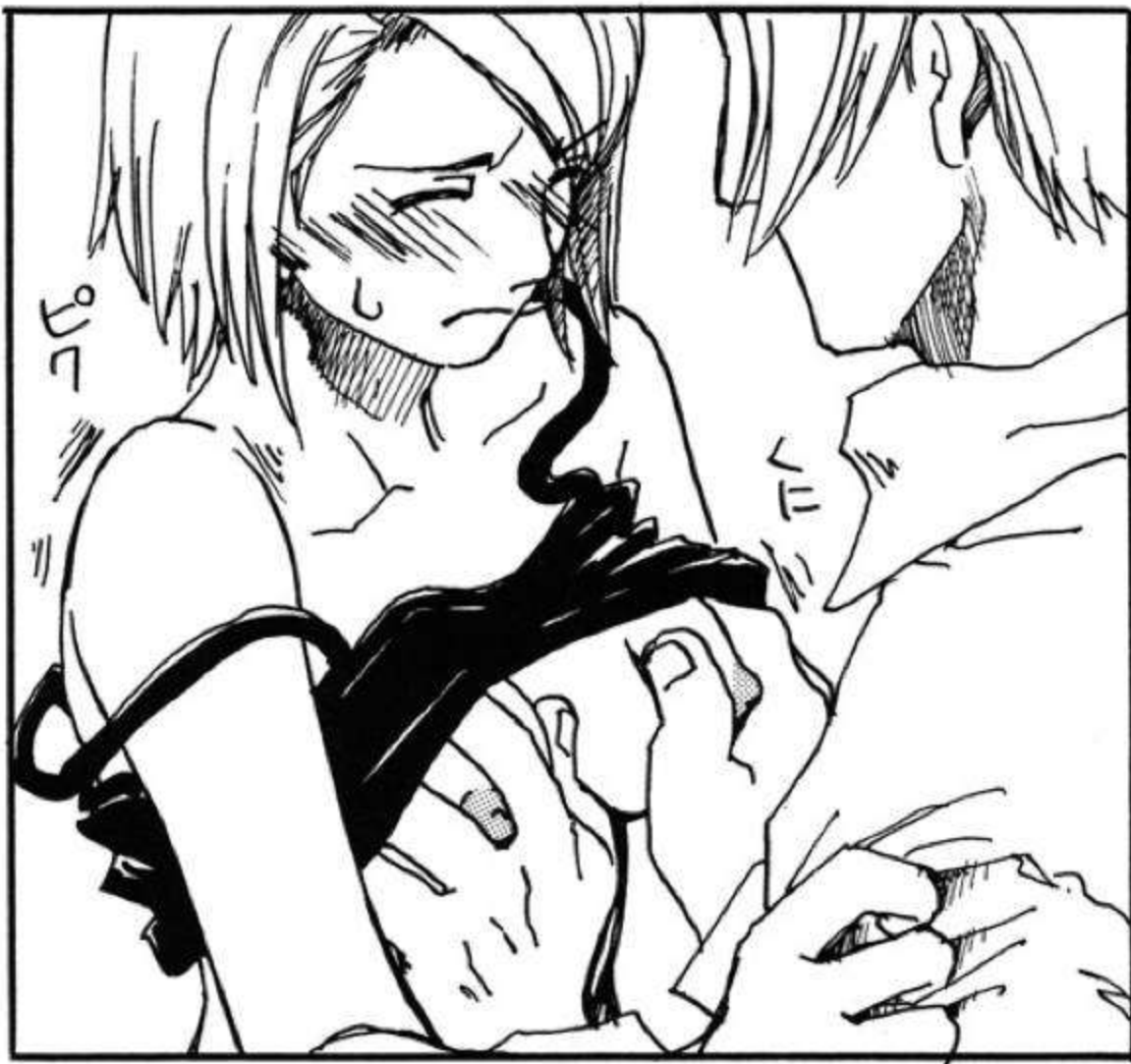








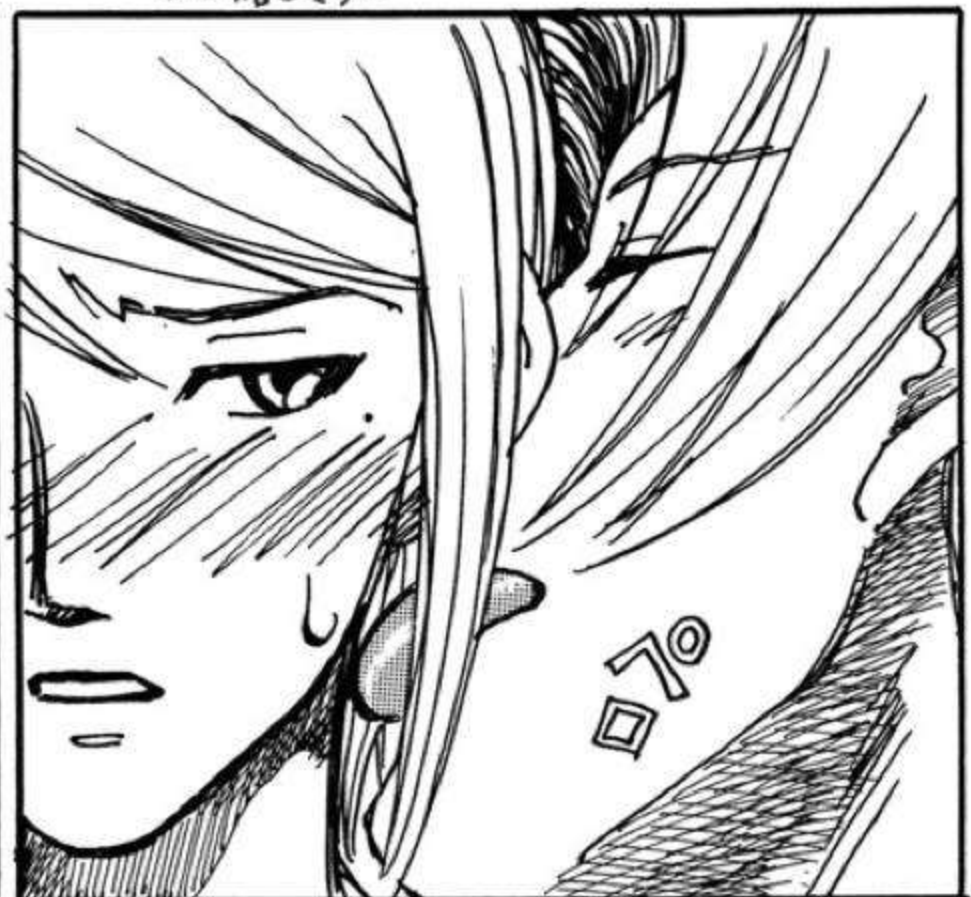


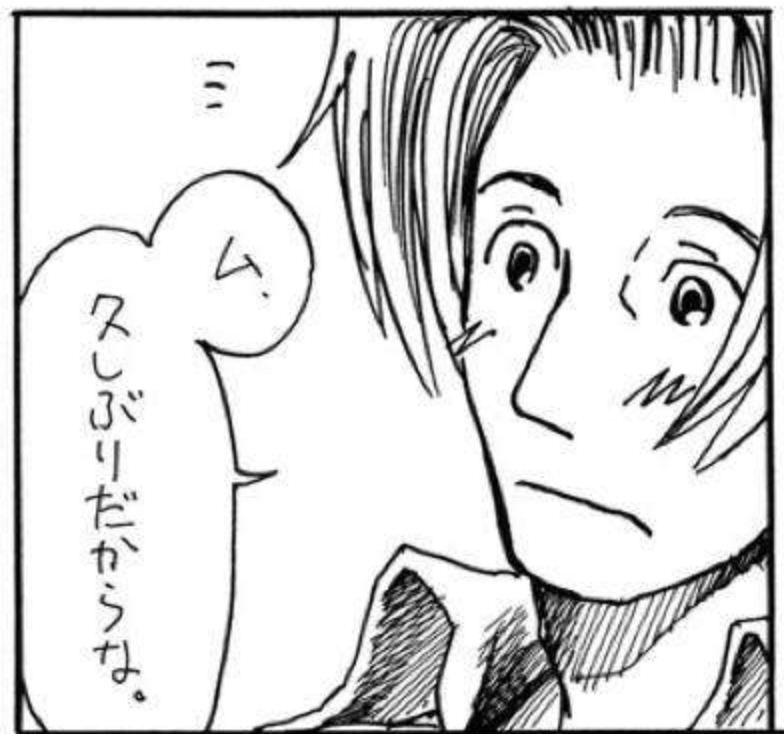


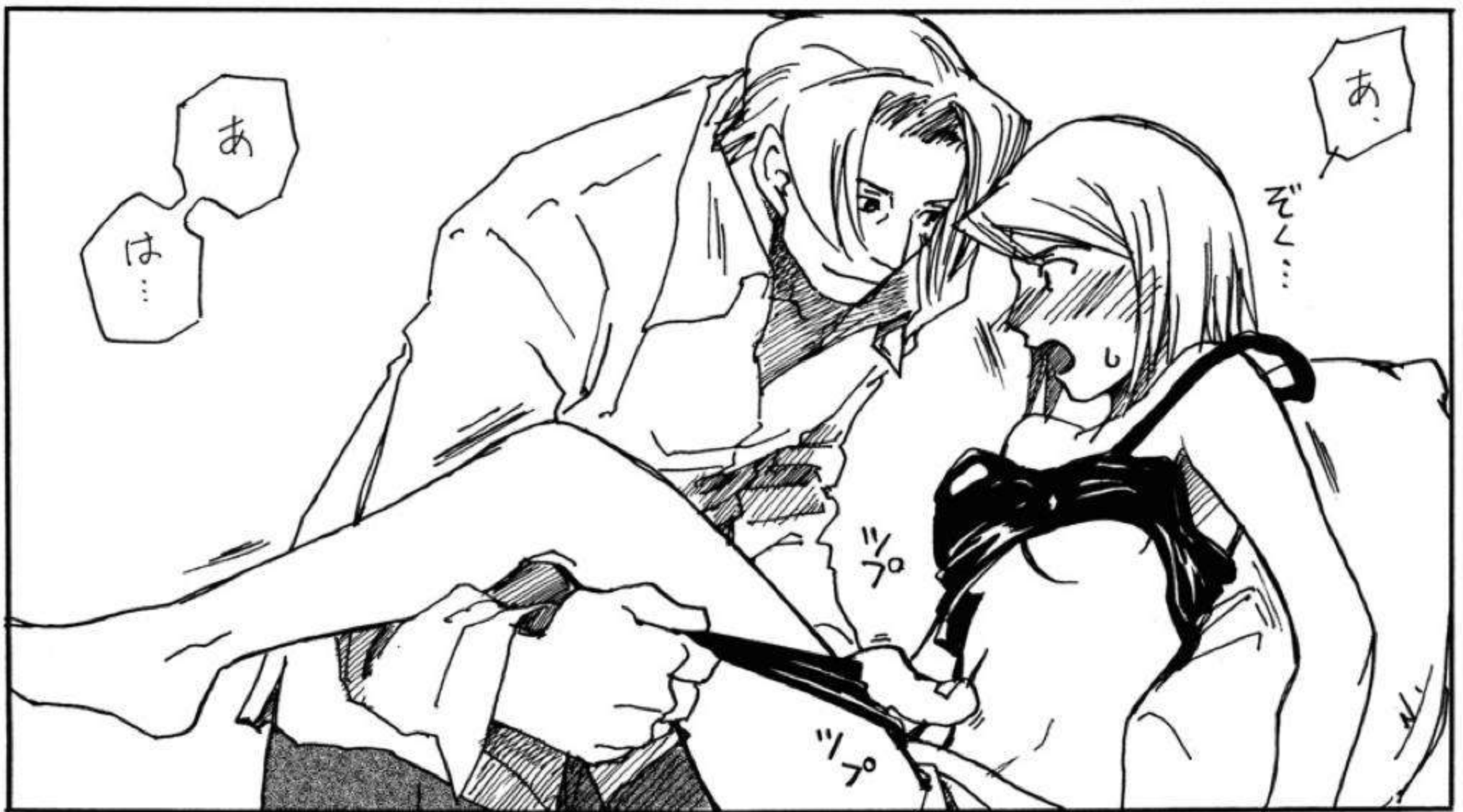
うわ嬉しそう



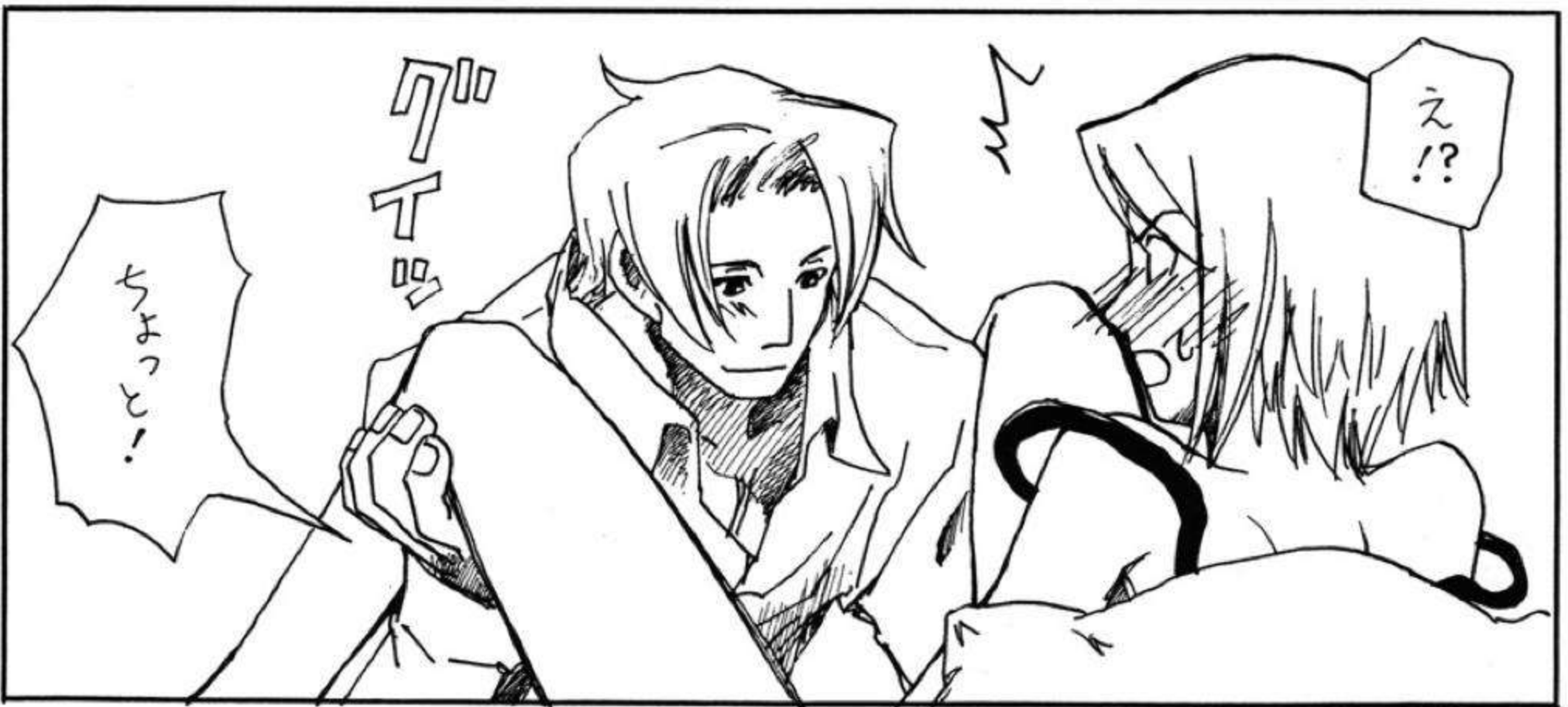
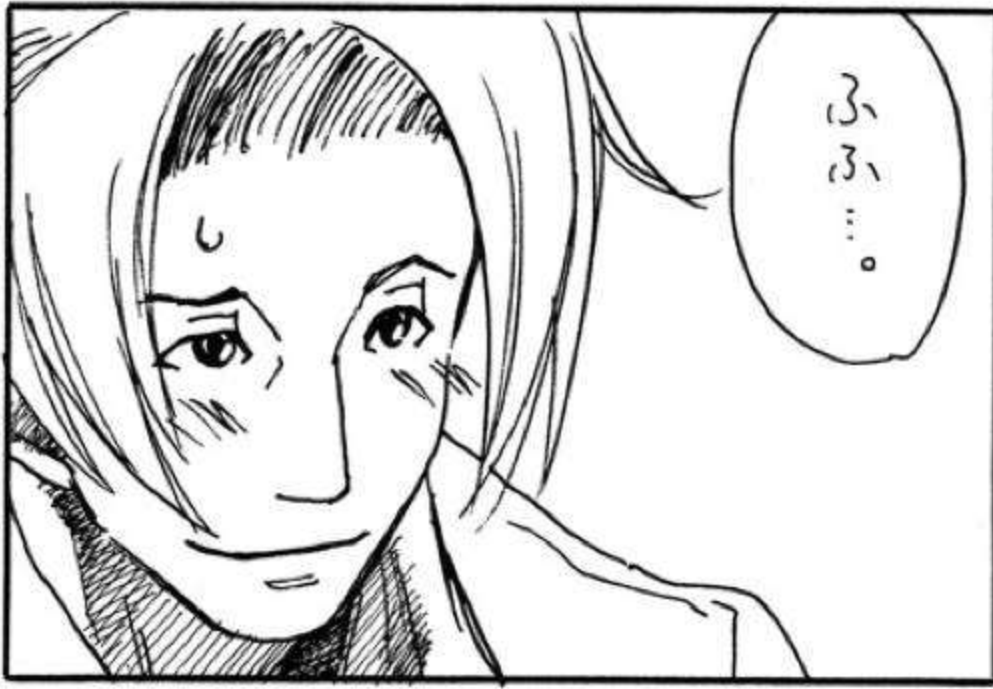
こーいう事を望
んでココへ来た
のか？

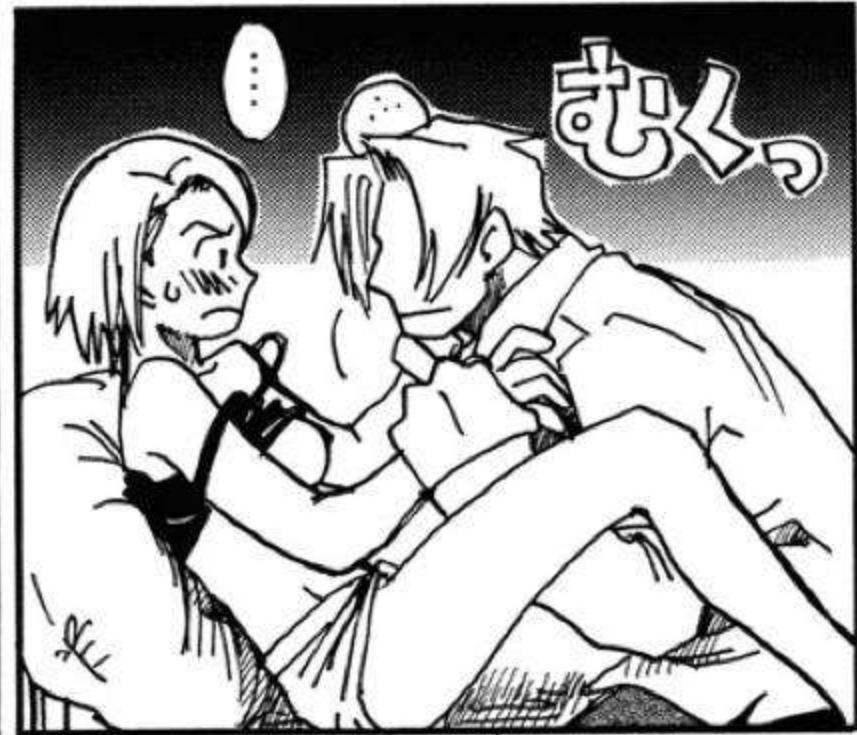
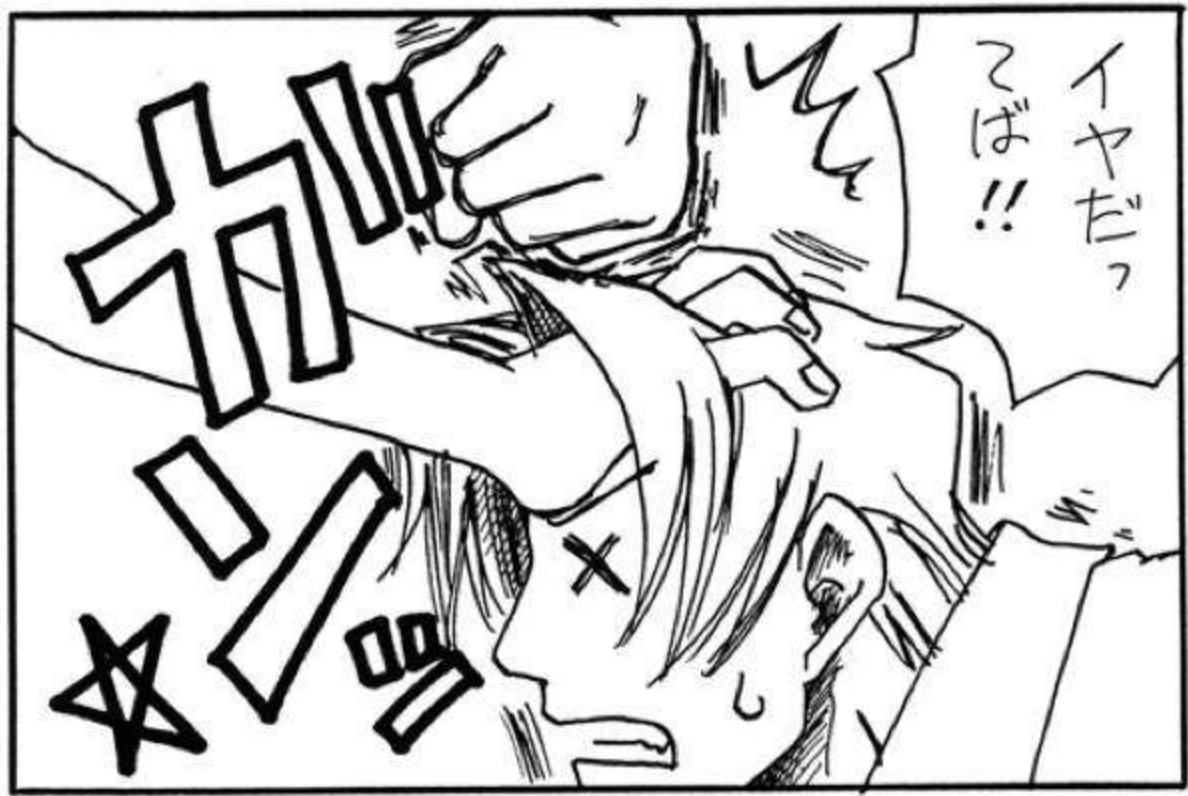


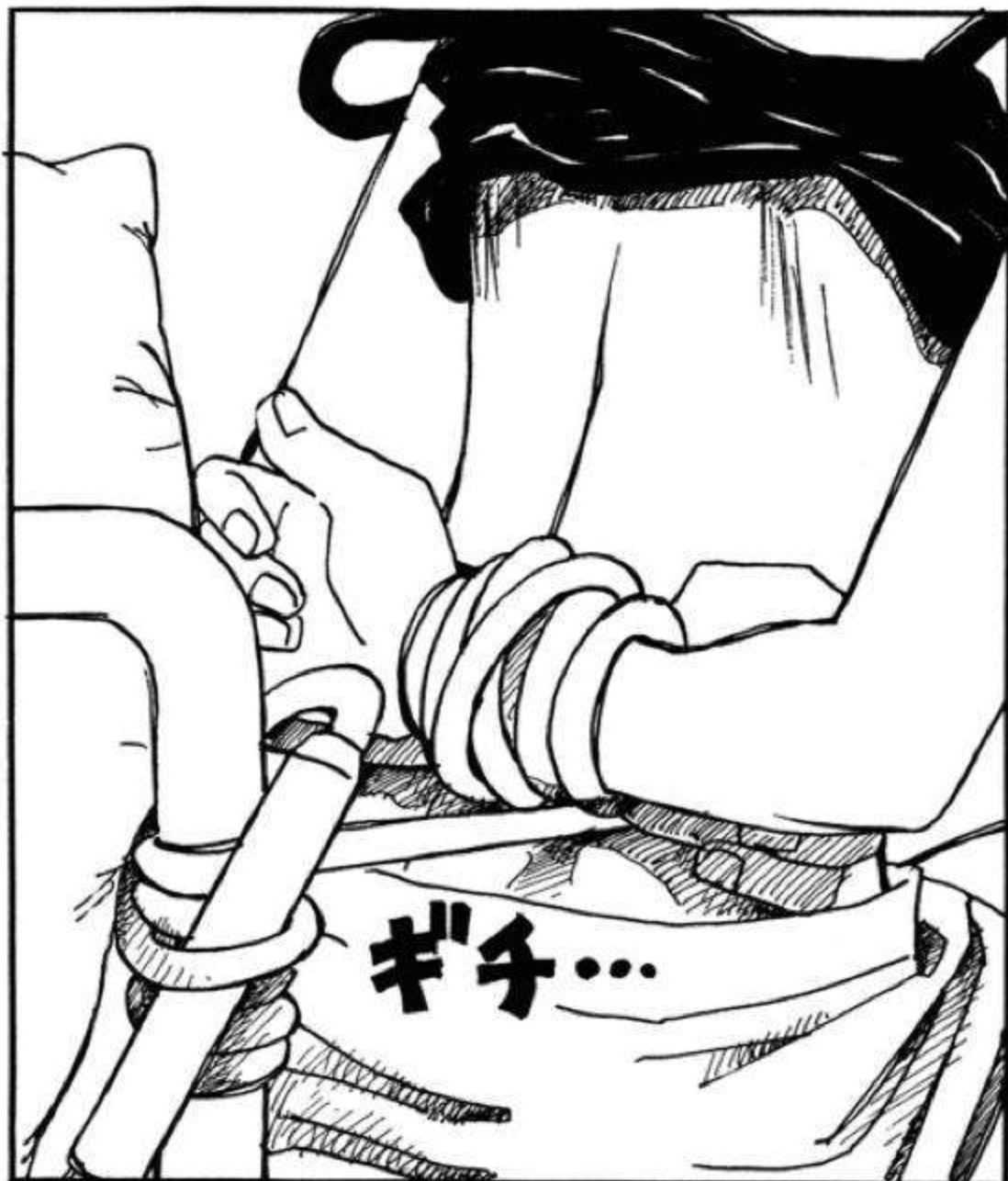
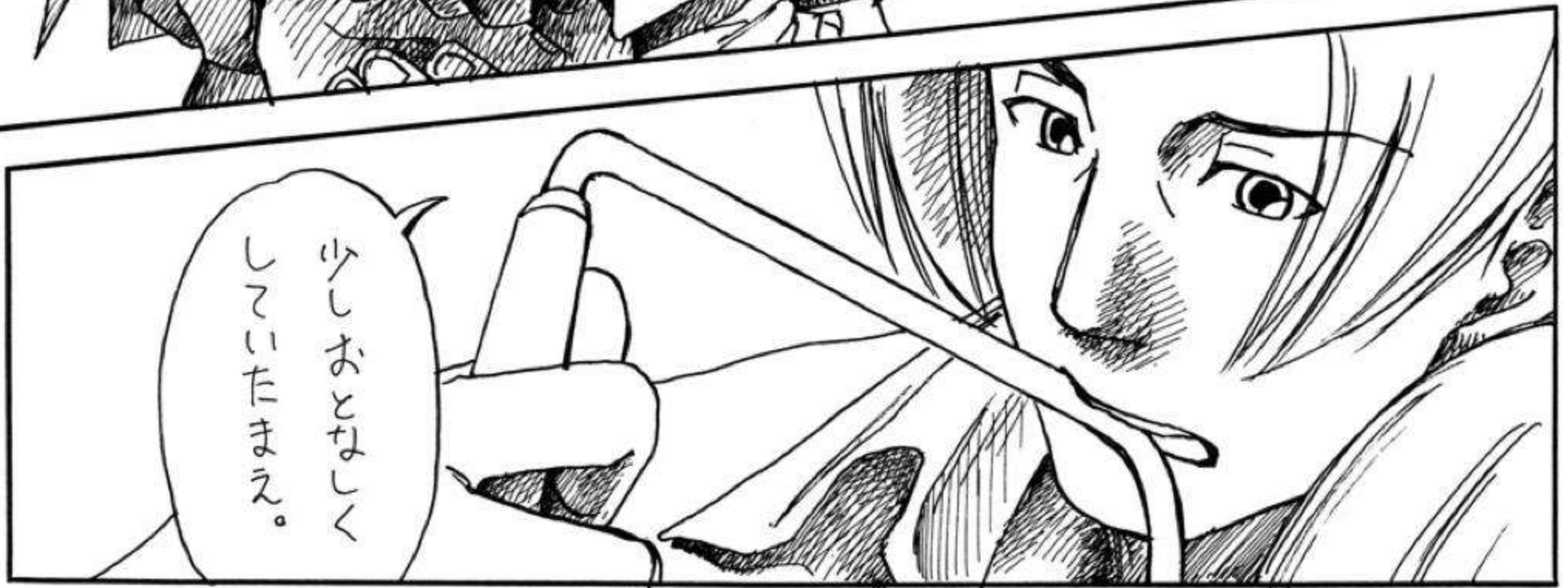


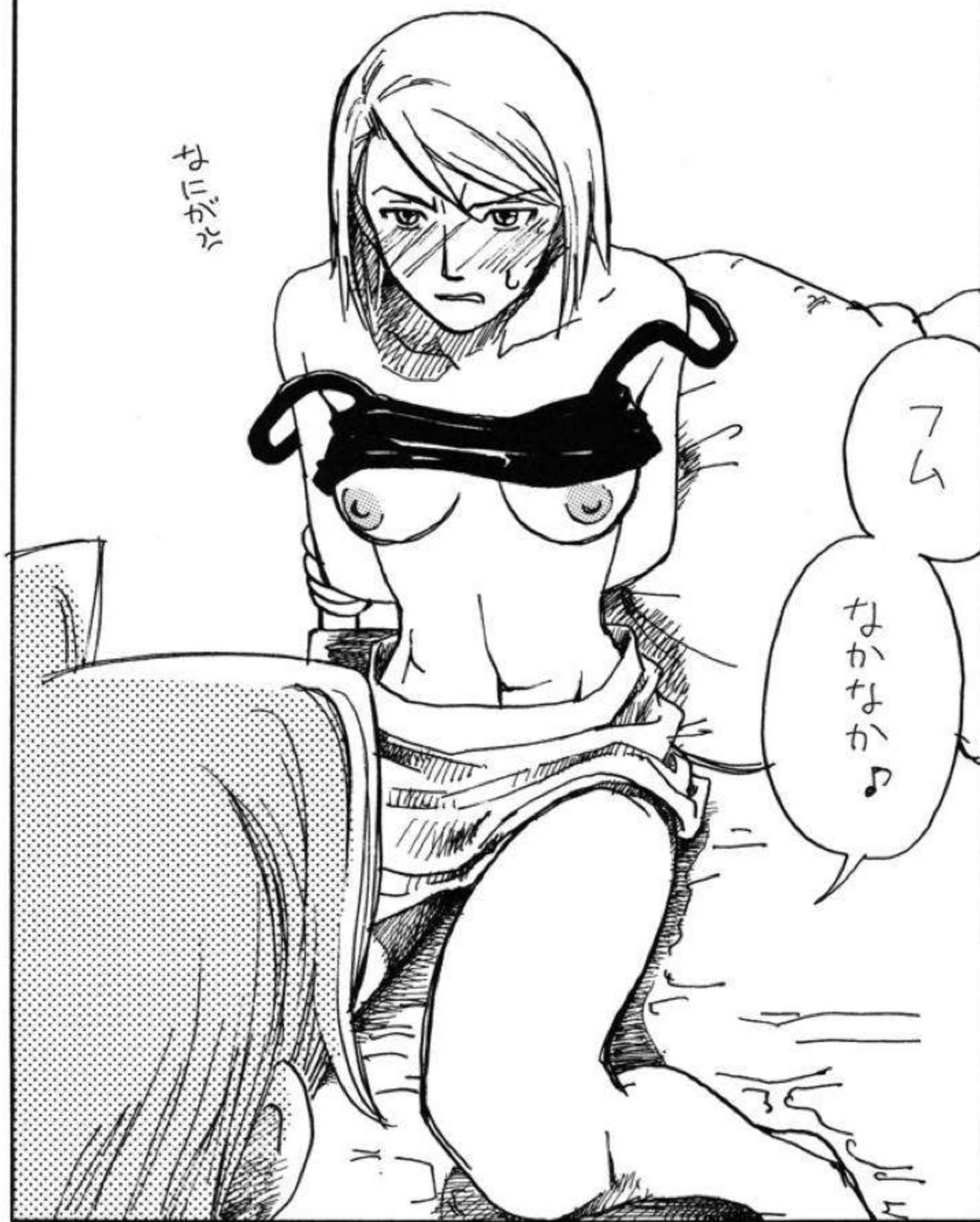












はがくは

なかなかなか



これは...

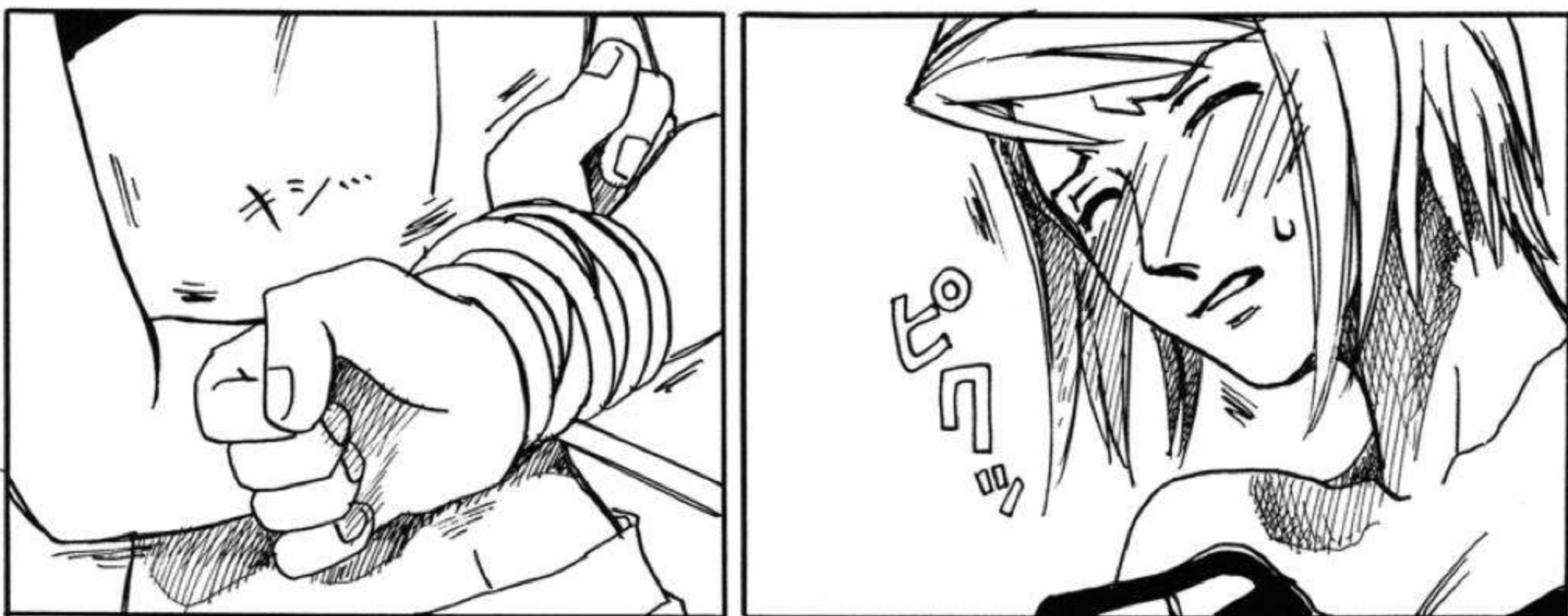
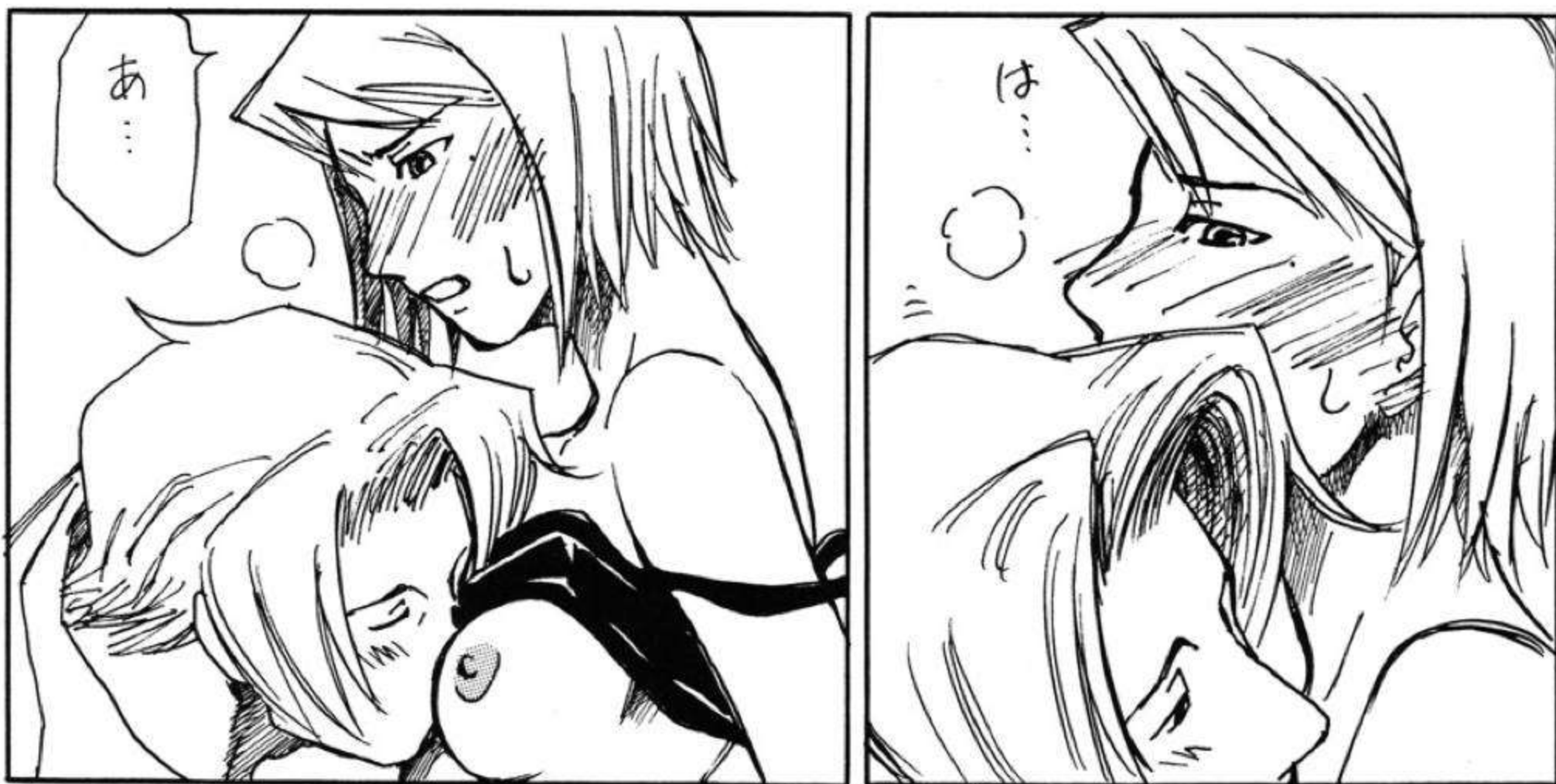
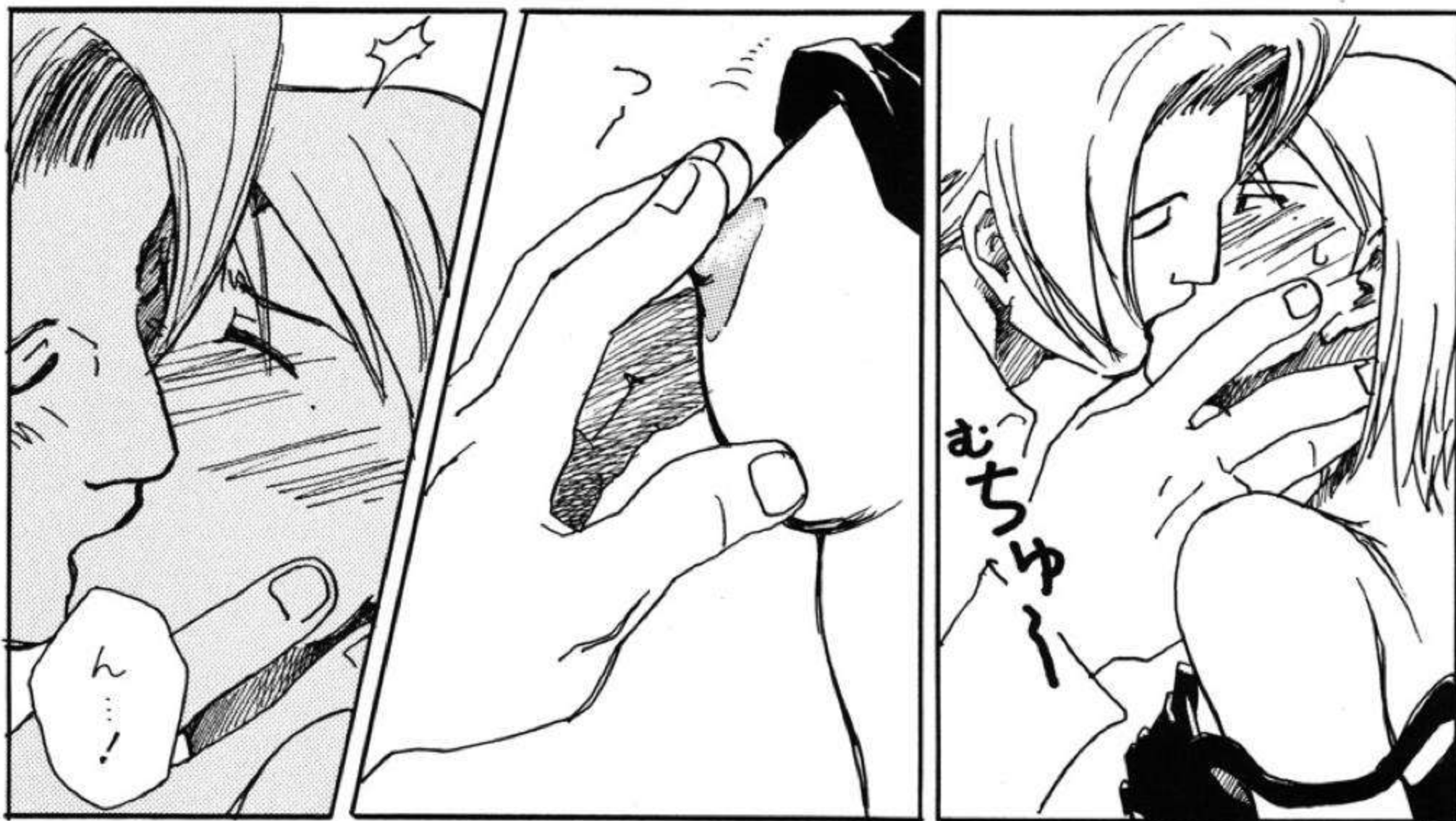
ム

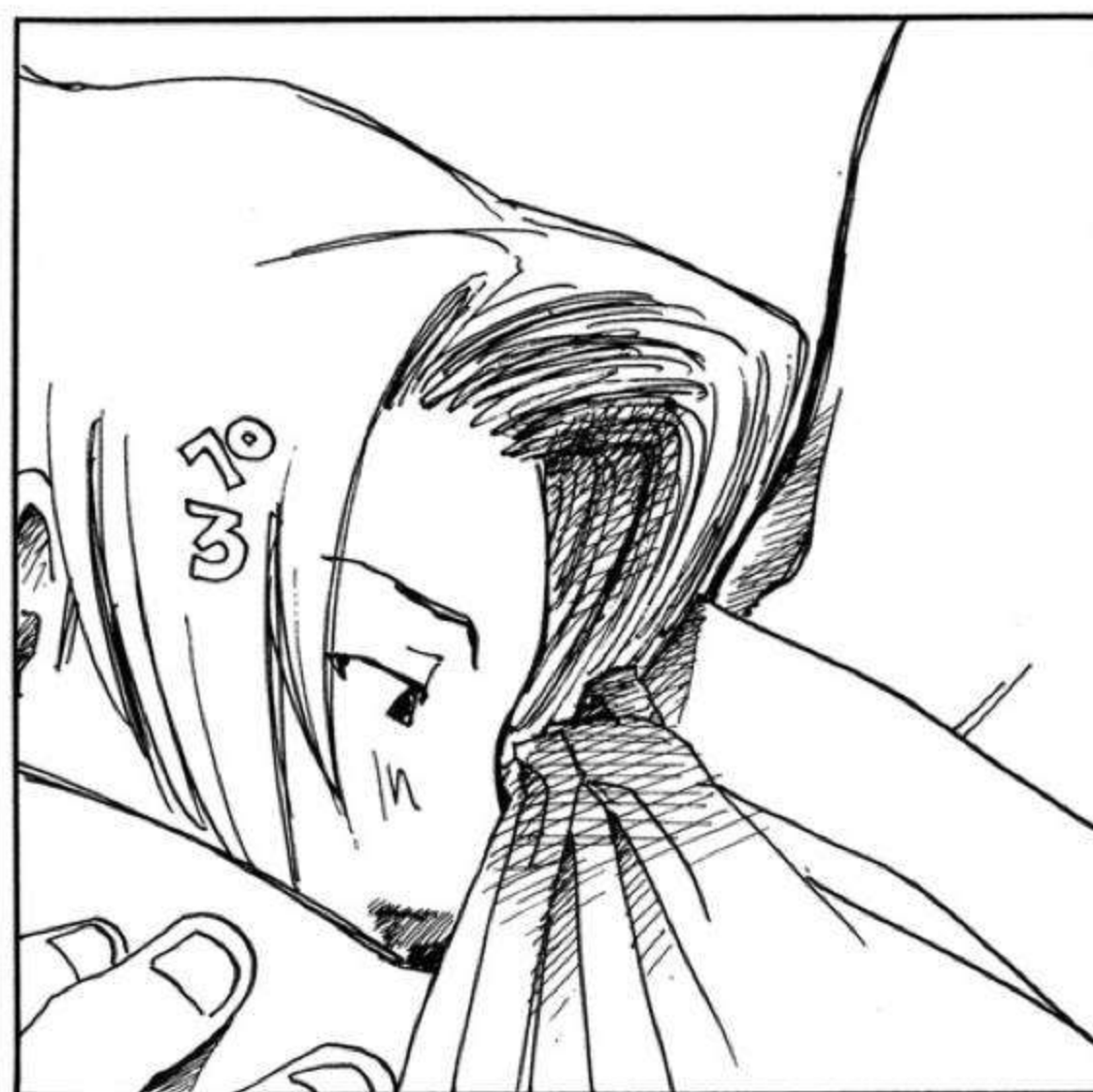
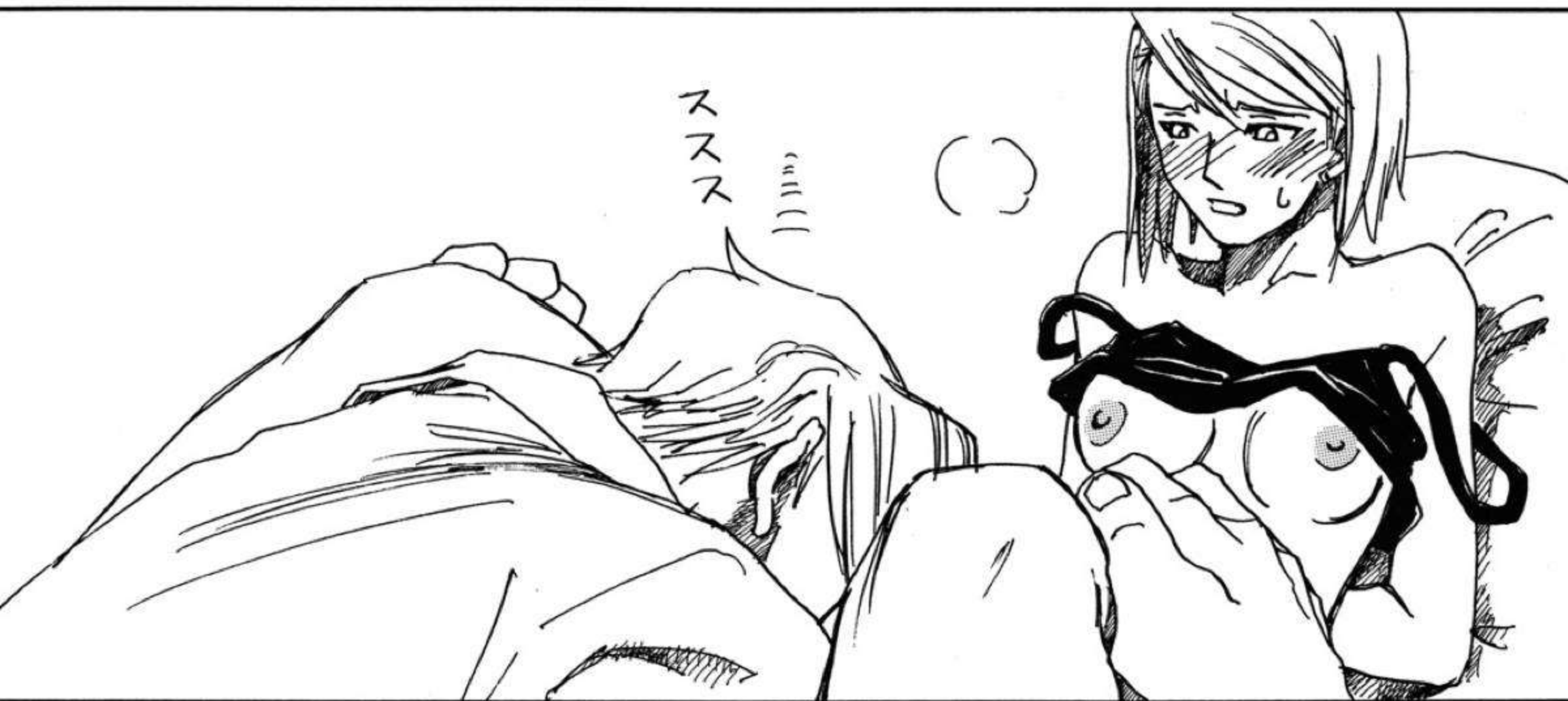


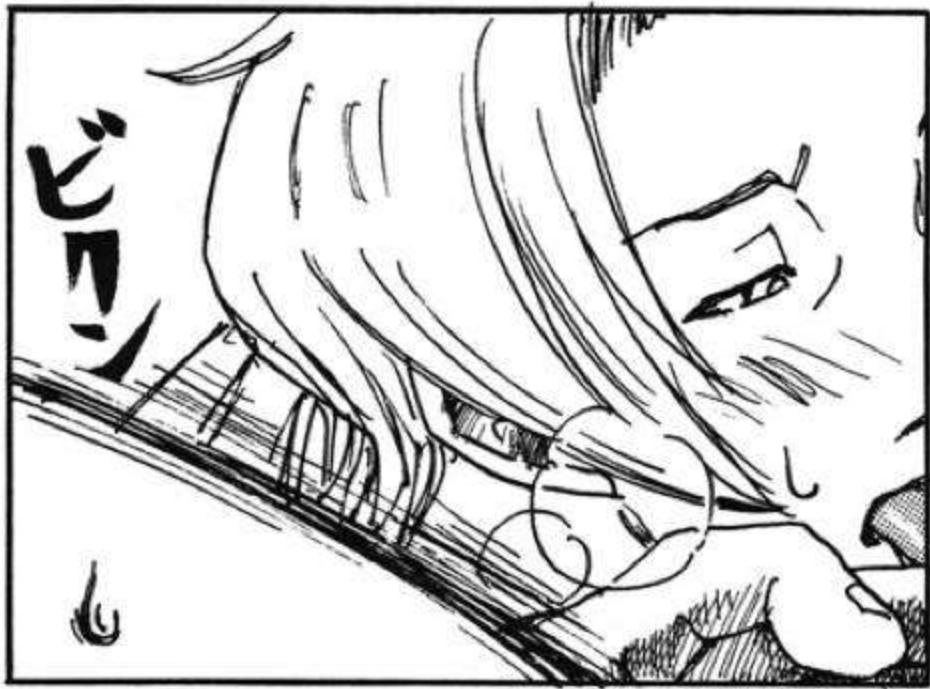
君があとなしく
していれば、こん
な手荒な事は
しない。

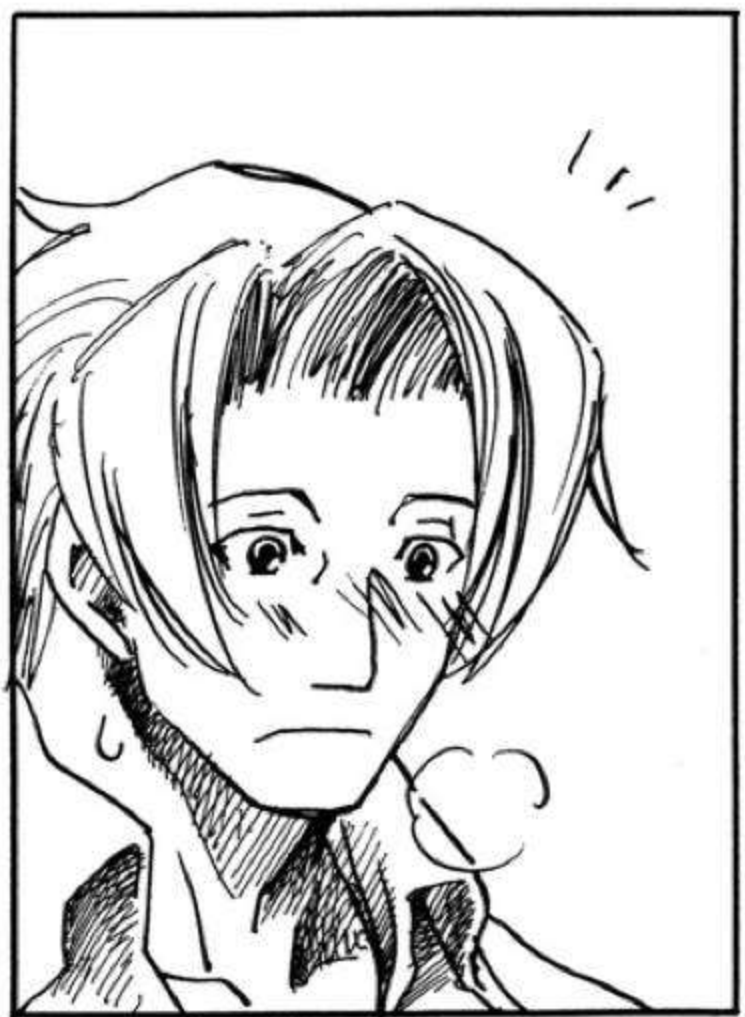


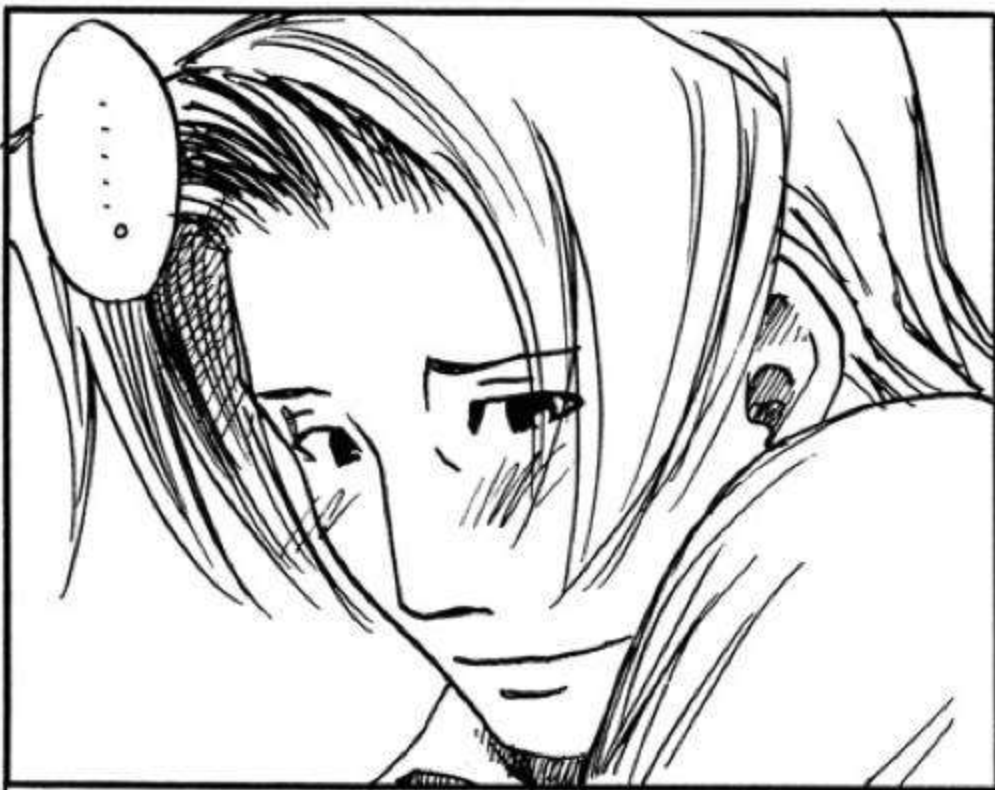
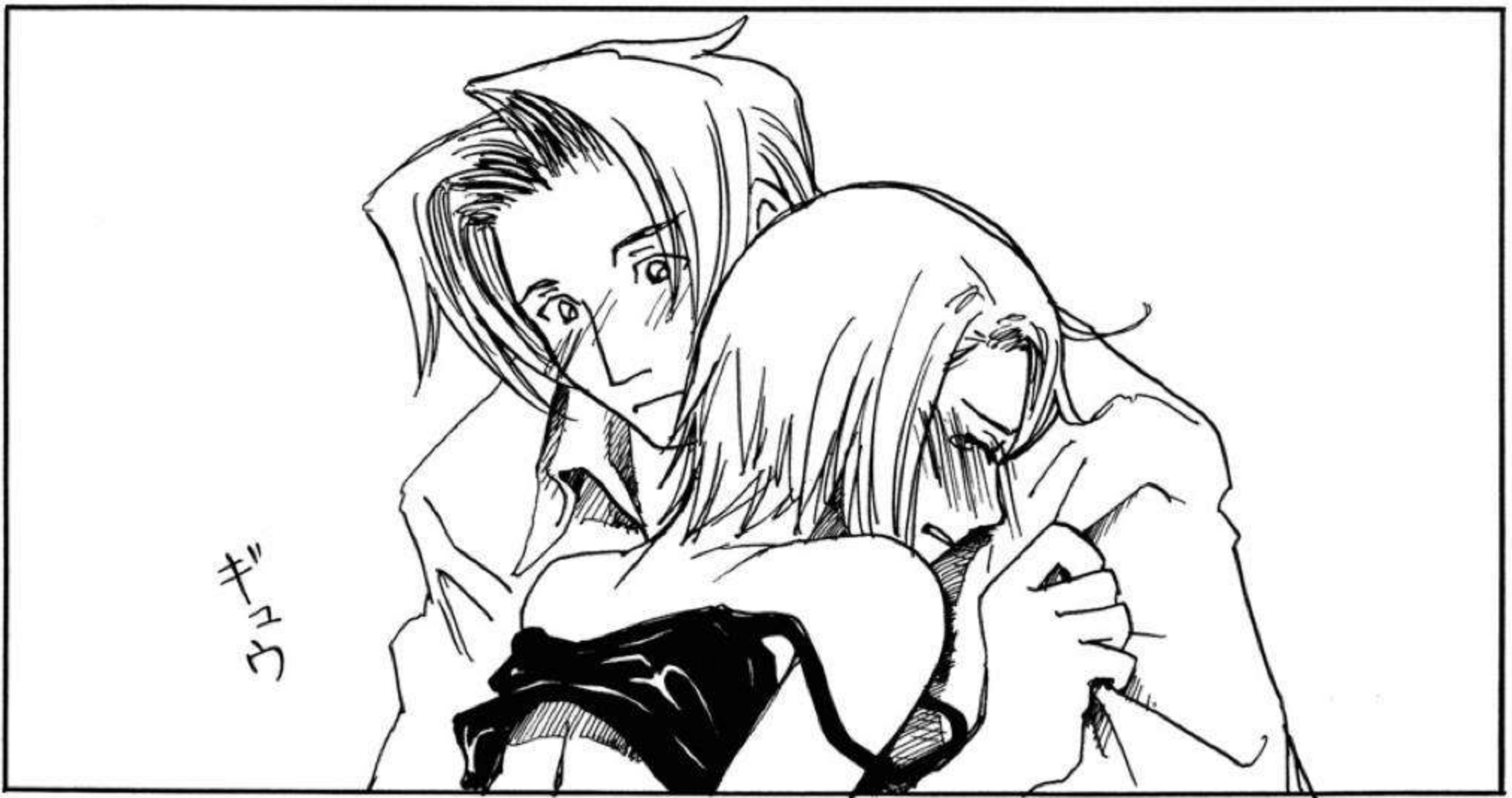
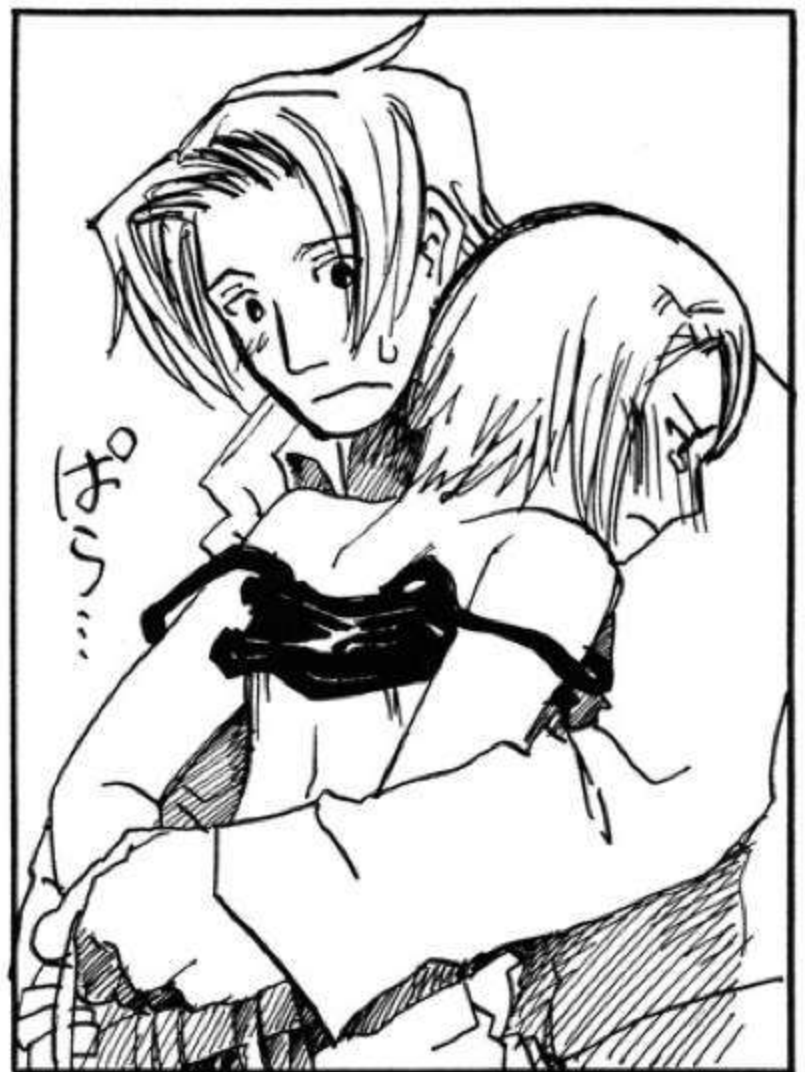
まさかこーいう
趣味があるの
かしら？

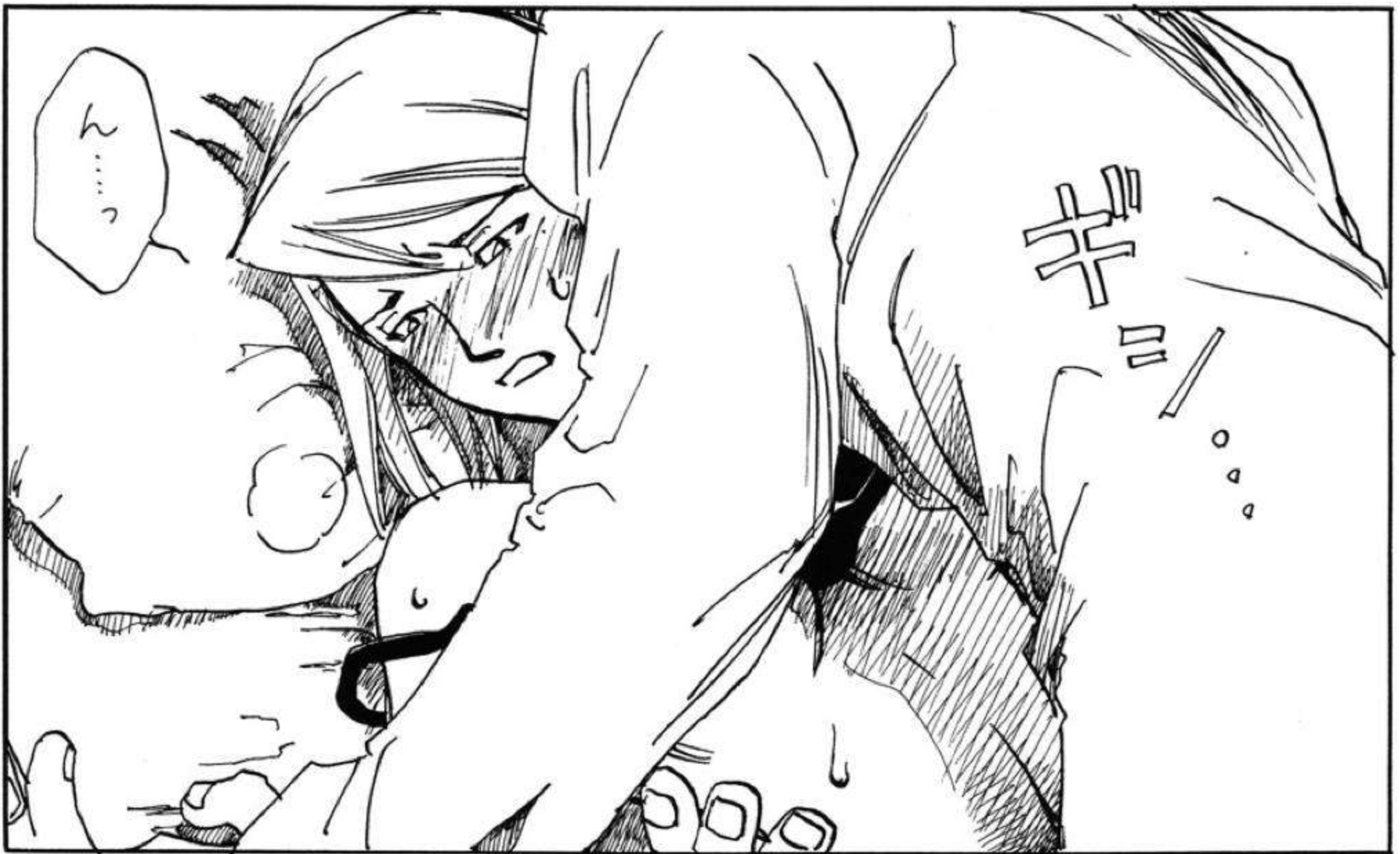


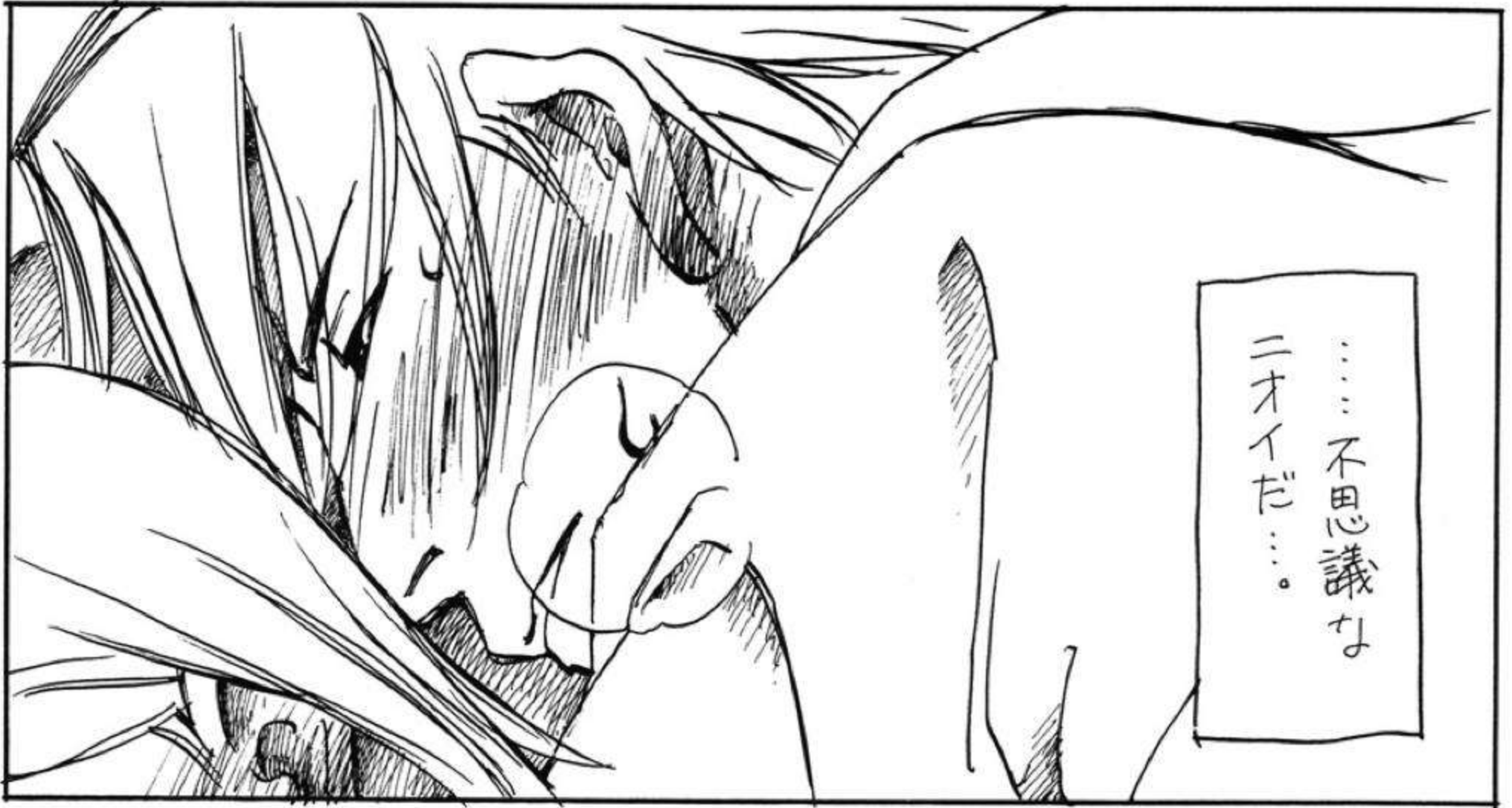




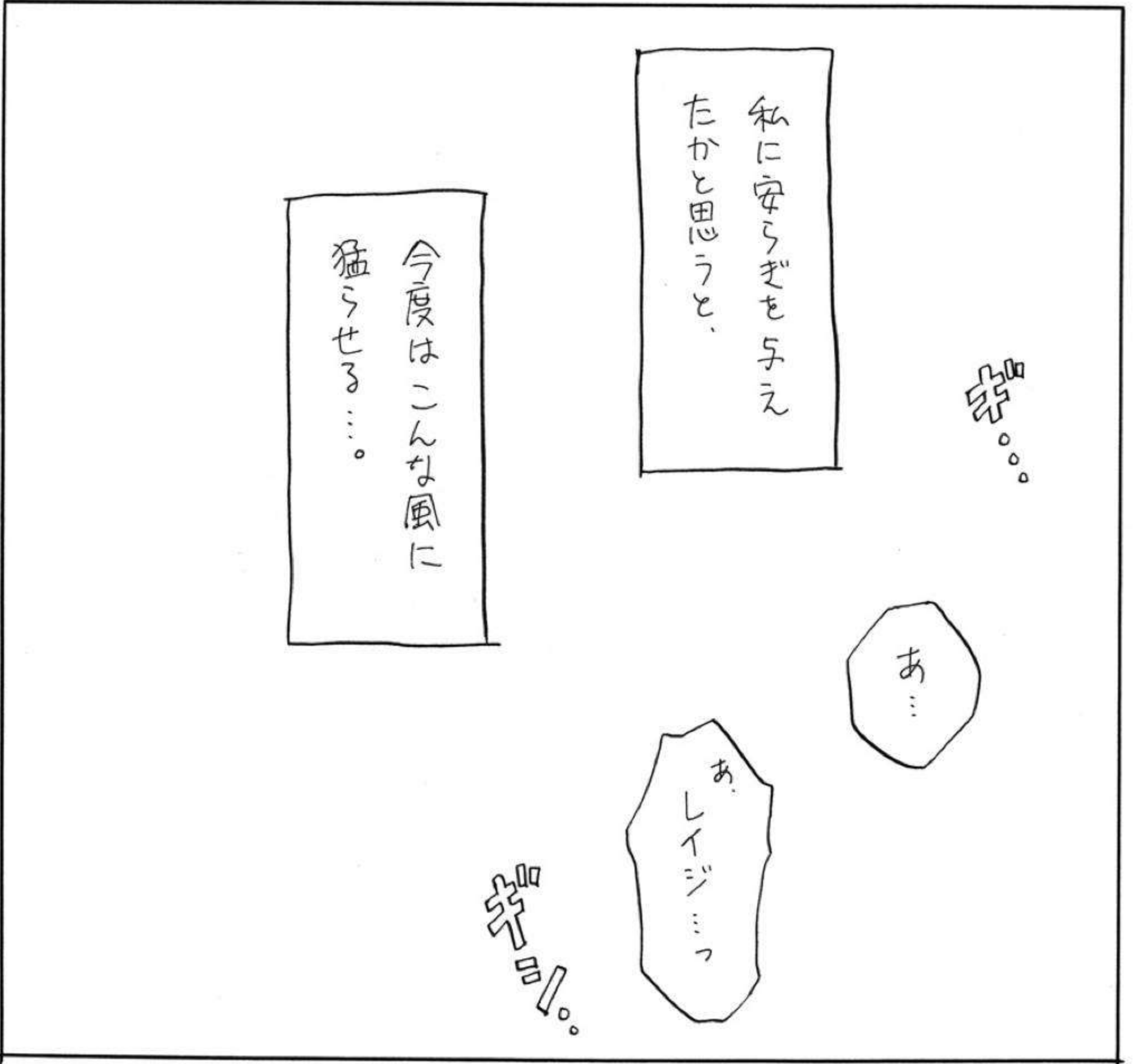








……不思議な
ニオイだ……。



私に安らぎを与え
たかと思つと。

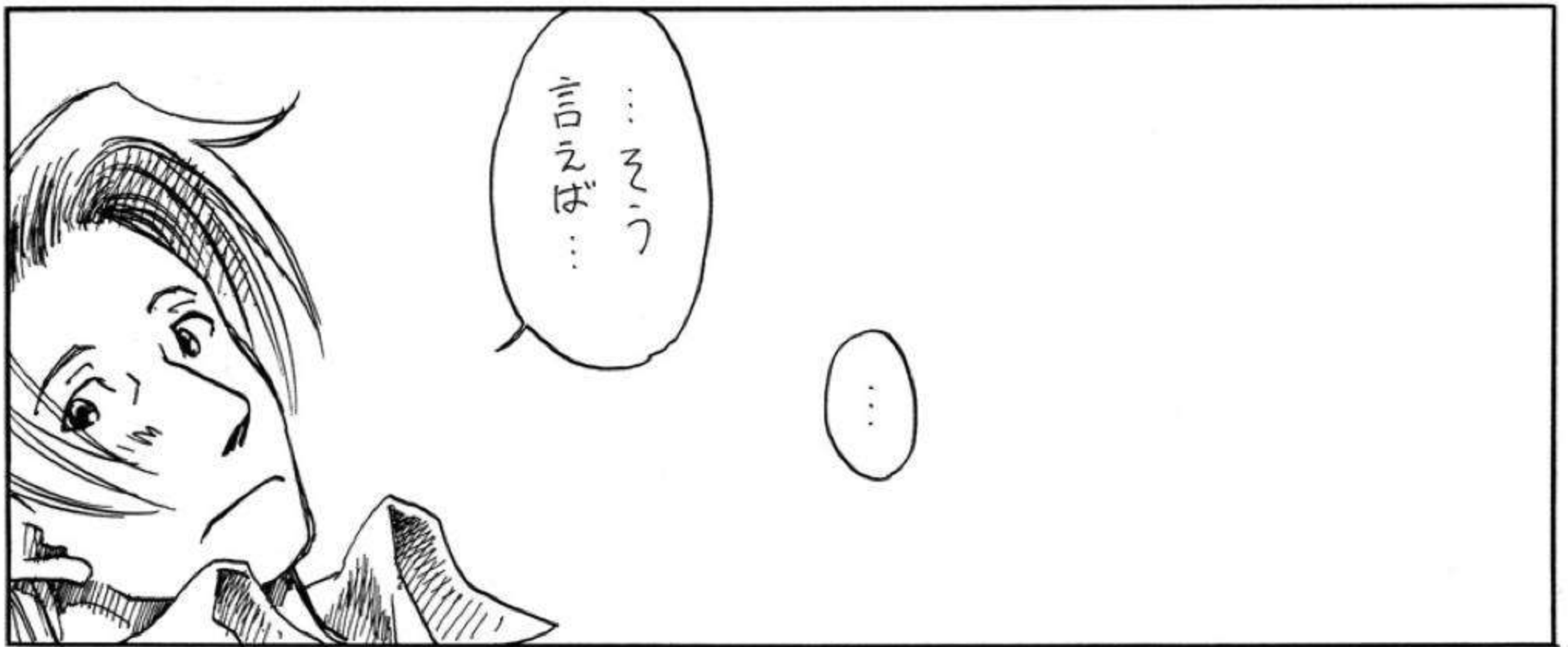
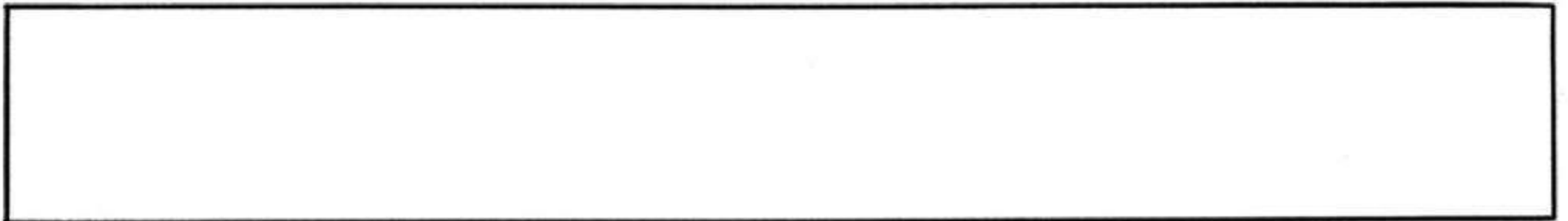
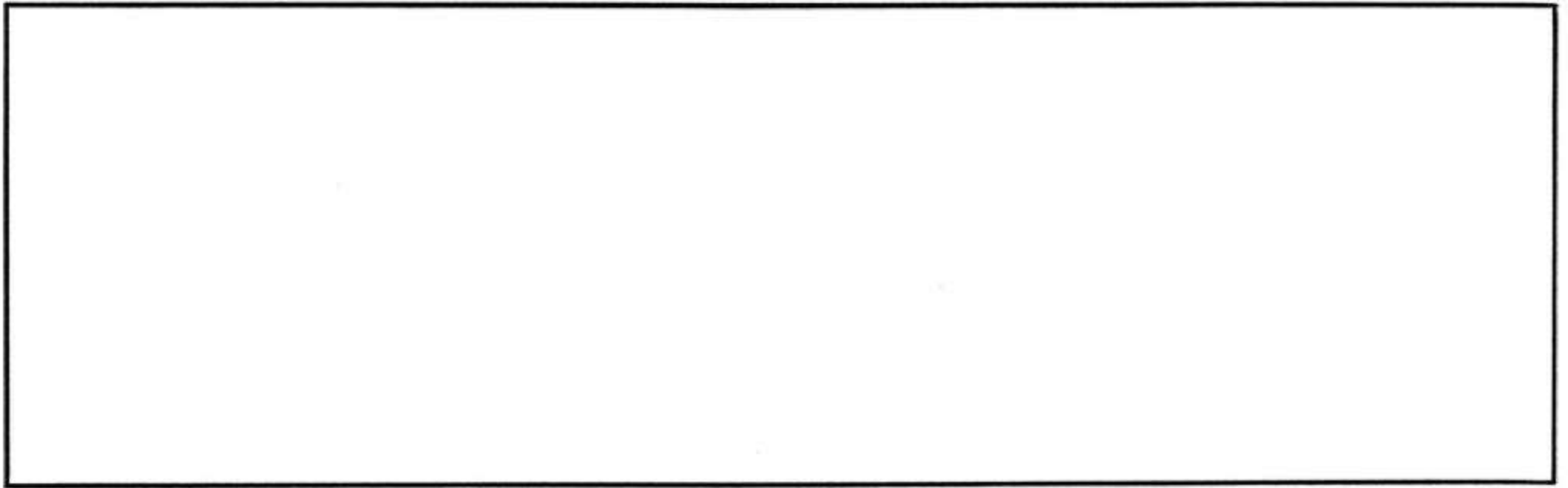
今度はこんな風に
猛らせる……。

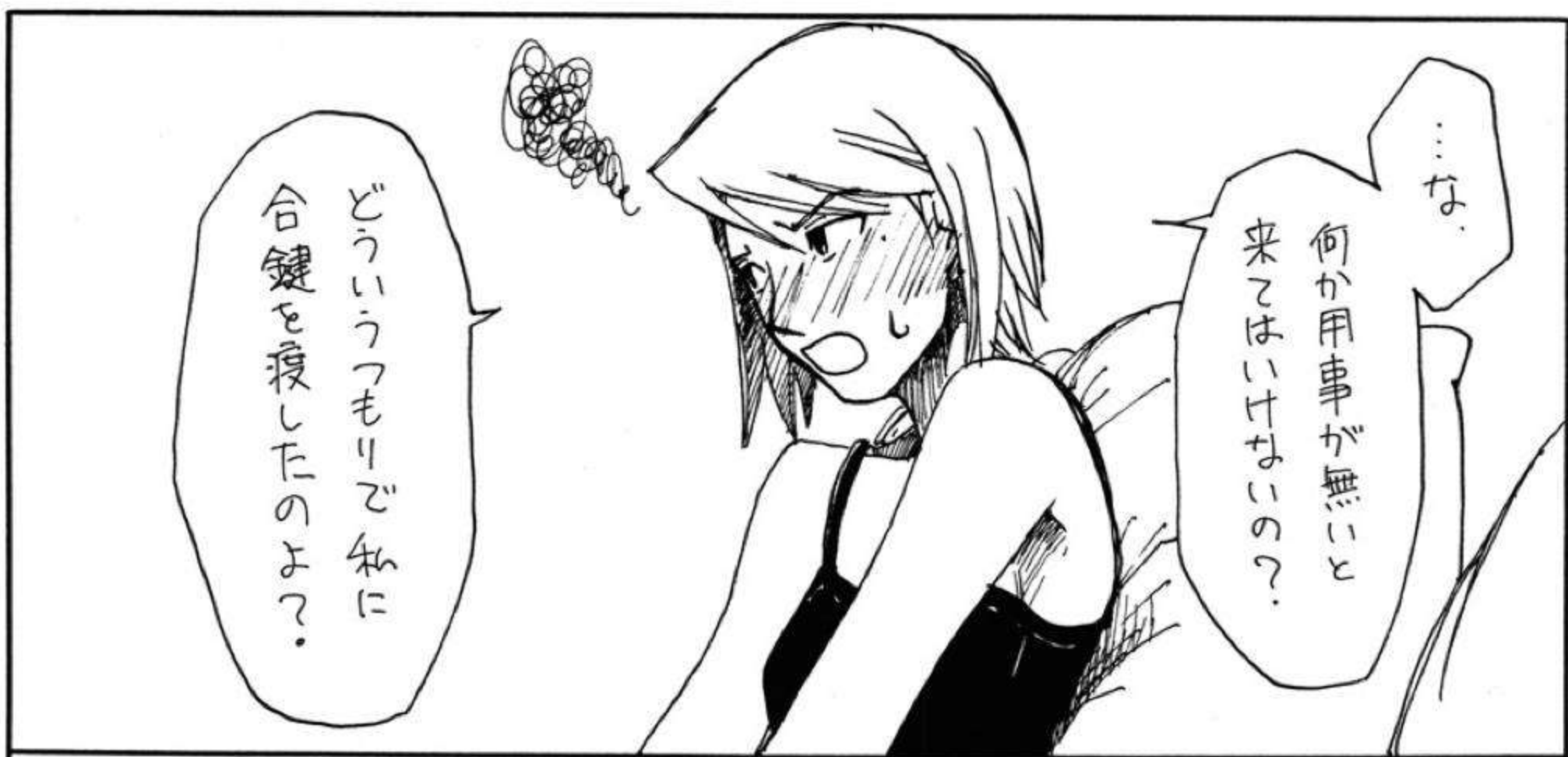
キョロ

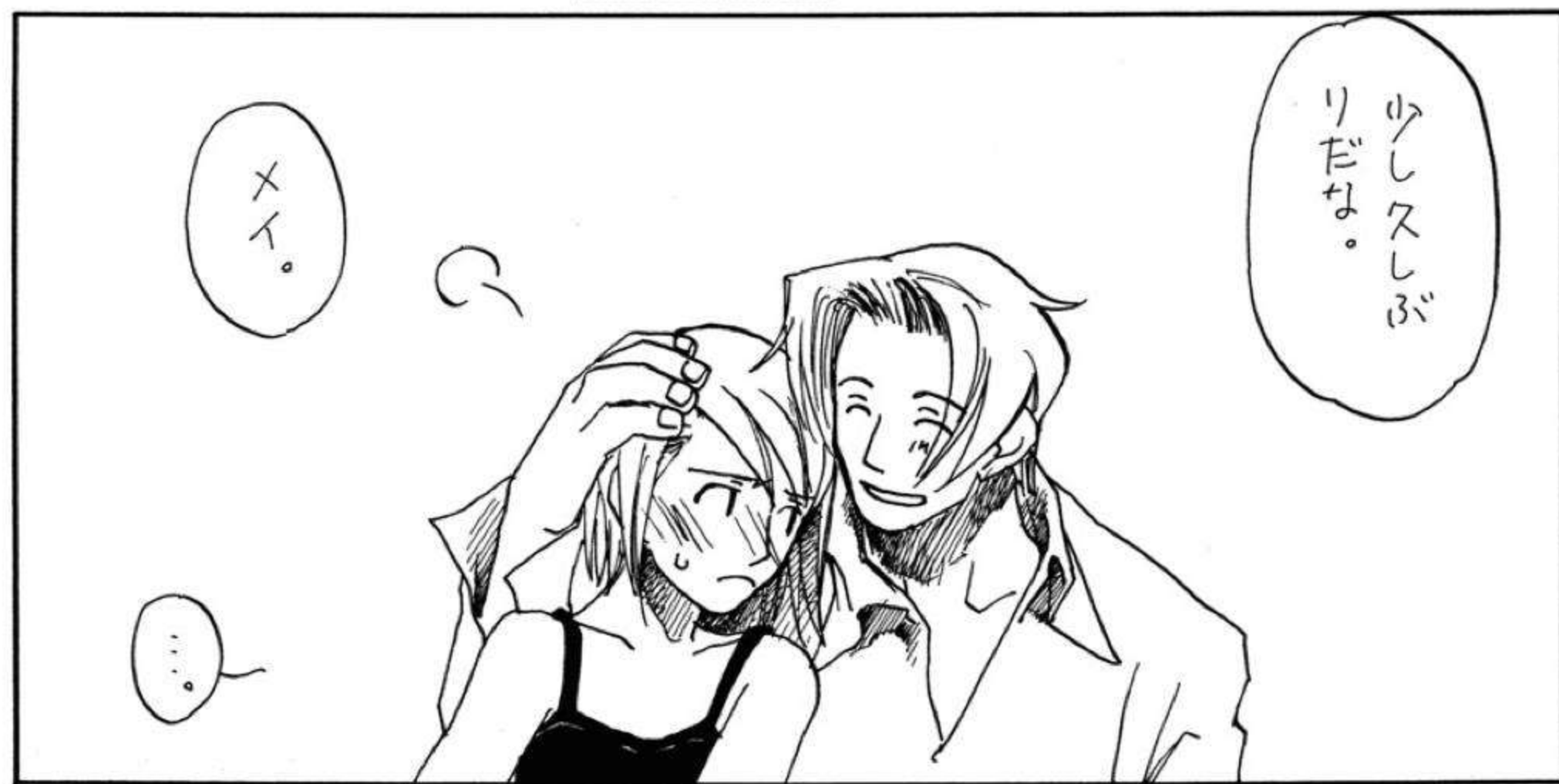
あ……

あ、
レイジ……ッ

キョロ







END



うちのみったんは
ちょっとおっぱい星人。
でも尻とかくびれとか
うなじとか口とか耳とか
も大好きww 様は全部
奥たん全部ww

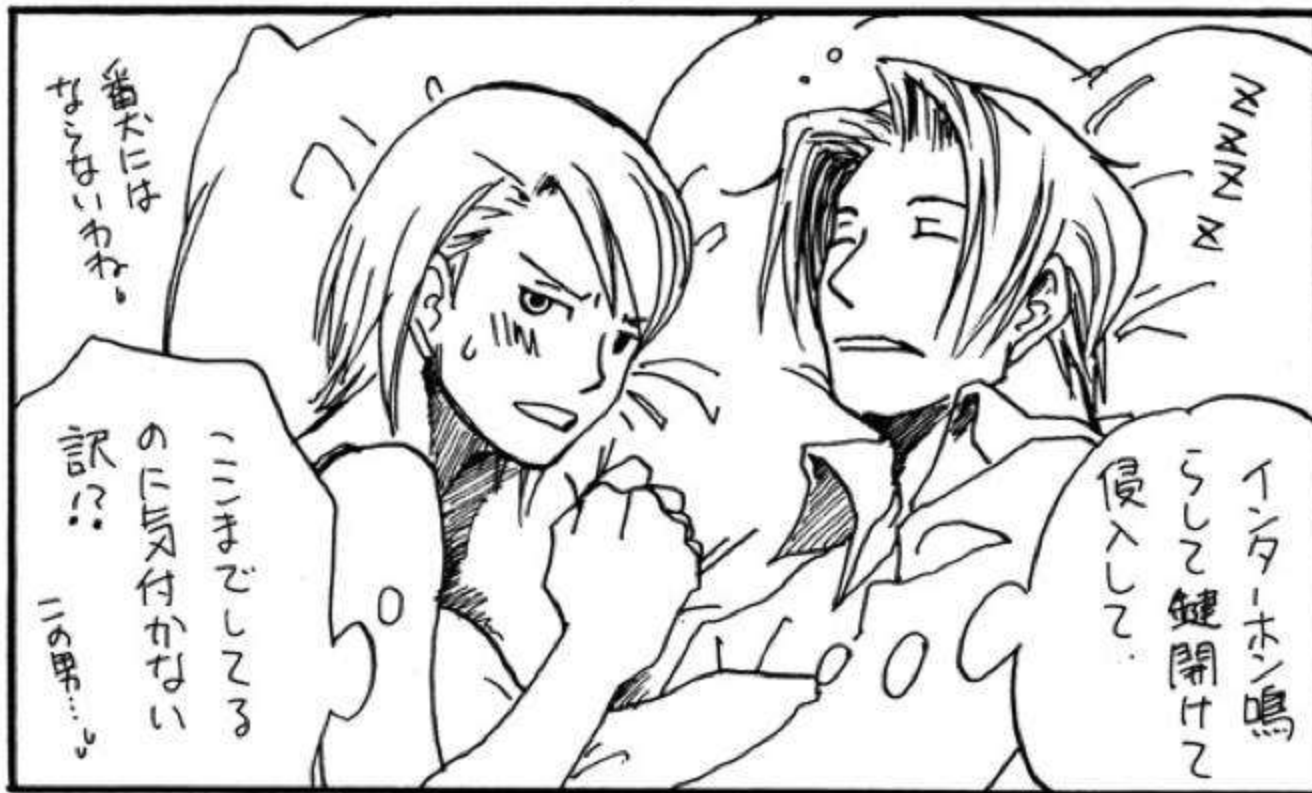
R×M3

いや～いぢめましたね。コレ以降なんかみったんがちょっとずうずうしくなってきた気がするけど、別にみったんがSだとは思ってないです。たまにいぢめたくなっちゃう男のコレ特有のあれでないかとww 相手が奥たんみたいな膈気ならまあいぢめたくもなるでしょう。え？私？ 私は別にいぢめたいとかありませんよ？ (HAHAHAHAHA←かかいた笑)

ふと気付いたのですが、うちの奥たんは長持ちイイと涙線がゆるんでしまうタイプの様です。R×M1の時は初めてと言う設定にしたので、痛いのも手伝って涙が出たという風にわざと描きましたが…よく見たらどの本でも佳境に入ると涙が出てる。私自身あまり深く考えずに描いてましたわアレは。二ついうのも一種のエロスの表現かも知れん。…しかしエロス関係なくても結構泣くんではねうちの奥ww みったん罪な男だなあww

R×M3もご購入下さった方がよくくれた感想に、「ヤク女の御陰はホントに奥が可愛くてしゃがみんたなあ…と言う事を感じとれて嬉しいww みたいなのが多かったですww ありがとう御座いますww あんなにいぢめてるのにね私の「奥たん可愛いとハハハ」思考がみったんに宿っている様ですな。

● 勇気を出して初めての侵入 ●



ガッポーン...
P数が足りない...
↓の豪氏は R×M2のおくづけだったのですが、
その後 彼の計報を聞く事になる。
生き返ってくれたら ミツメイとからませ
面白い話がいろいろ出来たらしい... ㊦



後記

この再録本を作るために貯金を頑張って数ヶ月…。基本ピンボケなので少しずつしかたまらず、伸び伸びに伸びて やっつと形にする事が出来ました(泣) 長い間 お待ち下さった方、ホントに申し訳ありませんでした。ありがとうございます。

編集時も波乱に満ちておりました。原稿が行方不明になったりPCが寿命で壊れたり、あげくの果てには原稿の上にゴミが乗っており、どする事も出来ないまま約30分原稿の周りでオタオタしてました。30分も居座るなまこヤロー!!(半泣) 裏面で良かった…ホント

さて、この本はまだ前編なので、当然後編も作るつもりです。その時は新しく増やすページをもっとまともに漫画にしたいですね。頑張ってお金も貯めよう。いつも応援くださる皆様、ありがとうございます!。その声のおかげで今日までミツメイを描き続ける事が出来ました。これからもよろしくお願いします。

by ヤチ

おくづけ

2007.12.29 くりえい社様

爆走スペシャル

<http://www003.upp.so-net.ne.jp/yachiko/>

A watercolor illustration showing a close-up of hands holding a red garment. The hands are rendered in shades of brown and grey, with detailed shading. The red garment is the central focus, with some blue and orange elements visible. The overall style is soft and painterly.

R X M

R X M2

R X M3